

取扱説明書

はじめに

接続

ビデオ編

ビデオ編

DVD編

DVD編

故障かな?

その他

DVD/VHSコンビネーションデッキ DV-100V

このたびは製品を
お買い上げいただき、
ありがとうございます。

製品を正しく理解し、ご使用いただくために、ご使用の前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。
お読みになった後は、いつでもみられるところに必ず保存してください。

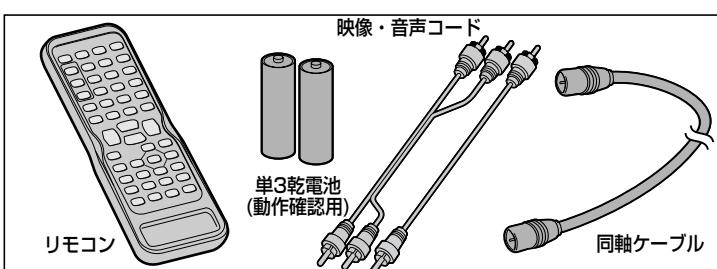
G-CODE® VHS SQPB iMHD



MP3 TruSurround™ by SRS



付属品が同梱されているかお確かめください



保証書について

- 保証書に販売店名と購入日（購入日を証明する納品書や領収書）の記入、納品書や領収書がありまぜんと保証期間内でも万一故障がある場合に有償修理になることがあります。内容をご確認の上、大切に保管してください。

Gコード(またはG-CODE)は、ジェムスター社の登録商標です。
Gコードシステムは、ジェムスター社のライセンスに基づいて生産しております。

もくじ

はじめに

・安全のために必ずお守りください	4
・使用上のお願い	8
・おもな特長	14
・各部のなまえ	15

接続・設定について

・アンテナ線のつなぎかた	20
・同軸ケーブルの加工のしかた	21
・同軸ケーブルとアンテナプラグ（市販品）のつなぎかた	21
・本機とテレビの接続	22
・アナログオーディオ機器との接続	24
・デジタル入力端子付きアンプとの接続	25
・ドルビーデジタルまたはDTS対応アンプやデコーダーとの接続	26
・ビデオ/DVDの切換操作について	27
・本機の機能操作について	28
・日付と時刻の合わせかた	30
・自動チャンネルの設定	32
・受信チャンネル一覧表	34
・不要なチャンネルの削除（スキップ）とチャンネル復帰	36
・チャンネル設定変更	38
・チャンネル表示設定画面について	39

ビデオ編 再生のしかた

・再生のしかた	40
・早送り/巻戻しのしかた	41
・スロー再生	41
・ビデオサーチ	42
・ピクチャーセレクト	43
・静止画再生	44

ビデオ編 録画のしかた

・テレビ番組の録画	45
・ワンタッチタイマー録画	48
・録画予約	49
・Gコード [®] 予約	52
・予約内容の確認	54
・留守録リターン	55
・予約延長設定	56
・予約内容の修正/取り消し	58
・サテライト予約	60

ビデオ編 便利な使いかた

・音声多重放送について	62
・テープの頭出し	63
・表示ボタンの使い方	64
・テープポジション	65
・CMスキップ	66
・テープのダビングについて	67
・テープのダビングをするには	68

もくじ**はじめに****接続****ビデオ編****ビデオ編****DVD編****DVD編****故障かな?****その他****DVD編 再生のしかた**

・DVD、音楽用CDの再生	69
・早送り/早戻しをする	71
・続きから再生する（リピューム機能）	72
・一時停止（静止）	73
・チャプターやトラックを頭出しする（スキップ）	73
・コマ送り再生	74
・スロー再生	75
・繰り返し再生（リピート再生）	76
・繰り返し再生（A-Bリピート再生）	77
・プログラム再生	78
・ランダム再生	79
・ディスクメニューを使う	80
・タイトルメニューを使う	81
・希望するチャプターまたはタイトルからの再生	82
・希望するタイムカウントからの再生	83
・希望するトラックからの再生	84
・音声（言語）をかえる	85
・字幕（言語）をかえる	86
・アングル（カメラアングル）をかえる	87
・ズーム再生（画面上で拡大）	88
・MP3ディスクの再生	89
・MP3ディスク再生時の画面表示切りかえ	90
・MP3ディスクを希望するトラックから再生する	91
・MP3ディスクをプログラム順に再生する	91
・MP3ディスクをランダム再生する	92

DVD編 再生中に切りかえる

・黒レベル設定	93
・SRS TruSurround設定	93
・マーカー設定	94
・画面表示の切りかえ	95

DVD編 設定をかえる（セットアップ）

・設定一覧（出荷設定）	96
・言語設定	97
・言語コード一覧表	100
・映像設定	101
・音声設定	104
・パレンタル設定（視聴制限）	106

故障かな？と思ったときは

・ここをお調べください	108
-------------	-----

その他の

・用語の解説	110
・索引	112
・仕様	114
・アフターサービスについて	115

はじめに

安全のために必ずお守りください

安全のために必ずお守りください

安全にお使いいただくために

この製品を正しく安全にお使いいただくために、次の事項に注意してください。

絵表示について

■この取扱説明書および製品の表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。表示と意味は次のようにになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



△記号は注意(危険、警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。



○記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け)が描かれています。

絵表示の意味



・注意してください。



・高温に注意してください。



・破裂に注意してください。



・指をはさまないよう注意してください。



・絶対に行なわないでください。



・絶対に分解/修理はしないでください。



・絶対に触れないでください。



・絶対に水場では使用しないでください。



・絶対に濡らさないでください。



・絶対に濡れた手で触れないでください。



・必ず指示に従い、行なってください。



・必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

おことわり

・製品本体やリモコンなどのイラストは、実際の商品と形状が異なる場合があります。

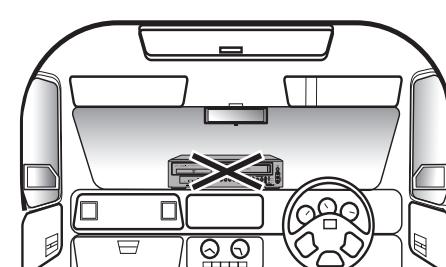
⚠ 警告 お車の中ではご使用にならないでください

本機は車載用ではありませんので、お車の中ではご使用にならないでください。また、自動車内に放置しないでください。

車載で使用した場合、車特有のノイズをひろい、音声や画像が乱れます。

窓を閉めきった自動車内では、夏場は高温になり、キャビネットが変形し、**発火**、**発煙事故**の恐れがあります。また冬場や雨期には結露が発生し、**本機の故障の原因になります**。

市販されている電源コンバーターなどや、お車に付いているACコンセントを使って本機を使用しないでください。



安全のために必ずお守りください

警 告

はじめに
安全のために必ずお守りください

本機や電源コードが異常なとき(煙が出ていて、異常に熱い、変なにおいがする)は使うのをやめ電源プラグをコンセントから抜く



- そのまま使うと火災・感電の原因になります。お客様による修理は危険ですからお求めの販売店に修理をご依頼ください。

本機の開口部(通風孔/カセットテープ挿入口など)から内部に異物をいれない



- 金属類や燃えやすいものなどを差し込んだりすると火災・感電の原因になります。
- 特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

本機の上に水などの入った容器を置かない
(花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品など)



- こぼれて本機の内部に入った場合、火災・感電の原因になります。

電源プラグは確実に差し込み、抜き差しが弱くなったものは使用しない



- 不完全な差し込みは接触不良となり発熱・火災・感電の原因になります。
- 時々点検をしてください。

電源プラグのほこりなどはとる



- 絶縁不良となり火災・感電の原因となります。
- ほこりをとる際は、かわいた布でふいてください。

雷が鳴りだしたらアンテナ線や電源プラグにふれない



- 落雷すると誘導電雷により感電することがあります。

本機内部に水や異物が入ったときは使うのをやめ、電源プラグをコンセントから抜く



- そのまま使うと火災・感電の原因になります。お求めの販売店にご連絡ください。
- 特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

本機を水でぬらさない
水滴のかかる場所に置かない



- 海岸・水辺や雨天・降雪時の窓辺での使用や設置に注意してください。
- 風呂場では使用しないでください。
- 内部に水が入ると火災・感電・故障につながります。

本機を指定(表示)された電源電圧(交流100V)以外で使用しない



- 指定(表示)以外で使用すると火災・感電・故障の原因になります。
- 接続する前に指定の電源電圧に適合しているかもう一度確かめてください。

電源コードを正しく使用する

- ・束ねない
- ・延長・タコ足配線しない
- ・固定しない



- 束ねての使用やステップルなどで固定すると内部の電線が切れ発熱し焼損・発火の原因になります。
- タコ足配線すると発熱し火災・故障の原因になります。

電源コードを傷つけない

- ・破損させない
- ・加熱しない
- ・引っ張らない
- ・加工しない
- ・切断しない
- ・ねじらない
- ・曲げない
- ・重いものをのせない



- そのまま使用すると火災・感電の原因になります。

安全のために必ずお守りください

はじめに

安全のために必ずお守りください

本機が破損した場合電源プラグをコンセントから抜く



■そのまま使うと火災・感電の原因になります。
お求めの販売店にご連絡ください。

電源プラグやコードが傷んでいる場合(刃の曲がり、プラグカバーの傷み、芯線の露出、断線など)は電源プラグをコンセントから抜く



■そのまま使うと火災・感電の原因になります。
お求めの販売店にご連絡ください。

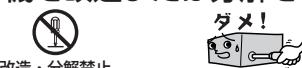
電源プラグやコードは乳幼児に触れさせない



■電源プラグやコードは小さなお子様の手の届くところに放置しないようご注意ください。

■感電の原因となることがあります。

本機を改造または分解をしない



■裏ぶた、キャビネット、カバーは外さないでください。感電の原因になります。

■内部の点検・調整・修理は、お求めの販売店にご依頼ください。

警 告

電源コードを動かすと電源が入ったり切れたりするときや、コードが部分的に熱いときは使用しない



■コード内部の電線が切れているため、使用すると感電・火災の原因になります。

電源プラグやコードを温度や湿度の高い場所(こたつの中やサウナなど)で使用しない



■感電や火災の原因になります。

本機をぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かない

■落ちたり倒れたりしてけがの原因となるため注意してください。



本機を持ち運ぶとき振動や衝撃をあたえない



■故障の原因となることがあります。

アンテナは送配電線から離れた場所に設置する



■倒れた場合は感電事故の原因になります。

注 意

電源コードを熱器具に近付けない



■コードの被覆が溶けて火災・感電の原因となることがあります。

電源コードを引っ張らない



■電源プラグを抜くとき、電源コードを引っ張るとコードが傷つき火災・感電の原因となります。必ず電源プラグを持って抜いてください。

お手入れの際、電源プラグをコンセントから抜く



■安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

電源コードを引き回さない



■戸を介して別の部屋へ引き回さないでください。コード内部の電線が切れて焼損や火災の原因となります。

濡れた手で電源プラグを抜き差したり水や液体をかけない



■水は電気を通しますので感電の恐れがあります。
■必ずかわいた手で持ってください。

安全のために必ずお守りください

はじめに 安全のために必ずお守りください

注 意

電源プラグに洗剤や殺虫剤をかけない



■ 発煙や発火の原因となります。

次のような場合、電源プラグをコンセントから抜いておく

- ・長時間外出するとき
- ・旅行をするとき



■ 安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

本機を移動させる場合、電源プラグをコンセントから抜く

- ・アンテナ線や外部の接続線もはずす



プラグを抜く



■ そのまま移動するとコードに傷がつき火災・感電の原因となります。

■ ビデオカセットテープは取出しておいてください。

指をはさまれないように注意



■ 小さなお子様がテープ挿入口から手を入れなようご注意ください。

■ けがの原因となることがあります。

本機の上に重いものを置かない、乗らない



■ バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。

■ 特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

乾電池の取扱いに注意

- ・ショートさせない
- ・分解・加熱をしない
- ・火の中に投入しない



■ 破裂したりする危険があります。

指定されていない電池は使用しない

- ・新しいものと古いものを混ぜて使わない
- ・種類の異なるものを混ぜて使わない



■ 指定以外のものを使用すると破裂・液もれにより火災・けがの原因となることがあります。

乾電池は正しく挿入する

- ・プラス(+)とマイナス(-)の向きを正しく入れる



■ 誤って挿入すると破裂・液もれによりけがや周囲を汚損する原因となることがあります。

本機を次のような場所に置かない

- ・湿気やほこりの多い場所
- ・油煙や湯気が当たる場所
- ・熱器具の近く
- ・テレビの近く
- ・直射日光の当たる場所
- ・押し入れや本棚など風通しの悪い場所
- ・閉めきった自動車内など高温になるところ



設置禁止



■ 発熱による変形や火災・感電・故障の原因になります。

年に一度くらいは本機内部の掃除を依頼する



■ 内部にほこりがたまつたまま使用すると火災や故障の原因となることがあります。

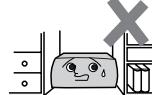
■ 内部の掃除やその費用については、お買い求めの販売店にご相談ください。

本機の通風孔をふさがない

- ・風通しの悪い狭い場所に置かない
- ・じゅうたんや布団の上に置かない
- ・テーブルクロスなどをかけない



禁
止



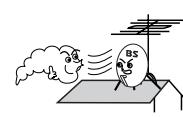
■ 内部に熱がこもり火災の原因になります。

海水や塩害に注意



■ 海辺にお住まいのかたは窓からの海水や塩害に注意してください。

アンテナ工事には技術と経験が必要ですので、お買い求めの販売店にご相談ください



■ アンテナが倒れた場合の感電事故を防ぐため、送配電線から離れた場所に設置してください。

使用上のお願い

トラッキング調整について

他のビデオで録画したテープを本機で再生すると、映像にノイズがでる場合があります。その調整を行なうのが、**トラッキング調整**で、**デジタル調整(自動)**と**マニュアル調整(手動)**の2つの方法があります。また、テープを再生するとデジタルトラッキング調整が自動的に行なわれますが、ノイズが少なくならない場合はマニュアルトラッキング調整をしてください。

デジタルトラッキング調整

再生中、自動的に調整します。

マニュアルトラッキング調整

- ☞ デジタルトラッキング時にテレビ画面を見ながらビデオ本体のチャンネルボタンで、ノイズが最も少なくなる位置に合わせてください。
 - ・再生を停止したり、ビデオカセットテープを入れ直すとデジタルトラッキングに戻ります。
 - ・マニュアルトラッキングからデジタルトラッキングにする時は、1度停止ボタンを押して再生を停止してからもう1度再生してください。

アンテナについて

- 妨害電波をさけるために、電線や道路などからなるべく離してください。
- 風雨にさらされているので、定期的に点検・交換することをおすすめします。
- アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。



ディスクの取り扱い

- 再生面(虹色に光っている面)に触れないようにディスクの端を持ってください。
- 紙などを貼ったり、傷をつけたりしないでください。
- 直射日光の当たる場所や熱器具のそばなど高温になる場所には置かないでください。(車のダッシュボードやリヤウインドウなどに放置しないでください。)
- 使用後は、**所定のケース**に入れて、**保管**してください。ケースにいれずには重ねたり、ななめに立てかけて置くとソリの原因になります。
- 指紋やホコリによるディスクの汚れは、音質や画質低下の原因となります。いつもきれいに清掃しておきましょう。
- お手入れは、柔らかい布でディスクの中心から外の方へ軽く拭きます。汚れがひどいときは、柔らかい布を水に浸し、よくしぼってから拭き、乾いた布で水気を拭き取ってください。
- ベンジン/レコードクリーナー/静電気防止剤などは、逆にディスクを傷めことがありますので、使わないでください。
- 次のロゴマークが付いたディスクをご使用ください。詳しくは[➡ 12ページ]をご覧ください。



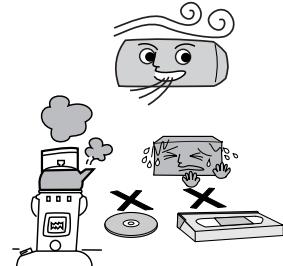
使用上のお願い

はじめに

使用上のお願い

結露について（本機は乾燥した状態でご使用ください。）

- 結露が発生した場合はビデオテープやディスクを本機に挿入しないでください。（ビデオテープやディスクを傷めてしまいます。）
- 結露が発生しているときに、ビデオテープを本機に挿入された場合、ドラムヘッドにテープが張り付き巻き付いてしまい、テープや本機を傷めてしまいます。また、ディスクを本機に挿入された場合、ディスク信号が読み取れず、本機が正常に動作しないことがあります。
- 本機はよく乾燥した状態でお使いください。結露が発生した場合、電源ボタンを「入」にしたまま、最低2時間は乾燥のため放置した上で本機をご使用ください。
- 結露とは…
暖房した部屋の窓ガラスに水滴がつくことがあります。これを「結露」（またはつゆつき）と呼びます。本機に結露が発生した場合は、本機内部のドラムヘッドに水滴が付きます。乾燥させないかぎり、本機はご使用になれません。
- 次のようなときに結露になりやすいので、ご注意ください。
 - ・本機を寒いところから暖かい部屋に移動したとき
 - ・エアコンなどの冷風が直接当たるところ
 - ・急に部屋を暖房したとき
 - ・湿気の多いところ



ビデオカセットテープについて

このビデオは、VHS 方式のビデオです。VHS マークのついたビデオカセットテープ以外は使用できません。

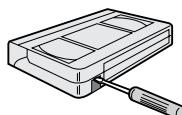
大切な録画テープを誤って消さないように…

誤消去防止用のツメ



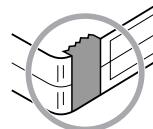
- ・カセットテープには誤消去防止用のツメがついています。

誤って消さないために…



- ・ドライバーなどでツメを折ります。（ツメ折れテープは録画できません）

ふたたび録画したいとき…



- ・セロファンテープを二重に貼りめくれないようにしてください。

テープの保管は…

- 次のような場所に保管された場合、テープを傷める場合があります。
- ・湿気やほこりの多いところ、カビの発生しやすいところ
- ・直射日光が当たるところやストーブの近く
- ・磁気の発生するところ
- 落としたり衝撃を与えないでください。
- ケースに入れて保管してください。

標準：画質優先の場合に使用するモードです。

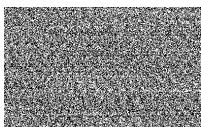
テープに表示されている時間で録画することができます。

3倍：長時間録画の場合に使用するモードです。テープに表示されている時間の3倍の時間を録画することができます。

テープの種類	標準	3倍
T-60	60分	180分
T-120	120分	360分
T-160	160分	480分
T-180	180分	540分

映像が映らないとき…

- 突然、画像が下記のようになった場合は、ビデオヘッドが汚れていることが考えられますので市販の「クリーニングテープ」で、ヘッドクリーニングを定期的に行ってください。



“ザラザラ”した映像



“ブルー”一色の映像



“ノイズ”が入った映像

■ ヘッドクリーニングしても効果がない場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。

オートヘッドクリーニングおよびビデオヘッドの寿命について

■ オートヘッドクリーニング機能について

カセットテープを入れたときや、出したときに自動的にビデオヘッドの汚れを取り除きます。上記画像になった場合には、ビデオヘッドのクリーニングが必要です。市販のクリーニングテープでヘッドクリーニングを行なってください。（ただし、取りきれない汚れもあります。）

■ ビデオヘッドの点検について

美しい画面をごらんいただくためには、使用環境(温度/湿度/ほこり)などによって異なりますが、ビデオヘッドはおよそ1000時間を目安に点検(清掃/注油/部品交換)されることをおすすめします。詳しくは、お買い求めの販売店にご相談ください。

■ ビデオヘッドの交換について

ビデオヘッドは、レコード針と同じように磨耗するため、鮮明な映像が映らなくなることがあります。このような場合は、ヘッドの交換が必要になります。交換費用も含め、お買い求めの販売店にご相談ください。

使用上のお願い

本機の置き場所や取り扱い

- 本機の上に、テレビなど重いものを置かないでください。画面にノイズが出たりキャビネットが変形するなど故障の原因となります。
- 不安定な場所や振動の多い場所、ほこりの多い場所には置かないでください。故障や事故の原因となります。
- 使い終わった後は電源を切り、節電に心掛けましょう。また旅行などで長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いておきましょう。
- 長期間ご使用にならないときは、ディスクを取り出し電源を切ってください。

お手入れについて

キャビネットは…

- キャビネットや操作パネルの汚れは、柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れのひどいときは、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってからふき取り、最後にかわいた布でからぶきしてください。中性洗剤をご使用の際は、その注意書をよくお読みください。
- シンナー、ベンジンなどは使用しないでください。
傷んだり、塗料がはがれたりすることがあります。
- キャビネットに殺虫剤など、揮発性のものをかけないでください。
また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにすると、変質したり塗装がはげるなどの原因となります。



取り扱いは…

- 国外では使えません。
本機は日本国内用に設計されています。外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。(This unit is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.)
- ご使用にならないときは、必ず停止ボタンを押してからビデオカセットテープまたはディスクを取り出し、電源を切ってください。



リサイクルについて

本製品の梱包材はリサイクルができ、再利用が可能です。お住まいの地域のリサイクルに関する取り決めに従って梱包材を処分してください。乾電池は、投棄や焼却処分をしないで、化学廃棄物に関する地元自治体の規制に従って処分してください。

著作権について

- ・ディスクを無断で複製、放送、上映、有線放送、公開演奏、レンタル（有償、無償を問わず）することは、法律により禁止されています。
- ・ビデオデッキなどを接続してディスクの内容を複製しても、コピー防止機能の働きにより、複製した画面は乱れます。
- ・本機はマクロビジョンコーポレーション等が所有する合衆国特許および知的所有権によって保護された、著作権保護テクノロジーを搭載しています。この著作権保護テクノロジーの使用にはマクロビジョンコーポレーションの認可が必要です。同社の認可がない限り、一般家庭および特定の視聴用に制限されています。解析（リバースエンジニアリング）または改造することも禁止されています。
- ・本機はドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
- ・Dolby、ドルビーおよびダブルD(□□)記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。
- ・DTS、DTSデジタルサラウンドは、デジタルシターシステムズ社の登録商標です。
- ・DVDロゴは商標です。

使用上のお願い

はじめに
使用上のお願い

市販テープ・レンタルテープのダビングについて

市販のテープやレンタルテープをダビングされた場合、正常に録画できなかったり（画像が乱れる、定期的に暗くなったり明るくなったりする）、テレビの映像が正常に映らない場合があります。これは著作権者保護の目的で、コピーガード機能が働いているために起こる現象です。本機の故障ではありません。

- あなたがテレビ放送やレコード、録画物などから録画(録音)したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。

テープ内容補償・ご注意について

- 万一本機およびビデオカセット等の不具合により正常に録画されなかったり、再生できなくなったりの場合、その内容の補償についてはご容赦ください。
- 本機の近くで携帯電話およびPHSなどを使用すると映像、テレビ画面や音声にノイズが入ることがあります。この現象は本機の故障ではありません。携帯電話およびPHSなどを使用するときは、本機から離れた場所でご使用ください。
- 次のような場合に、映像や音声に悪い影響を与えることがあります。万一このような状況が生じた場合は、テレビと本機を離してください。
 - ・本機の上にテレビを直接置いたとき。
 - ・テレビの上に本機を直接置いたとき。

この取扱説明書の見かた

本文見出し下部や注意書き部分に下記の用語が記されています。それぞれの意味は次の通りです。



操作上、気を付けていただきたい情報を表します。



用語の説明や操作の補足説明を表します。



DVD DVDビデオディスクで楽しめる機能を表します。(本文では **DVD** と表現します。)



CD オーディオCDで楽しめる機能を表します。



MP3 MP3ファイル形式で記録されたディスクで楽しめる機能を表します。

この取扱説明書では操作の説明をリモコン主体で行っています。

使用上のお願い

再生できるディスク

本機では、下表のディスクを再生できます。

[DVDビデオディスク]

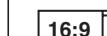
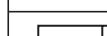
本機は、NTSC方式に適合しています。PALやSECAMなどのほかの方式で、記録されたディスクは再生できません。また、ディスクには下記の様なリージョン番号が表示されます。

ディスクの種類	ディスクの内容	ディスク盤大きさ
DVDビデオディスク リージョン番号  	音 声+映像(動画)	12cm盤
上記リージョン番号のついたNTSC方式のDVDビデオディスク		8cm盤
DVD-R/DVD-RW*	音 声+映像(動画)	12cm盤
ビデオモードで記録されているディスク		8cm盤
DVD+R/DVD+RW	音 声+映像(動画)	12cm盤
記録状態によっては再生できないディスクもあります		8cm盤
音楽用CD	音 声	12cm盤
		8cm盤
CD-R/CD-RW*	音 声	12cm盤
音楽CDフォーマット、 MP3ファイル形式で記録されたディスク		8cm盤

*ファイナライズしていないディスクや、ビデオレコーディングフォーマット記録（VR記録）のディスクは再生できません。

ディスク表示について

DVDビデオソフトに記載されている表示をご確認のうえお楽しみください。

表示	機能説明
・リージョン番号（再生可能値域番号）を表しています。  	・本機は、「リージョン番号」が「ALL」または「2」の含まれるDVDビデオディスクの再生が可能です。
・DVDビデオディスクに記録されている画面サイズを表しています。   	・本機を接続するテレビの種類（ワイドテレビや4：3のテレビ）に応じた画面サイズが選べます。 ・4：3の画面サイズで記録されています。 ・ワイドテレビではワイド画像を、4：3のテレビでは上下に黒いバーつき（レターボックス）サイズ画像を楽しめるように記録されています。 ・ワイドテレビではワイド画像を、4：3のテレビでは左右をカットした4：3の画像を楽しめるように記録されています。
・字幕の種類を表しています。 例： 1：日本語 字幕 2：英語 字幕	・リモコンの字幕ボタンまたは、再生設定画面でお好みの字幕が選べます。
・DVDビデオディスクに記録されているアングル数（前方からの撮影画像や後方からの撮影画像）を表しています。 例： 	・リモコンのアングルボタンまたは、再生設定画面でお好みのアングルが選べます。
・音声トラック数や音声記録方式を表しています。 例： 	・DVDビデオディスクに記録されている音声をリモコンの音声ボタンで切り換えることができます。

音声1：オリジナル<英語> (5.1chサラウンド)
音声2：日本語（ドルビーサラウンド）
音声3：ドルビーデジタル（ステレオ）
音声4：リニアPCM音声
音声5：日本語 (5.1chサラウンド/DTS)

使用上のお願い

はじめに

使用上のお願い

ディスクについて

ちょっと一言! 下記のディスクは再生できません。



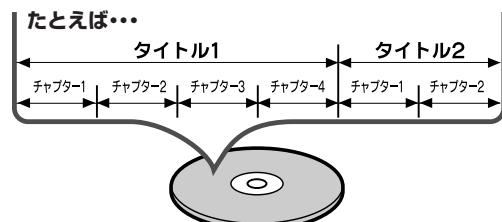
- リージョン番号「2」「ALL」以外のDVD
- VCD ● DVD-ROM ● CD-ROM (MP3データ以外のもの) ● VSD ● CDV
- CD-G ● DVD-R/RW(VRモード記録)
- DVD-RAM ● DVD-Audio
- CD-R/RW(音楽用CDフォーマット・MP3ファイル形式以外のもの) ● CD-I
- SACD ● フォトCD など
- 特殊な形状のディスク(ハート形など) (故障の原因となります。)
- 8cmアダプター(音楽用CD用)は使わないでください。故障の原因となります。

※CDの標準規格に準拠していない「コピーコントロールCD」などのディスクについては、再生の状態を保証できません。特殊ディスク再生時にのみ支障をきたす場合は、ディスクの発売元にお問い合わせください。

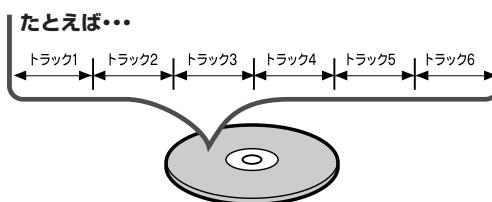
ディスクの構成

DVD

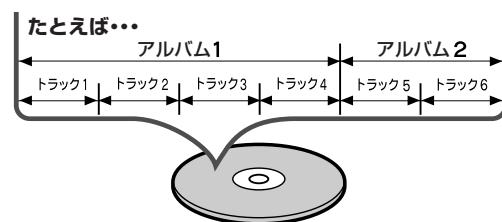
- DVDビデオディスクは、「タイトル」と「チャプター」に区切り構成されています。
 - タイトルとは、例えば複数の映画が入っているDVDビデオディスクで各映画ごとをさします。
 - チャプターとは、「タイトル」をさらに細かく分けたものです。

**音楽用CD**

- 音楽用CDは、「トラック」に区切り構成されています。
 - トラックとは、例えば複数の音楽が入っているCDで各曲ごとをさします。

**CD-R/RW(MP3ファイル形式)**

- MP3のデータは「アルバム」と「トラック」に区切り構成されています。MP3についての詳細は、89ページをご覧ください。
 - トラックとは、例えば複数の音楽が入っているCDで各曲ごとをさします。
 - アルバムとは、いくつかの「トラック」をまとめたものをさします。



おもな特長

ビデオ

ステレオ音声多重機能 [➔ 62ページ]

- ステレオサウンドや音声多重放送を楽しむことができます。

Gコード予約 [➔ 52ページ]

- 番組欄の数字を押すだけで録画予約ができます。

CATV対応チューナー [➔ 32~33ページ]

- C13ch~C63chまでのフルバンドを受信できます。

DVD

ドルビーデジタルサラウンド [➔ 26ページ]

- ドルビー研究所が開発した音声圧縮方式で5.1チャンネルサラウンドによる音の移動感や立体感を楽しむことができます。

DTS(デジタルシアターシステム) [➔ 26ページ]

- デジタルシアターシステム社が開発した、原音に限りなく忠実な5.1チャンネルサラウンドシステムを楽しむことができます。

早送り、早戻し、静止、コマ送り再生、スロー再生 [➔ 71、73~75ページ]

- 早送り再生、早戻し再生、静止画、コマ送り再生、スロー再生などの再生ができます。

ランダム再生(音楽用CD、MP3) [➔ 79、92ページ]

- 本機は、トラックの順番をランダムに変えて再生することができます。

プログラム再生(音楽用CD、MP3) [➔ 78、91ページ]

- 本機は、トラックの順番をプログラムして、お好きな順番で再生することができます。

DVDメニュー言語切り替え [➔ 97~100ページ]

- DVDに含まれているメニューが、多言語対応の場合、メニューに表示する言語が選択できます。

自動電源オフ機能

- 初期設定でオートパワーオフ機能を[オン]に設定した場合、静止、停止状態で35分間入力がないと、電源が自動的に切れます。

希望する言語で字幕を表示 [➔ 86ページ]

- 希望する言語が、ディスクに記録されている場合には、字幕の表示にその言語を選ぶことができます。

カメラアングルの選択 [➔ 87ページ]

- 異なるアングルからの映像が、ディスクに記録されている場合には、希望するカメラアングルを選ぶことができます。

音声言語とサウンドモードの選択 [➔ 85、104~105ページ]

- 複数の音声チャンネルの言語とサウンドモードが、ディスクに記録されている場合には、好きな言語、またはサウンドモードを選ぶことができます。

パレンタル設定 [➔ 106~107ページ]

- パレンタルレベルを設定して、子供の視聴が好ましくないディスクの再生を、制限することができます。

ディスクの自動判別

- DVD、音楽用CD及びMP3を自動的に判別して再生します。

おもな特長

MP3再生 [➔ 89ページ]

- CD-RやCD-RWに記録されたMP3ファイルを再生することができます。

SRS TruSurround [➔ 93ページ]

- バーチャル(疑似)サラウンドを楽しむことができます。

画面表示 [➔ 95ページ]

- 各時点で行っている操作情報を、テレビ画面上に表示します。また、その時点で有効になっている機能(プログラム再生など)をテレビ画面上で確認することができます。

サーチ [➔ 82~84ページ]

- チャプターサーチ：
ユーザーが指定したチャプターでサーチすることができます。

タイトルサーチ：

- ユーザーが指定したタイトルでサーチすることができます。

トラックサーチ：

- ユーザーが指定したトラックでサーチすることができます。

タイムサーチ：

- ユーザーが指定した時間でサーチすることができます。

リピート [➔ 76~77ページ]

- チャプター、タイトル、トラック：
再生中のディスクのチャプター、タイトル、トラックを繰り返して再生することができます。

•オール(音楽用CD、MP3)：

- 再生中のディスク全体を繰り返して再生することができます。

•A-B：

- ユーザーが指定したAからBまでの部分を繰り返して再生することができます。

•アルバム：

- MP3で再生中のフォルダを繰り返して再生することができます。

ズーム [➔ 88ページ]

- 2倍または4倍に拡大した画面を表示させることができます。

つづき再生(リピューム機能) [➔ 72ページ]

- 再生をストップした位置から再生することができます。

黒レベル [➔ 93ページ]

- 暗部の階調を補正し、暗いシーンでも見やすくなります。

ビットレート表示 [➔ 95ページ]

- ディスクの画像情報量を示します。

DRC [➔ 104ページ]

- 音量範囲をコントロールします。

マーカー [➔ 94ページ]

- ユーザーが指定した位置を呼び出すことができます。

ダウンサンプリング [➔ 105ページ]

- 96kHzのPCMで録音された音声信号を48kHzに設定することができます。

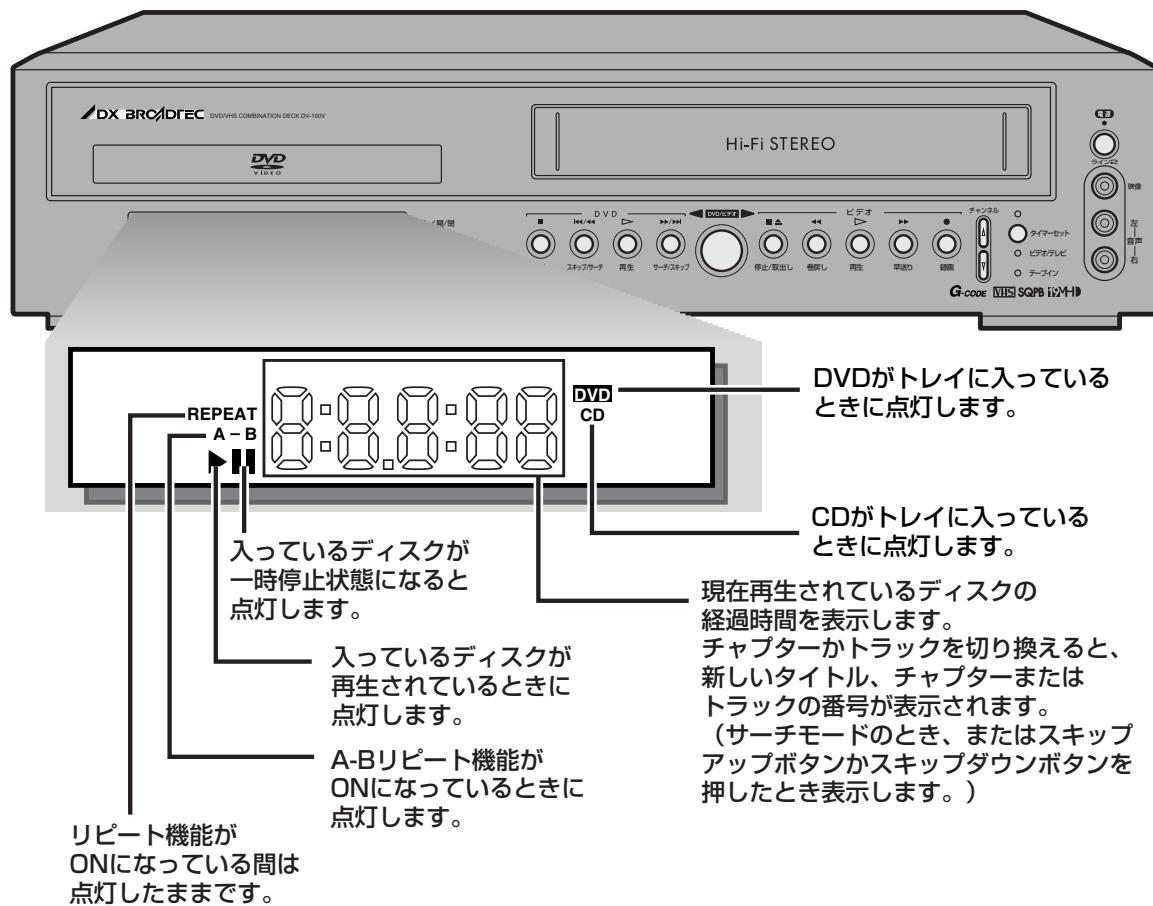
各部のなまえ

はじめに

各部のなまえ

表示部について

本体前面



本機の表示管は時刻およびビデオのカウンターやチャンネルの表示はできません
時刻やビデオのカウンター（再生時間）、チャンネルの確認はテレビ画面で行ってください。
詳しくは64ページをご覧ください。

表示管の表示例

動作時のディスプレイ表示について

8:00:00

電源を入れたとき

8:00:00:00

ディスクが入っていないとき

088:00

トレイを開けたとき

8:00:00:00

トレイを閉めたとき

8:00:00:00

ディスク読み込み中

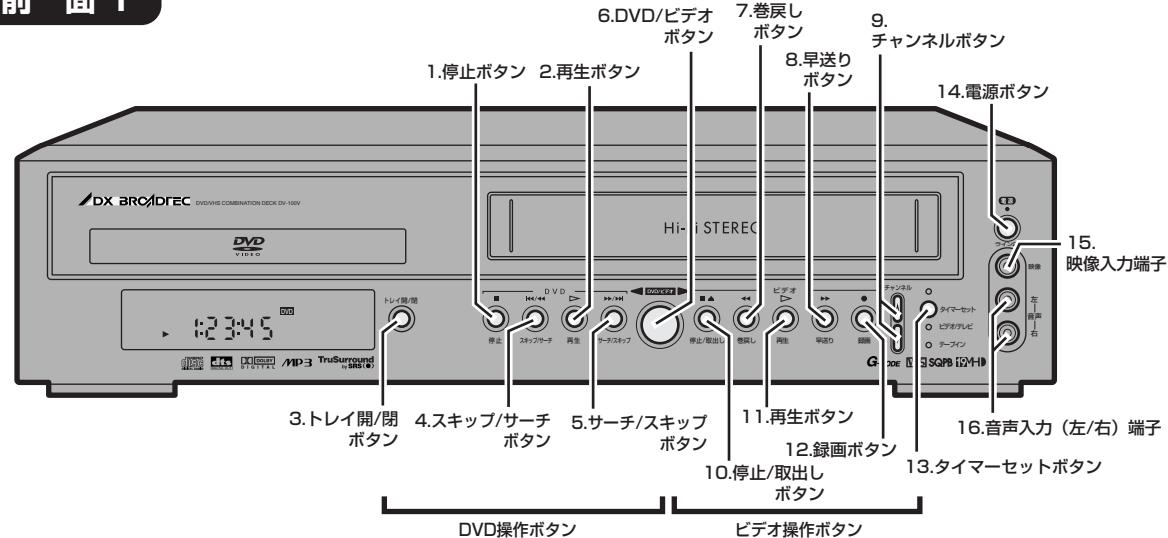
8:00:00:00

電源を切ったとき

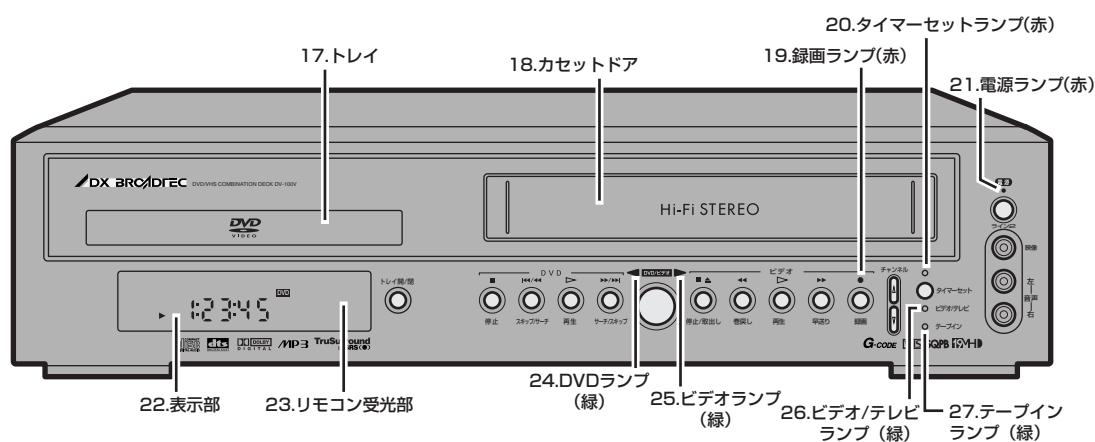
はじめて

各部のなまえ

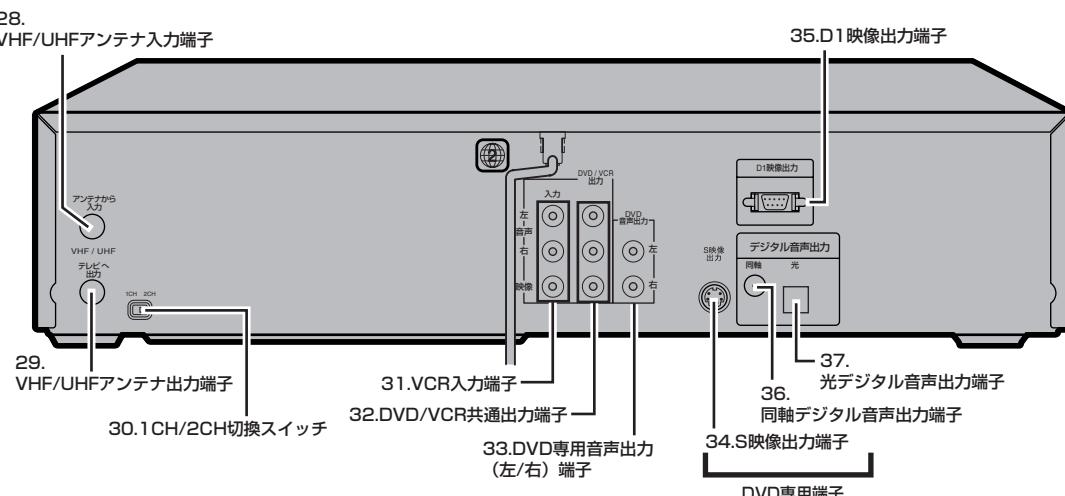
前面 1



前面 2



後面



各部のなまえ

はじめに

各部のなまえ

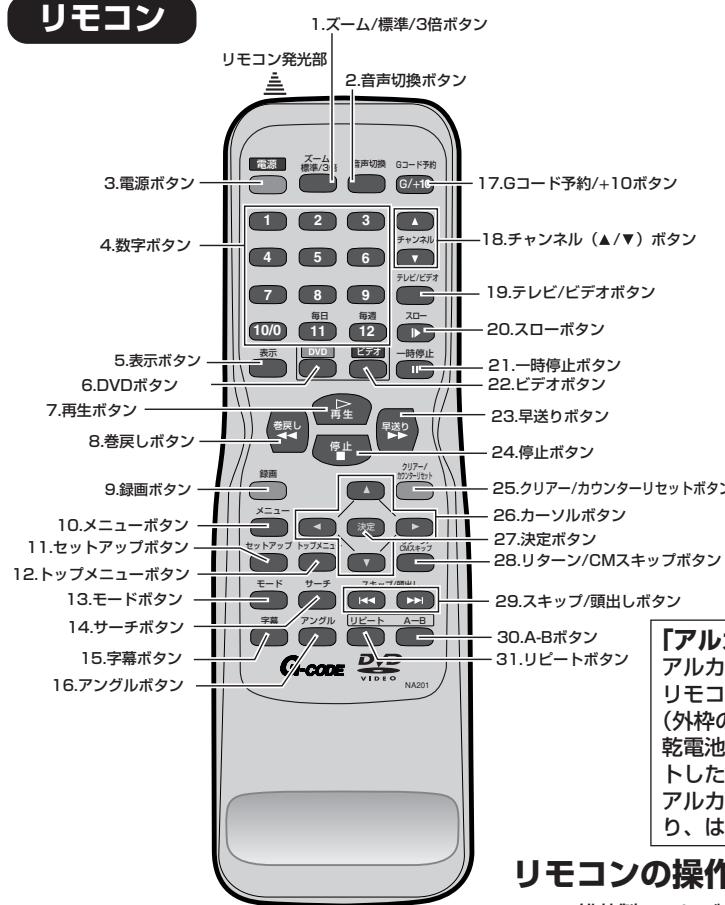
- 1. 停止ボタン(DVD) [70ページ]**
ディスクの再生を止めます。
- 2. 再生ボタン(DVD) [70ページ]**
ディスクの再生を開始します。
- 3. トレイ開/閉ボタン(DVD) [69ページ]**
トレイを出し入れします。
- 4. スキップ/サーチボタン(DVD) [71、73ページ]**
お好みの位置まで戻します。
- 5. サーチ/スキップボタン(DVD) [71、73、75ページ]**
お好みの位置まで送ります。また、スロー再生するときに使用します。
- 6. DVD/ビデオボタン [27ページ]**
DVD/ビデオの映像切換を行います。
- 7. 卷戻しボタン(ビデオ) [41ページ]**
ビデオの巻戻しをします。
- 8. 早送りボタン(ビデオ) [41ページ]**
ビデオの早送りをします。
- 9. チャンネルボタン(ビデオ) [44、45、68ページ]**
ビデオランプ点灯時には、本機のチャンネルを変えます。再生中にトラッキングするときにも使用します。
- 10. 停止/取出しボタン(ビデオ) [40ページ]**
ビデオの再生/録画を止めます。テープの取出しをします。
- 11. 再生ボタン(ビデオ) [40ページ]**
ビデオの再生を開始します。
- 12. 録画ボタン(ビデオ) [45、48ページ]**
ビデオの停止中に押すと、録画を開始します。
録画中に押すと、ワンタッチタイマー録画になります。
- 13. タイマーセットボタン(ビデオ) [51ページ]**
録画予約時にスタンバイ状態にします。
- 14. 電源ボタン**
電源の「入」「切」に使用します。
- 15. 映像入力端子(ビデオ) [67ページ]**
他機器との接続に使用します。
- 16. 音声入力(左/右) 端子(ビデオ) [67ページ]**
他機器との接続に使用します。
- 17. トレイ [69ページ]**
ディスクをセットします。
- 18. カセットドア [40ページ]**
テープをセットします。
- 19. 録画ランプ(赤) [46ページ]**
録画中に点灯します。また、録画中に一時停止すると点滅します。
- 20. タイマーセットランプ(赤) [48ページ]**
ビデオが予約スタンバイ中、または予約録画中に点灯します。
- 21. 電源ランプ(赤)**
電源が入っているときに点灯します。
- 22. 表示部 [15ページ]**
- 23. リモコン受光部 [18ページ]**
- 24. DVDランプ(緑) [27ページ]**
このランプ点灯時はDVDの操作ができます。
- 25. ビデオランプ(緑) [27ページ]**
このランプ点灯時はビデオの操作ができます。
- 26. ビデオ/テレビランプ(緑)**
録画中にテレビを見るとき以外は点灯しています。
- 27. テープインランプ(緑)**
テープが入っているときに点灯します。また、タイマー予約スタンバイ時にテープが入っていないと点滅します。
- 28. VHF/UHFアンテナ入力端子 [20ページ]**
アンテナ線を接続してください。
- 29. VHF/UHFアンテナ出力端子 [20ページ]**
付属の同軸ケーブルを接続してください。
- 30. 1CH/2CH切換スイッチ [22ページ]**
お使いのテレビに適したチャンネル切換をしてください。
- 31. VCR入力端子 [60,67ページ]**
他機器との接続に使用します。
- 32. DVD/VCR共通出力端子 [22、24ページ]**
付属のAV接続ケーブルを接続します。
- 33. DVD専用音声出力(左/右)端子 [23ページ]**
市販のAV接続ケーブルを接続します。
- 34. S映像出力端子 [23ページ]**
市販のS映像ケーブルを接続します。
- 35. D1映像出力端子 [23ページ]**
市販のD端子ケーブルを接続します。
- 36. 同軸デジタル音声出力端子 [25、26ページ]**
市販の同軸ケーブルを接続します。
- 37. 光デジタル音声出力端子 [25、26ページ]**
市販のオーディオ用光デジタルケーブルを接続します。

各部のなまえ

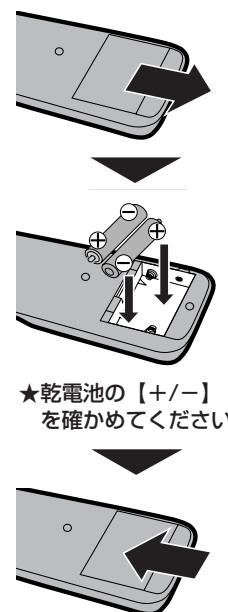
はじめに

各部のなまえ

リモコン



電池の入れかた

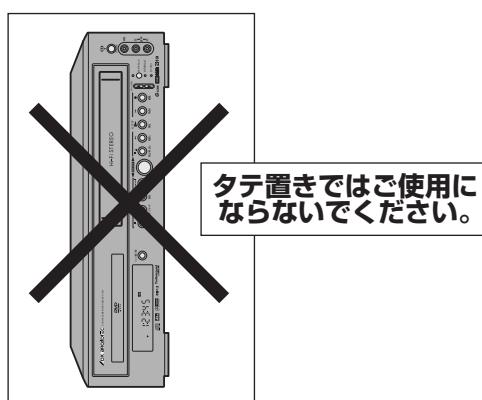


「アルカリ乾電池ご使用の注意」

アルカリ乾電池は、外枠がプラス極になっている為に、リモコンのマイナス極バネが乾電池のマイナス極と被服（外枠の被服がはがれている場合）に同時に接触した場合、乾電池そのものがショート（短絡）状態になります。ショートした部分が発熱しやけどする危険があります。アルカリ乾電池をご使用になる場合は、被服がやぶれたり、はがれていないものをご使用ください。

リモコンの操作方法について

船井製のテレビ/ビデオと本機をご使用になる場合



- リモコン操作ができる距離が短くなってきたら、乾電池が消耗しています。新しい乾電池に交換してください。（※付属の乾電池は動作確認用です。）
- 長期間使用しないときは、リモコンから乾電池を取出してください。
- 直射日光の当たる場所には、置かないでください。誤動作することがあります。
- アルカリ電池とマンガン電池を一緒に入れないでください。
- 古い電池と一緒に新しい電池を一緒に入れないと不良ではありません。
- リモコンのボタン名表示パネルには透明保護シートが貼ってあります。
- 一部はがれたり、気泡が入っていても不良ではありません。
- 文字が見にくい場合は透明保護シートをはがしてお使いください。

各部のなまえ

はじめに

各部のなまえ

1. ズーム/標準/3倍ボタン
【ビデオ/45ページ、DVD/88ページ】
テープの録画モードを変えます。(ビデオ)
再生中のDVD画像を大きく表示します。(DVD)
2. 音声切換ボタン
【ビデオ/62ページ、DVD/85ページ】
ステレオ/モノラル/左音声/右音声または、主音声/副音声の切換をします。(ビデオ)
希望する音声(言語)およびサウンドモードを選択します。(DVD)
3. 電源ボタン
電源の「入」「切」に使用します。
4. 数字ボタン
【ビデオ/52ページ、DVD/82~84ページ】
本機でテレビチャンネルを選択時に使用します。また、Gコード入力時に使用します。(ビデオ)
タイトル、チャプター、トラック番号やタイムサーチ時間の入力に使用します。(DVD)
5. 表示ボタン【ビデオ/64ページ、DVD/95ページ】
ビデオの状態/カウンター/時刻/チャンネル音声モードを表示します。(ビデオ)
ディスクの情報を画面に表示します。(DVD)
6. DVDボタン【27ページ】
リモコンでDVD操作をするときに使用します。映像/音声出力をDVDに切り替えます。
7. 再生ボタン
【ビデオ/40ページ、DVD/70ページ】
ビデオの再生を開始します。メニュー画面表示中はメニュー操作ボタンとして使用します。(ビデオ)
ディスクの再生を開始します。(DVD)
8. 卷戻しボタン
【ビデオ/41ページ、DVD/71ページ】
ビデオの巻戻しをします。メニュー画面表示中はメニュー操作ボタンとして使用します。(ビデオ)
お好みの位置まで戻します。(DVD)
9. 録画ボタン(ビデオ)【45ページ】
録画を開始します。
10. メニューボタン
【ビデオ/28ページ、DVD/29ページ】
ビデオメニューを表示します。(ビデオ)
DVDメニューを表示します。(DVD)
11. セットアップボタン(DVD)【29ページ】
設定を変更するときに使用します。
12. トップメニュー ボタン(DVD)【81ページ】
最上層のDVDディスクメニュー画面を表示します。
13. モードボタン(DVD)【78、79、93ページ】
オーディオCDのプログラム再生・ランダム再生の設定、黒レベル、SRS TruSurroundの設定をします。
14. サーチボタン(DVD)【82~84ページ】
お好みの位置を検索します。
15. 字幕ボタン(DVD)【86ページ】
字幕の言語を選択します。
16. アングルボタン【87ページ】
お好みや目的に合わせて再生画の角度を変更します。
17. Gコード予約/+10ボタン
【ビデオ/52ページ、DVD/82、84ページ】
Gコード予約をします。(ビデオ)
2桁以上のタイトル、チャプター、トラック番号の入力に使用します。(DVD)
18. チャンネル(▲/▼)ボタン(ビデオ)【45、68ページ】
本機でテレビチャンネルを選択時に使用します。(ビデオ)
19. テレビ/ビデオボタン(ビデオ)【47ページ】
録画中にテレビを見るときに使用します。(ビデオ)
20. スロー ボタン(ビデオ)【41ページ】
スロー再生時に使用します。
21. 一時停止ボタン
【ビデオ/44、46ページ、DVD/73、74ページ】
ビデオの再生/録画を一時止めます。(ビデオ)
ディスクの再生を一時止めます。(DVD)
22. ビデオボタン【27ページ】
リモコンでビデオ操作をするときに使用します。映像/音声出力をビデオに切り替えます。
23. 早送りボタン
【ビデオ/28、41ページ、DVD/71ページ】
ビデオの早送りをします。メニュー画面表示中はメニュー操作ボタンとして使用します。(ビデオ)
お好みの位置まで送ります。また、スロー再生するときにも使用します。(DVD)
24. 停止ボタン
【ビデオ/28、40ページ、DVD/70ページ】
ビデオの再生を止めます。メニュー画面表示中はメニュー操作ボタンとして使用します。(ビデオ)
ディスクの再生を止めます。(DVD)
25. クリアー/カウンタリセットボタン
【ビデオ/40ページ、DVD/82~84ページ】
ビデオの設定時に間違った内容を消します。また、テープのカウント表示をリセットします。(ビデオ)
間違った設定を消します。(DVD)
26. カーソルボタン(DVD)【29、88ページ】
ズームの位置を移動させたり画面での設定に使用します。
27. 決定ボタン(DVD)【29ページ】
設定を決定したりメニュー画面で項目を選択します。
28. リターン/CMスキップボタン
【ビデオ/66ページ、DVD/29ページ】
再生中にCMスキップを行います。(ビデオ)
DVDセットアップ画面で前の画面に戻ります。また、テレビ画面からセットアップメニューを消します。(DVD)
29. スキップ/頭出しボタン
【ビデオ/63ページ、DVD/73ページ】
録画テープの頭出しをします。(ビデオ)
チャプターやトラックをスキップします。(DVD)
30. A-Bボタン(DVD)【77ページ】
お好みの部分だけを繰り返し再生します。
31. リピートボタン(DVD)【76ページ】
再生中のディスク・タイトル/チャプター、トラックを繰り返し再生します。

接続・設定について

接 続

アンテナ線のつなぎかた

アンテナ線のつなぎかた

アンテナ線の接続をしないと、テレビ放送の録画はできません。

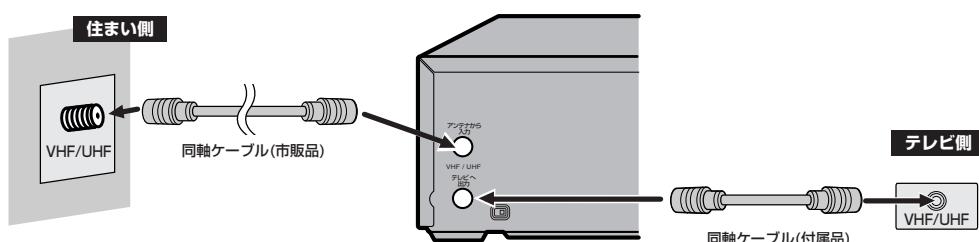
同軸ケーブルをアンテナプラグまたは、U/V分波器(別売品)に取り付けるには加工が必要です。

詳しくは、21ページをごらんください。

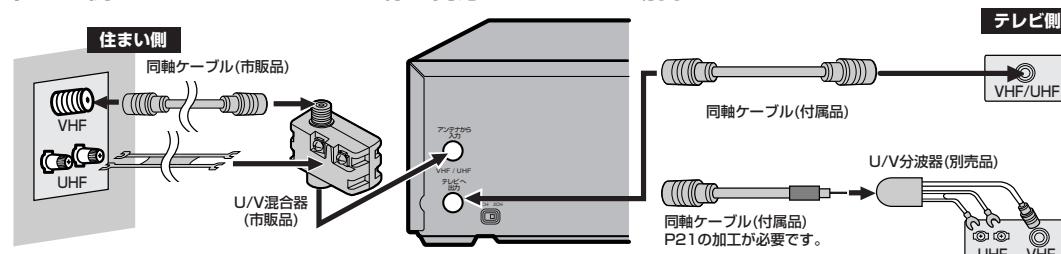
壁にアンテナ端子がある場合はアンテナ線を取りはずしアンテナ～本機間に付属の同軸ケーブルを使用します。取りはずしたアンテナ線は本機～テレビ間に接続してください。



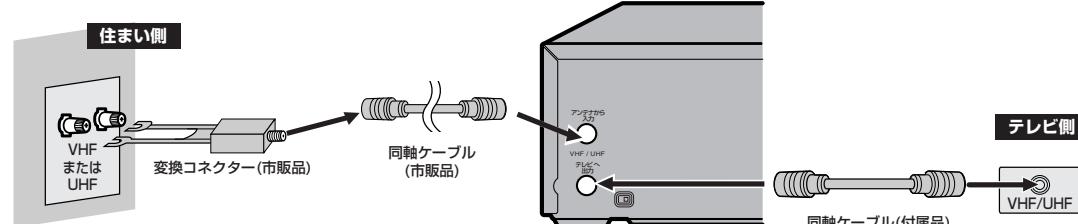
住まい側にVHF/UHF混合アンテナ線がついている場合



住まい側にVHFとUHFアンテナ線の両方がついている場合



住まい側にVHFまたはUHFアンテナ線がついている場合



ちょっと一言！



アンテナ接続について…

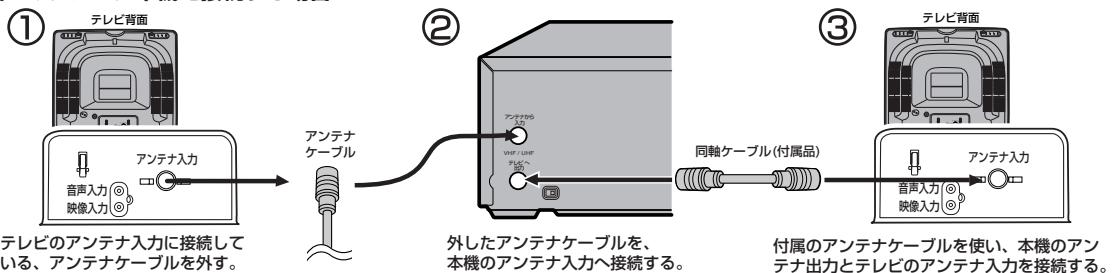
- お手持ちのテレビやお住まいの地域によってアンテナ線の種類やテレビとの接続方法は違います。
- アンテナ線の種類により、アンテナプラグ(市販品)やU/V混合器(市販品)が必要です。
- 電波が弱い地域の場合、「アンテナブースター（市販品）」をご使用いただくことにより、電波の利得を全体に増幅させることはできますが、ノイズも同じく増幅されるために、テレビ画像にノイズが残る場合があります。詳しくは販売店にご相談ください。

接続・設定について

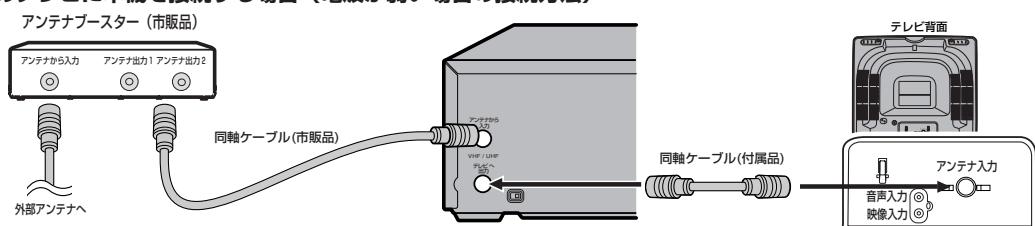
接続

同軸ケーブルの加工のしかた／同軸ケーブルとアンテナプラグ（市販品）のつなぎかた

現在お使いのテレビに本機を接続する場合



現在お使いのテレビに本機を接続する場合（電波が弱い場合の接続方法）

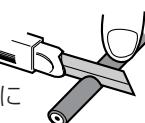


同軸ケーブルの加工のしかた

1

黒いビニールだけを切り取る

- 金属の網線に傷を付けないように注意してください。



2

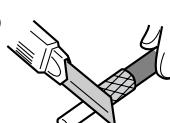
金属の網線を折り返す



3

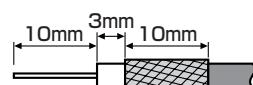
白いビニールだけを切り取る

- 芯線に傷を付けないように注意してください。



4

芯線を出す

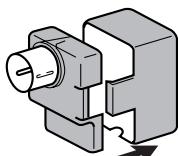


- 上図の寸法は加工の目安です。

同軸ケーブルとアンテナプラグ（市販品）のつなぎかた

1

指でつめをひらきながらはずす



2

同軸ケーブルを取り付ける

- 芯線をはさみ、他に接触しないように巻きつける。

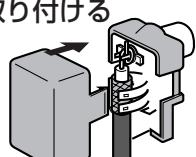


- ペンチで金具をしめてケーブルを固定する。



3

カバーを取り付ける



接続・設定について

接続

本機とテレビの接続

本機とテレビの接続

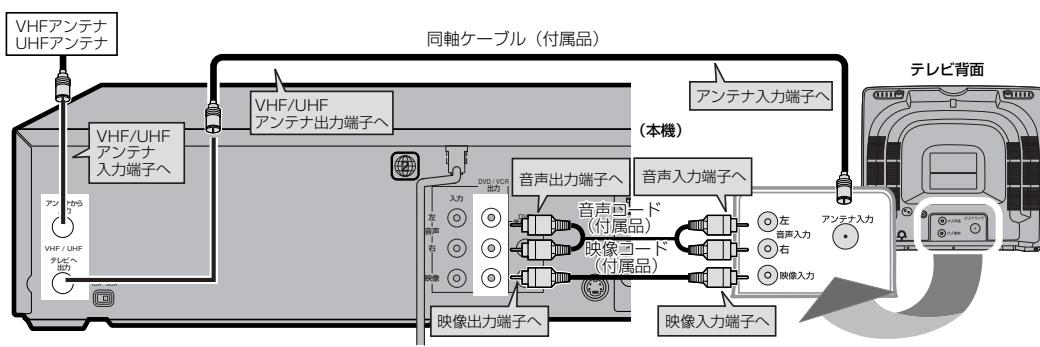
接続を始める前に…

- 本機の電源プラグをコンセントから抜いた状態で、各機器との接続を行なってください。
- 接続する機器の電源を必ず「切」にしてください。
- 接続する機器の取扱説明書もよくお読みください。

[基本接続]

この接続はビデオとDVDを切り換えてお楽しみいただくための基本的な接続です。
DVDをより鮮明な映像でお楽しみいただくには、DVD専用端子への接続をおすすめします。
(接続端子に対応するテレビが必要です。)

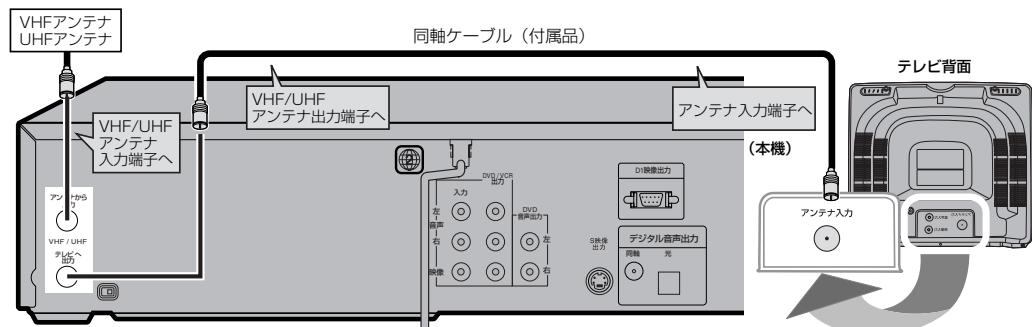
(1) テレビ側に映像/音声入力端子が装備されている場合…



アンテナ線のつなぎかたの詳細は20ページをご参照ください。

- ・本機でビデオやDVDを見るときは、テレビ側をビデオ(外部/AUXなど)にしてください。
より鮮明な映像・音声でお楽しみいただけます。
- ・この接続方法ではDTS音声は出力されません。

(2) テレビ側に映像/音声入力端子が装備されていない場合…

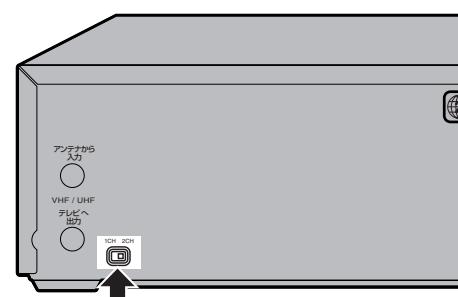


アンテナ線のつなぎかたの詳細は20ページをご参照ください。

- ・本機でビデオやDVDを見るときは、地域により異なりますが、本機の切換スイッチを1CHまたは2CH(放送されていないチャンネル)にし、テレビも同じチャンネルにしてください。



- ・東京地区では2チャンネル、大阪地区では1チャンネルがビデオ専用チャンネルになります。(地域により異なります。)
- ・お買い上げ時はチャンネル2CHに合わせてあります。放送されていないチャンネルが1のときは、1CHに切換えてください。
- ・再生画面が映らないときはテレビのチャンネル(1または2)の調整をしてください。調整のしかたは、テレビの取扱説明書をごらんください。
- ・電波が弱い地域では、本機を接続すると映りが悪くなることがあります。このようなときは販売店にご相談ください。



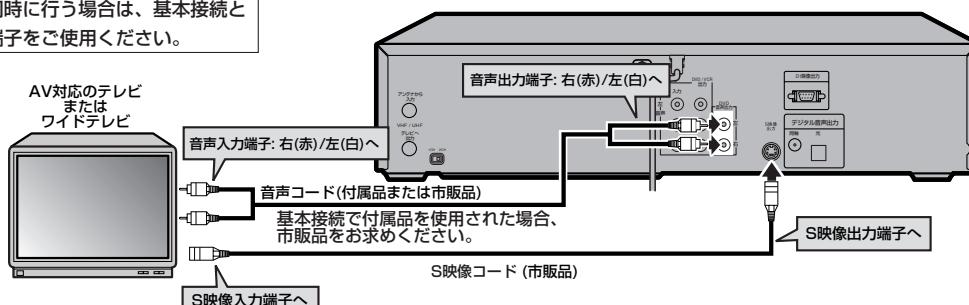
接続・設定について

S映像入力端子付テレビでDVDをお楽しみいただく場合

この接続はDVDをより鮮明な映像でお楽しみいただくためのものです。
(ビデオの映像は出力されません。入力端子が2系統以上あるテレビで、ビデオも楽しむときは[基本接続]も同時に行なってください。)

黄色の映像コードで接続する代わりに市販のS映像コードを使用して接続します。
さらに鮮明な映像を楽しむことができます。

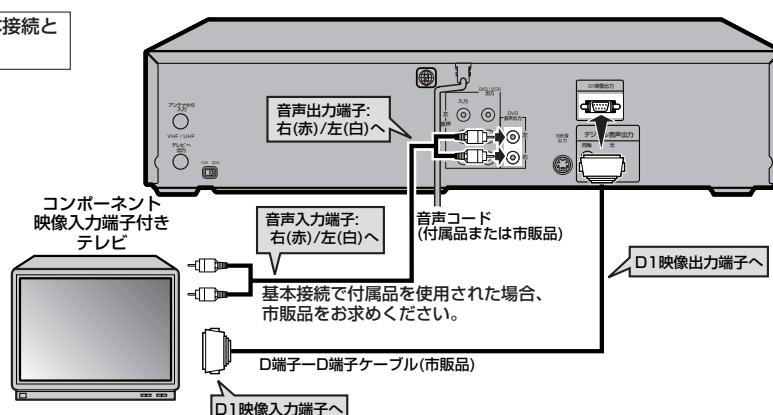
基本接続も同時に行う場合は、基本接続とは別の入力端子をご使用ください。



D端子（コンポーネント映像入力端子）付テレビでDVDをお楽しみいただく場合

この接続はDVDを高品質な映像でお楽しみいただくためのものです。
(ビデオの映像は出力されません。ビデオも楽しむときは[基本接続]も同時に行なってください。)

基本接続も同時に行う場合は、基本接続とは別の入力端子をご使用ください。



- ・テレビのコンポーネント（色差）入力端子がY、C_B/P_B、C_R/P_Rのピンジャックタイプの時は、市販品のコンポーネントビデオケーブル（D-ピンプラグx3）をご使用ください。
- ・上記の接続では、DTS音声は出力されません。

接続

アナログオーディオ機器との接続

接続・設定について

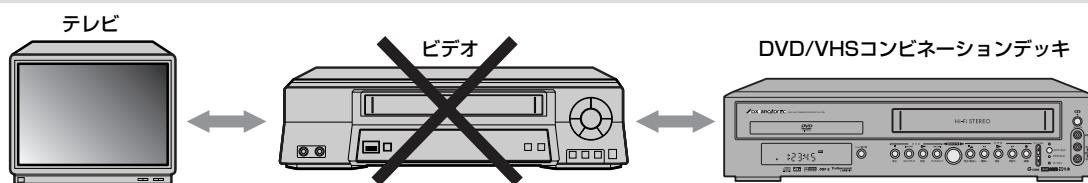
コンポーネント映像入力端子(D端子)とは?

- コンポーネント映像入力端子(D端子)を備えたテレビやモニターに接続することで、さらに高品質の画像を楽しむことができます。
- D1映像の信号に対応した入力端子を持つテレビにつなぐときは、D端子ケーブル(市販品)を使って、D映像入力端子につなぎます。ケーブル1本で、簡単にコンポーネント映像の接続ができ、より高画質な映像を楽しめます。
- コンポーネント映像入力端子の名称はテレビメーカーごとに異なります。
詳しくは、テレビの取扱説明書をご覧ください。

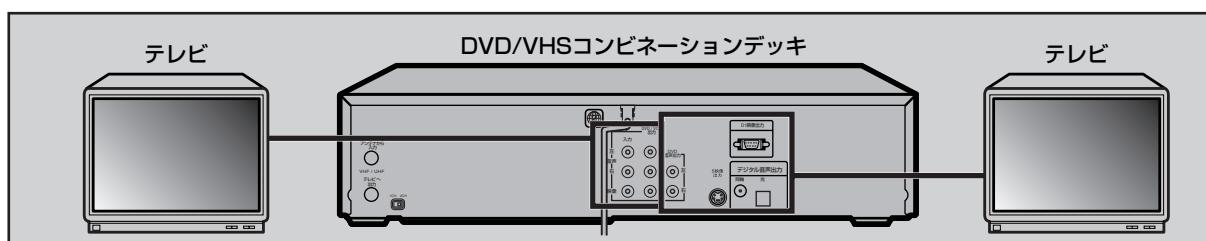


ちょっと一言!

- ワイドテレビ(16:9)に接続した場合は、本機の設定を変更する必要があります。
[→ 101 ~ 103ページ]
- 本機はテレビに直接接続してください。ビデオやビデオ内蔵テレビを間に挟んでテレビに接続したり、録画してテープを再生するとコピープロテクションシステムにより、正常な再生画像にならない場合があります。
- 本機はハイビジョン対応のコンポーネント(Y, Pb, Pr)映像入力端子には対応しておりませんので、接続しないでください。(映像は写りません。)



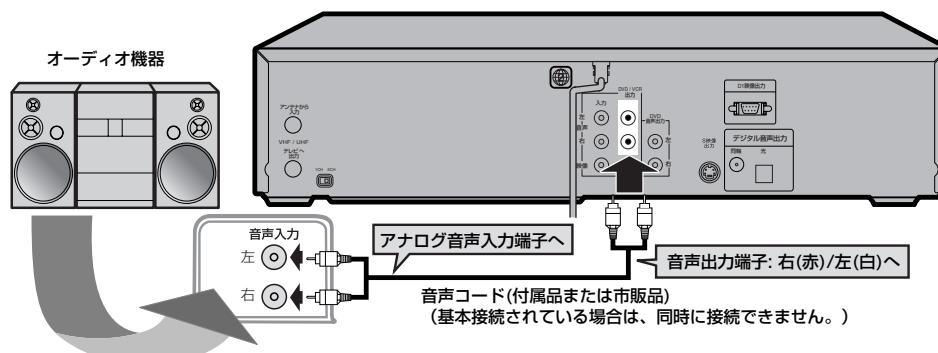
■1台のテレビにはビデオ、もう1台にはDVDと接続して2台のテレビでお楽しみいただくこともできます。詳しい接続のしかたについては、各接続の説明をご覧ください。



アナログオーディオ機器との接続

接続を始める前に…

- 本機の電源プラグをコンセントから抜いた状態で、各機器との接続を行なってください。
- 接続する機器の電源を必ず「切」にしてください。
- 接続する機器の取扱説明書もよくお読みください。



接続・設定について

デジタル入力端子付きアンプとの接続

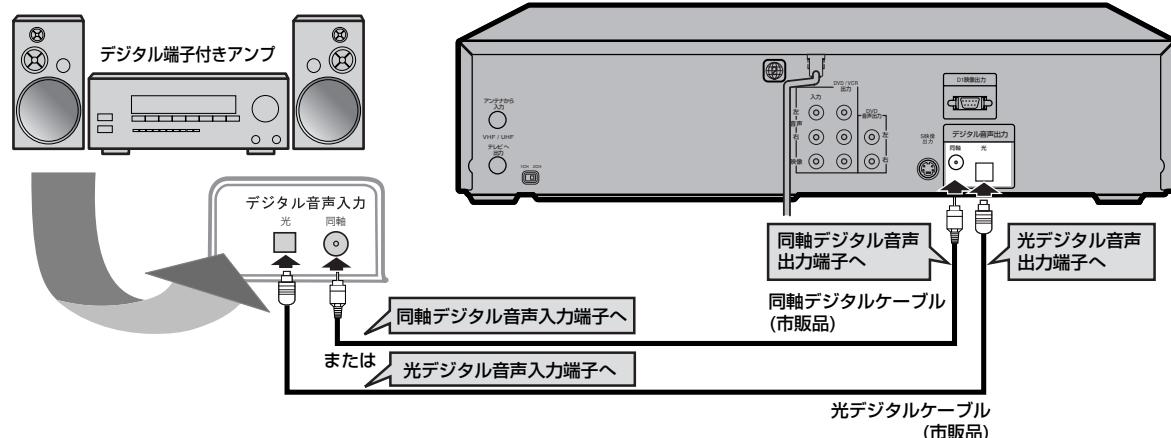
接続

デジタル入力端子付きアンプとの接続

接続を始める前に…

- 本機の電源プラグをコンセントから抜いた状態で、各機器との接続を行なってください。
- 接続する機器の電源を必ず「切」にしてください。
- 接続する機器の取扱説明書もよくお読みください。

デジタル入力端子付きアンプとの接続には、同軸デジタルケーブル(市販品)または光デジタルケーブル(市販品)をご利用ください。



- ちょっと一言!**
- DTSサラウンドデコード機能に対応していないアンプをご使用の場合は、音声設定の[ドルビーデジタル]と[DTS]を[オフ]にセットしてください。(工場出荷時はドルビーデジタルは[オン]、DTSは[オフ])
正しくない設定でDVDディスクを再生すると、音が歪みスピーカーが壊れることがあります。
[→ 104～105ページ]
 - ドルビーデジタル方式で記録されたディスクの音声を、そのままMDテッキやDATテッキでデジタル録音することはできません。



光デジタル音声出力端子について

- 光デジタル音声出力端子は、電気信号を光信号に変換してアンプへと送ります。このような光信号による通信は、外界の電気的影響を受けにくく、また他の外部装置に悪影響を及ぼす恐れも少なくなります。



光デジタルケーブルについて

- 光デジタルケーブルは、折り曲げると損傷することがあります。保管する際には、直径が15cm以上になるように巻いてください。
ケーブルを接続するときには、しっかり奥まで差し込んでください。
長さは3m以下のものを使用してください。
プラグにほこりがある場合には、柔らかい布で拭いてから接続してください。



接続・設定について

ドルビーデジタルまたはDTS対応アンプやデコーダーとの接続

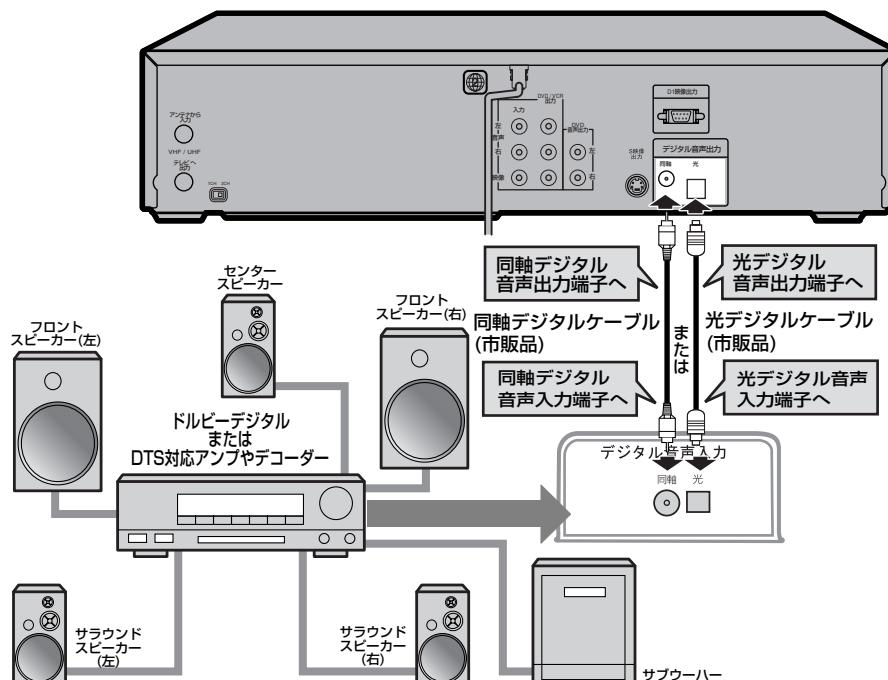
接続

ドルビーデジタルまたはDTS対応アンプやデコーダーとの接続

接続を始める前に…

- 本機の電源プラグをコンセントから抜いた状態で、各機器との接続を行なってください。
- 接続する機器の電源を必ず「切」にしてください。
- 接続する機器の取扱説明書もよくお読みください。

ドルビーデジタルサラウンド、またはDTSデジタルサラウンドフォーマットのDVDディスクを再生するときには、ドルビーデジタルまたはDTS対応アンプやデコーダーに本機を接続することにより、大迫力の臨場感あふれるサラウンドサウンド音声をお楽しみいただけます。このオーディオ接続には、同軸デジタルケーブル（市販品）、または光デジタルケーブル（市販品）をご利用ください。



- ドルビーデジタル対応アンプやデコーダーに接続する場合には、音声設定の[ドルビーデジタル]を[オン]にしてください。[→ 104 ~ 105ページ]
- DTS対応のアンプやデコーダーに接続する場合には、音声設定の[DTS]を[オン]にしてください。[→ 104 ~ 105ページ]
- ドルビーデジタルまたはDTS対応アンプやデコーダーに接続しない場合には、音声設定の[ドルビーデジタル]と、[DTS]を[オフ]にしてください。(工場出荷時はドルビーデジタルは[オン]、DTSは[オフ]) 正しくない設定でDVDディスクを再生すると音が歪みスピーカーが壊れことがあります。[→ 104 ~ 105ページ]

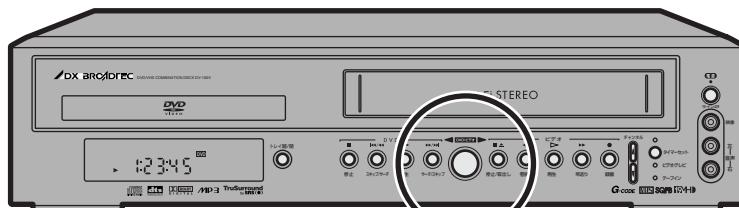
ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
「ドルビー」「Dolby」およびダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

DTSとDTS Digital Outは米国Digital Theater Systems, Inc.の登録商標です。

接続・設定について

ビデオ/DVDの切換操作について

本製品はビデオデッキとDVDプレーヤーが一体型になっており、操作時はビデオとDVDを切り換える必要があります。
電源を入れ、以下の操作を行なってから、各操作を行なってください。
 ※ 以下(30ページ以降) の説明においては、リモコンを主体とした説明になりますが、ご了承ください。



ビデオ操作時

- リモコンのビデオボタンを押します。
 (本体のビデオランプが点灯します。)
- *本体のDVD/ビデオボタンは映像切り換えのみを行ないます。続いてリモコンでビデオ操作を行なうときは、リモコンのビデオボタンを押してください。

DVD操作時

- リモコンのDVDボタンを押します。
 (本体のDVDランプが点灯します。)
- *本体のDVD/ビデオボタンは映像切り換えのみを行ないます。続いてリモコンでDVD操作を行なうときは、リモコンのDVDボタンを押してください。

接続・設定について

本機の機能操作について

設定

本機の機能操作について「ビデオ」

ビデオ

本機はメニュー画面(下図1)に従い、各種機能を設定する操作になっています。
また、この操作はリモコン(下図2)と本体のボタン(下図3)を使用し設定します。
※以下(30ページ)の説明においては、リモコン主体とした説明となります。

図1 メニュー画面（テレビ画面）



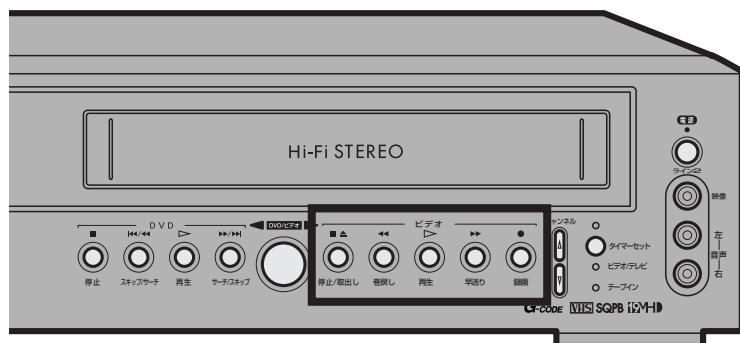
図2 リモコン 操作ボタン



各ボタンの名称と使用用途

使用用途	ボタン名称	本 体	リモコン
・メニュー画面を呼び出す	メニュー	——	メニュー
・メニュー項目の選択 ・録画予約時の数値選択	再生 停止	▶ (再生) ▼ (停止/取出し)	再生 (▶) 停止 (■)
・選択項目の確定/移動	早送り	▶ (早送り)	早送り (▶)
・項目の戻り ・予約の取り消し	巻戻し	◀ (巻戻し)	巻戻し (◀)
・録画予約の延長	録 画	● (録画)	録画 (□)
・録画予約の延長取り消し	一時停止/静止	——	一時停止 (II)

図3 本体 操作ボタン



接続・設定について

設定

本機の機能操作について [DVD]

本機の機能操作について

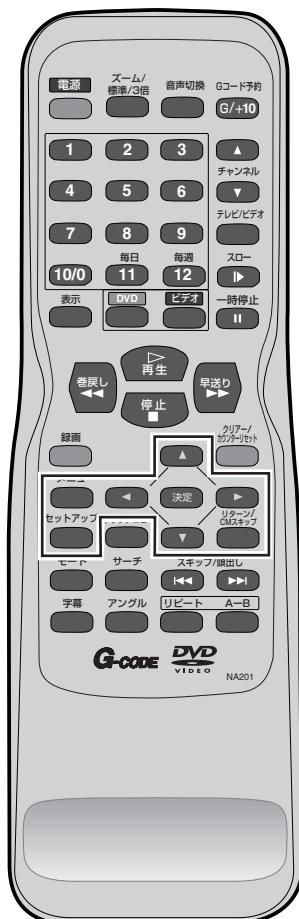
DVD

本機はメニュー画面(下図1)に従い、各種機能を設定する操作になっています。
また、この操作はリモコン(下図2)を使用し設定します。
※以下(69ページ)の説明においては、リモコン主体とした説明となります。

図1 メニュー画面（テレビ画面） 各ボタンの名称と使用用途



図2 リモコン 操作ボタン



使用用途	ボタン名称	リモコン
・メニュー画面を呼び出す	メニュー	メニュー
・セットアップ画面を呼び出す	セットアップ	セットアップ
・選択項目の移動	カーソル	◀ ▶ ▷ ▸
・選択項目の確定	決定	決定
・項目の戻り	リターン/CMスキップ	リターン/CMスキップ
・プログラム画面切り換え	モード	モード

接続・設定について

設定

日付と時刻の合わせかた

日付と時刻の合わせかた

時計合わせをしないと、録画予約はできません。

準備：本機とテレビの電源を入れ、テレビの入力切換を「ビデオ」（または1か2チャンネル）にします。
リモコンのビデオボタンを押して、本体のビデオランプを点灯させます。

1

メニューを押してメニュー画面を表示させます。

再生又は停止を押して時刻設定を選びます。

早送りを押して次の画面へ移ります。

*再生ボタンを押すとカーソルが上へ移動し、停止ボタンを押すと下へ移動します。

2

再生又は停止を押して年を合わせます。

早送りを押して次の項目へ移ります。

・月／日についても同様の操作で合わせます。

*再生ボタンを押すと大きい数の数字に変わり、停止ボタンを押すと小さい数の数字に変わります。

3

再生又は停止を押して午前または午後を選びます。

早送りを押して次の項目へ移ります。

・時／分についても同様の操作で合わせます。

接続・設定について

設定

日付と時刻の合わせかた

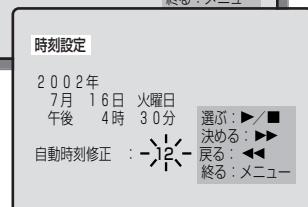
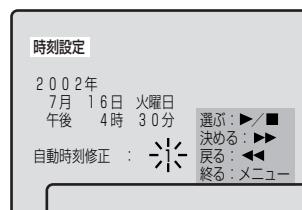
4



で自動時刻修正チャンネルを合わせます。

- 自動時刻修正チャンネルは各地域のNHK教育テレビのチャンネルに合わせてください。

* 卷戻しボタンを押すことにより1つ前の操作に戻ることができます。



4

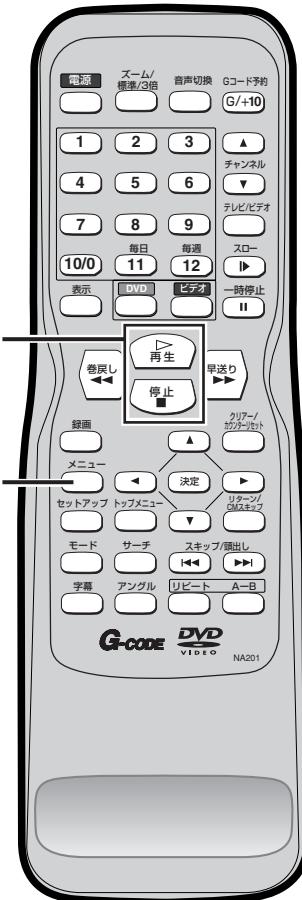
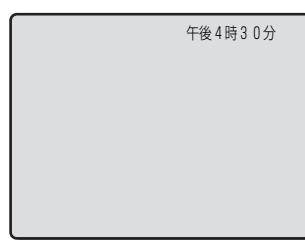
5

5



で終了します。

- 設定した時刻が右上に表示され、5秒後に消えます。
- 電話117番などの時報と同時にメニュー選択ボタンを押すと、同時に時計カウントがスタートし、正確に時刻を合わせることができます。



ちょっと一言!



- 時計合わせが行なわれていない時に録画予約／確認／修正を選ぶと、時刻設定の画面になります。
- 年→月→日→午前／午後→時→分→自動時刻修正の設定は、入力後8秒経過すると自動的に次の項目へ移動します。設定が合っているときは、早送りボタンを押すことにより、設定したい項目に進むことができます。
- 時刻のずれが5分以内の場合は自動的に現在時刻に修正されます。5分以上時刻がずれてる場合は、時刻を合わせてください。
- 電源プラグを抜いても約1分間は現在時刻を記憶しています。他の設定は消えてしまうので再度設定を行ってください。
- 1分以上の停電があった場合や、または1分以上電源プラグをコンセントから抜いていた場合は、本機のバックアップ機能が働きませんので時刻設定を再度設定してください。(その時の画面表示は一一時一一分)
- 自動チャンネル設定およびチャンネル設定変更でチャンネルを設定し直した場合は、自動時刻修正チャンネルを再度設定してください。
- 毎日(午後0時/7時)自動的に時計を修正します。ただし本機を使用中(電源が入っている時)は、動作しません。
- 数字を選ぶときに、再生/停止ボタンを押し続けると、表示される数字が早く変わります。
- 本機には2002年～2051年まで設定可能な50年カレンダーが内蔵されています。
(カレンダーは2002年1月1日から表示されます。)
- 映像/音声ケーブルを使って接続されている場合、ビデオの電源が切れた状態でテレビをビデオ入力チャンネルにすると、自動時刻修正スタンバイ時(午後0時、7時)の前後5分間はテレビ画面がブルー一色になり、電源ランプが点灯します。

接続・設定について

設定

自動チャンネルの設定

お買上げ時や、お引越しなどでお住まいの地域が変更になった場合は、自動チャンネル設定を行なってください。お住まいの地域で受信可能なチャンネルを本機が設定します。

準備：本機とテレビの電源を入れ、テレビの入力切換を「ビデオ」（または1か2チャンネル）にします。
リモコンのビデオボタンを押して、本体のビデオランプを点灯させます。

1 「自動チャンネルの設定」の方法

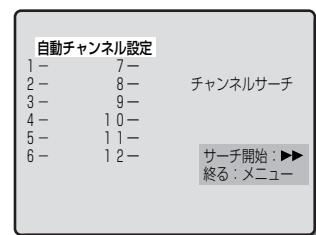
- メニュー でメニュー画面を表示させます。
- 再生 又は 停止 でチャンネル設定を選択します。
- 早送り で「自動チャンネル設定」画面に移ります。



*再生ボタンを押すとカーソルが上へ移動し、停止ボタンを押すと下へ移動します。

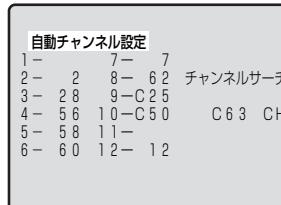
2 早送り でサーチを開始します。

- 1チャンネルから順次、受信可能なチャンネルを探していきます。



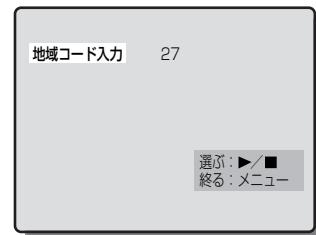
3 • オートサーチ中

- 最終チャンネルのC63CHが表示されるまで、しばらくお待ちください。
オートサーチ中に他の操作をすると、正常なチャンネルが設定されませんのでご注意ください。



4 • オートサーチ終了後自動的に地域コード設定画面になります。

- 再生 又は 停止 で受信チャンネル一覧表(34~35ページ)を参考に地域コードを設定します。

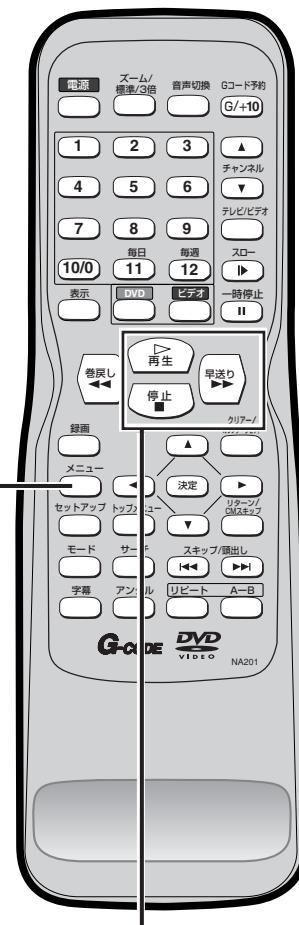


*再生ボタンを押すと大きい数の数字に変わり、停止ボタンを押すと小さい数の数字に変わります。

(例：大阪地区の場合)

受信チャンネル一覧表以外の地域(都市)にお住まいの方は…

- 自分の地域と同じ放送局を受信可能な地域コードを設定してください。
または、地域コード00のままメニューボタンで終了することができます。
この場合、Gコード予約時に異なるチャンネルが表示されることがあります。(33、52~53ページ参照)



1 5

1 2 4

接続・設定について

5



メニュー で終了し、通常画面に戻ります。

◆チャンネル表示の確認

自動チャンネル設定後、**チャンネルボタン**を押して、テレビに表示されるチャンネル表示と「受信チャンネル一覧表」の放送局が合っているか確認してください。チャンネル表示の確認は、録画予約およびGコード予約時に、チャンネルが違うために起こる録画ミスを防ぐため、必ず確認してください。

*放送があるのに飛ばされるチャンネル、または追加したいチャンネルがあるときは
飛ばされている受信チャンネルを追加してください(37ページ参照)。

飛ばされたままですと、録画や録画予約時に選択しようとしても表示できません。

*テレビに表示されるチャンネル表示と映っている放送局のチャンネルが違うときは

下の表に、映っている放送局のなまえ及びチャンネル(受信チャンネル一覧表の表示チャンネル)と、テレビに表示されるチャンネルを記入します。

(例)の場合、お住まいの地域では○X放送の新聞の番組欄に載っている47チャンネルでは映らずに、実際は8チャンネルで映るようになっています。このため、新聞の47チャンネルで録画予約しても、○X放送の番組は録画されません。この場合、Gコード予約ではテレビに表示されるチャンネルに設定を変更してください(52~53ページ参照)。

放送局のなまえ	受信チャンネル一覧表の表示CH(34~35ページ参照)	テレビに表示されるチャンネル	放送局のなまえ	受信チャンネル一覧表の表示CH(34~35ページ参照)	テレビに表示されるチャンネル
(例)○X放送	47	8			

◆自動チャンネル設定(受信ステップ)について

- (1) [VHF] 1ch~12ch
 ↓
 (2) [UHF] 13ch~62ch
 ↓
 (3) [CATV] C13ch~C63ch

- 上記の順に自動チャンネル受信設定をしていきます。
- 設定には多少時間がかかりますが、ご容赦ください。

※CATVを受信する時は、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらに、スクランブルのかかった放送の視聴・録画には、ホームターミナル(アダプター)が必要になります。CATVの受信は、サービスの行われている地域のみです。詳しくは、CATV会社にご相談ください。



- チャンネル設定を一度行なえば本体に記憶されるため、停電などの場合でも設定をやり直す必要はありません。
- 引越などでお住まいの地域が変更になった場合は、再度自動チャンネルの設定を行なってください。
- 自動チャンネル設定およびチャンネル設定変更でチャンネルを設定し直した場合は、自動時刻修正チャンネルを再度設定してください。
- 本機は、24チャンネル分を記憶することができます。
オートサーチ動作途中で、24チャンネル分がすべて記憶された場合、その時点でオートサーチは終了します。
自動チャンネル設定された以外のチャンネルを記憶させるには、不要なチャンネルを削除し、新たに記憶させたいチャンネルを手動で設定する必要があります。この操作をするには、36ページの「不要なチャンネルの削除(スキップ)とチャンネル復帰」をごらんください。

接続・設定について

- 範囲に掲載されている地域コードはおもな放送局と地域になっているため、中継局などの受信地域では受信チャンネルが異なっている場合があります。
- 地域コードとは、お住まいの地域に割り当てられたコードをいい、ガイドチャンネルとは、その地域の放送局につけられた番号です。自動チャンネル設定時に地域コードを入力すると、本機にあらかじめ登録されているガイドチャンネルにその地域の放送局が割り当てられます。正しくGコード予約を行うためには、自動チャンネル設定後にチャンネル表示の確認をしてください。(32~33ページ参照)

設定

受信チャンネル一覧表

地域コード	放送局名	表示「受信」ガイド CH CH CH	放送局名	表示「受信」ガイド CH CH CH	放送局名	表示「受信」ガイド CH CH CH	放送局名	表示「受信」ガイド CH CH CH	放送局名	表示「受信」ガイド CH CH CH	放送局名	表示「受信」ガイド CH CH CH
01												
48												
49												
50												
51												
52												
02	青森テレビ	38;38;38										
53	青森朝日	31;31;34	青森テレビ	33;33;38	テレビ岩手	37;37;35						
03	めんこい	33;33;33	宮城テレビ	34;34;34	テレビ岩手	35;35;35	青森テレビ	38;38;38				
04												
05												
54												
06												
55												
07	福島中央	33;33;33	宮城テレビ	34;34;34	福島放送	35;35;35						
56	福島放送	41;41;35	刊ビコ福島	47;47;31								
57	福島放送	36;36;35	刊ビコ福島	62;62;31								
08	NHK総合	44;44;80	NHK教育	46;46;90								
09	NHK総合	29;29;80	テレビ埼玉	38;38;38	千葉テレビ	46;46;46	群馬テレビ	48;48;48				
10	TBS	56;56;6	フジテレビ	58;58;8	テレビ朝日	60;60;10	テレビ東京	62;62;12				
11	メトロポリタン	14;14;14	放送大学	16;16;16	テレビ埼玉	38;38;38	千葉テレビ	46;46;46	群馬テレビ	48;48;48		
12	メトロポリタン	14;14;14	放送大学	16;16;16	テレビ埼玉	38;38;38	テレビ神奈川	42;42;42	千葉テレビ	46;46;46		
13	メトロポリタン	14;14;14	放送大学	16;16;16	テレビ埼玉	38;38;38	テレビ神奈川	42;42;42	千葉テレビ	46;46;46		
14	メトロポリタン	14;14;14	放送大学	16;16;16	テレビ埼玉	38;38;38	テレビ神奈川	42;42;42	千葉テレビ	46;46;46		
15												
16	石川テレビ	37;37;37										
17	テレビ金沢	33;33;33	富山テレビ	34;34;34	石川テレビ	37;37;37	福井テレビ	39;39;39				
18	京都テレビ	34;34;34	福井テレビ	39;39;39								
19	信越放送	11;11;11	テレビ東京	12;12;12	静岡第一	31;31;31	静岡朝日	33;33;33	テレビ静岡	35;35;35	テレビ山梨	37;37;37
20	中京テレビ	35;35;35	長野放送	38;38;38								
58	テレビ信州	42;42;30	長野朝日	44;44;20								
21	岐阜放送	37;37;37	NHK総合	39;39;80								
22	静岡朝日	33;33;33	テレビ静岡	35;35;35								
59	静岡第一	30;30;31	テレビ静岡	34;34;35								
23	中京テレビ	35;35;35	岐阜放送	37;37;37								
24	読売テレビ	10;10;10	名古屋テレビ	11;11;11	テレビ愛知	25;25;25	三重テレビ	33;33;33	中京テレビ	35;35;35		
25	NHK教育	46;46;90										
26	NHK総合	32;32;80	京都テレビ	34;34;34	サンテレビ	36;36;36						
27	京都テレビ	34;34;34	サンテレビ	36;36;36								
28	サンテレビ	36;36;36										
29	サンテレビ	36;36;36	NHK総合	51;51;80	奈良テレビ	55;55;55						
30	奈良テレビ	55;55;55										
31												
32												
61												
33												
34	広島ホームテレビ	35;35;35	テレビ愛媛	37;37;37								
60	テレビ愛媛	37;37;37	テレビ新広島	54;54;31	広島ホームテレビ	57;57;35						
35	TXN九州	23;23;19	テレビ新広島	31;31;31	福岡放送	35;35;37	テレビ山口	38;38;38	山口朝日	52;52;28		
36	山陽放送	11;11;11	テレビ大阪	19;19;19	サンテレビ	36;36;36	NHK教育	38;38;90	テレビ和歌山	55;55;30		
37	瀬戸内海	33;33;33	NHK総合	37;37;80	NHK教育	39;39;90	西日本放送	41;41;9				
38	愛媛朝日	25;25;25	あいテレビ	29;29;29	テレビ新広島	31;31;31	広島ホームテレビ	35;35;35	テレビ愛媛	37;37;37		
62	テレビせとうち	23;23;23	あいテレビ	27;27;29	テレビ新広島	31;31;31	広島ホームテレビ	35;35;35	テレビ愛媛	36;36;37		
39												
40	サガテレビ	36;36;36	福岡放送	37;37;37								
63	山口朝日	21;21;28	TXN九州	23;23;19	テレビ山口	33;33;38	福岡放送	35;35;37	サガテレビ	36;36;36		
41	NHK教育	40;40;90	RKB毎日	48;48;4	福岡放送	52;52;37	九州朝日	57;57;1	テレビ西日本	60;60;9		
42	TXN九州	19;19;19	熊本県民	22;22;22	長崎国際	25;25;25	長崎文化	27;27;27	テレビ熊本	34;34;34	テレビ長崎	37;37;37
43	TXN九州	19;19;19	熊本県民	22;22;22	テレビ熊本	34;34;34	サガテレビ	36;36;36	テレビ長崎	37;37;37		
44	NHK教育	12;12;90	TXN九州	19;19;19	大分朝日	24;24;24	テレビ大分	36;36;36	福岡放送	37;37;37		
45	南日本放送	62;62;1										
64												
46	熊本朝日	36;36;16	鹿児島テレビ	38;38;38	熊本県民	40;40;22	テレビ熊本	42;42;34				
65	鹿児島テレビ	35;35;38	熊本県民	36;36;22	テレビ熊本	38;38;34						
47												

接続・設定について

設定

不要なチャンネルの削除(スキップ)とチャンネル復帰

自動チャンネル設定が終わったあと、受信チャンネルの確認を行ってください。空チャンネルや電波が弱くてはっきりと映らないチャンネルなどを飛び越すように設定できます。

■CH番号「3」で受信している19チャンネルを削除(スキップ)させるには…

準備：本機とテレビの電源を入れ、テレビの入力切換を「ビデオ」（または1か2チャンネル）にします。
リモコンのビデオボタンを押して、本体のビデオランプを点灯させます。

1 メニュー でメニュー画面を表示させます。
再生 又は 停止 でチャンネル設定変更を選択します。
早送り で「受信チャンネル設定変更」画面に移ります。

*再生ボタンを押すとカーソルが上へ移動し、停止ボタンを押すと下へ移動します。

2 再生 又は 停止 で削除(スキップ)したいCH番号を選びます。
早送り を押します。
巻戻し で削除(スキップ)します。

*再生ボタンを押すとカーソルが上へ移動し、停止ボタンを押すと下へ移動します。

3 メニュー で終了し、通常画面に戻ります。

1 メニュー画面
選ぶ: ▶/◀ 決める: ▶▶ 終る: メニュー

2 チャンネル設定変更
CH番号-受信-表示
1 - 2 - 3 - 4 - 5 - 6 - 7 - 8 -
2 - 1 9 - 1 9 - 9 - -
3 - 1 9 - 1 9 - 9 - -
4 - 4 - 4 - 1 0 - 1 0 - 1 0
5 - - - 1 1 - - -
6 - 6 - 6 - 1 2 - 1 2 - 1 2
選ぶ: ▶/◀ 決める: ▶▶ 終る: メニュー

3 チャンネル設定変更
CH番号-受信-表示
1 - 2 - 3 - 4 - 5 - 6 - 7 - 8 -
2 - 2 - 2 - 8 - 8 - 8 -
3 - 1 9 - 1 9 - 9 - -
4 - 4 - 4 - 1 0 - 1 0 - 1 0
5 - - - 1 1 - - -
6 - 6 - 6 - 1 2 - 1 2 - 1 2
受信変更: ▶/◀ 決める: ▶▶ 終る: メニュー
スキップ: ▲▼

1 リモコン

2 テレビ

3 テレビ

接続・設定について

設定

不要なチャンネルの削除（スキップ）とチャンネル復帰

■1度削除(スキップ)したチャンネルを復帰するには…

準備：本機とテレビの電源を入れ、テレビの入力切換を「ビデオ」（または1か2チャンネル）にします。
リモコンのビデオボタンを押して、本体のビデオランプを点灯させます。

1

メニュー
□ でメニュー画面を表示させます。

再生 ▶ 又は 停止 ■ でチャンネル
設定変更を
選びます。

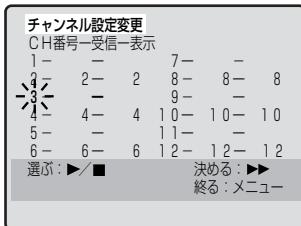
早送り
▶ で「受信チャンネル設定変
更」画面に移ります。

*再生ボタンを押すとカーソルが上へ移動し、
停止ボタンを押すと下へ移動します。

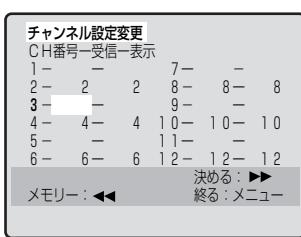
**2**

再生 ▶ 又は 停止 ■ で復帰したい
CH番号を
選びます。

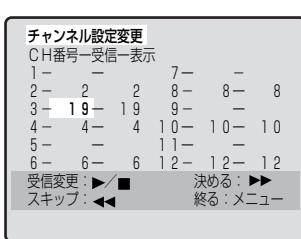
*再生ボタンを押すとカーソルが上へ
移動し、停止ボタンを押すと下へ移
動します。



早送り
▶ を押します。



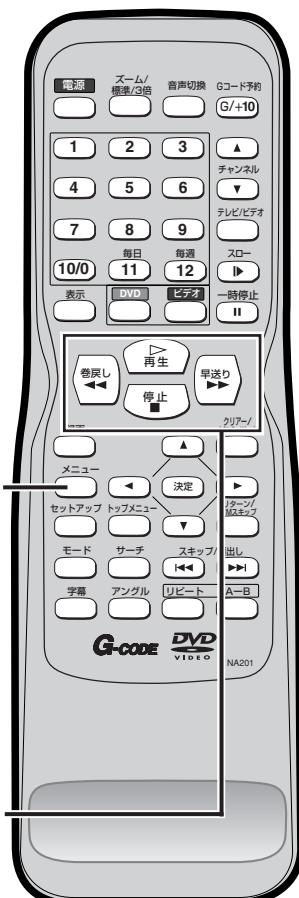
巻戻し
◀▶ で復帰します。



•他のチャンネルを復帰したい場合
は、早送りボタンでカーソルを
CH番号に戻し、上記の操作を繰
り返してください。

3

メニュー
□ で終了し、通常画面に戻ります。



接続・設定について

設定

チャンネル設定変更

チャンネル設定変更

受信チャンネル及び画面に表示されるチャンネル番号を設定・変更することができます。

■CH番号「3」に19チャンネルを受信させ、画面表示を「3」にするには…

準備：本機とテレビの電源を入れ、テレビの入力切換を「ビデオ」（または1か2チャンネル）にします。
リモコンのビデオボタンを押して、本体のビデオランプを点灯させます。

1

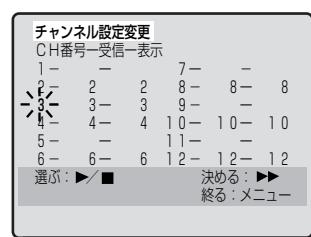
メニュー
でメニュー画面を表示させます。
再生 又は 停止
でチャンネル
設定変更を
選びます。
早送り
で「受信チャンネル設定変
更」画面に移ります。



*再生ボタンを押すとカーソルが上へ移動し、停止ボタンを押すと下へ移動します。

2

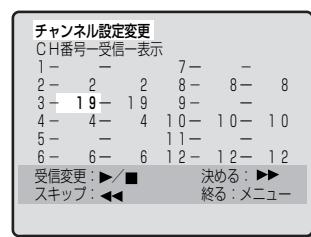
再生 又は 停止
で変更したい
CH番号を選
びます。
早送り
を押します。



*再生ボタンを押すとカーソルが上へ移動し、停止ボタンを押すと下へ移動します。

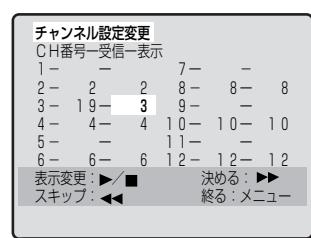
3

再生 又は 停止
で受信内容を
変更します。
早送り
で次の画面へ移ります。



4

再生 又は 停止
で表示内容を
変更します。
※CH番号か受信番号の表示に
なります。
他のチャンネル表示も変更したい
場合は、早送りボタンでカーソル
をCH番号に戻し、**1**～**4**の操
作を繰り返してください。

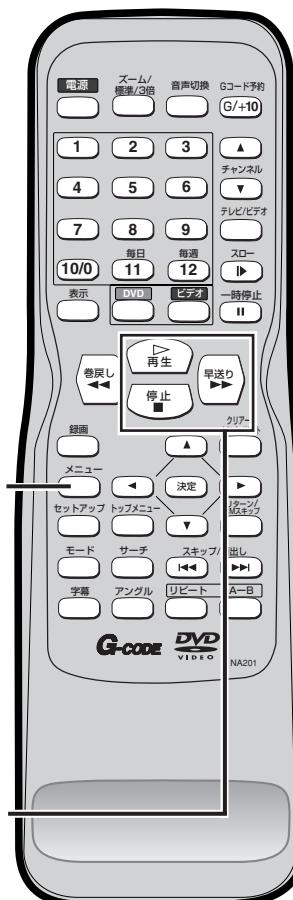


5

メニュー
で終了し、
通常画面に戻ります。

1
5

1
2
3
4

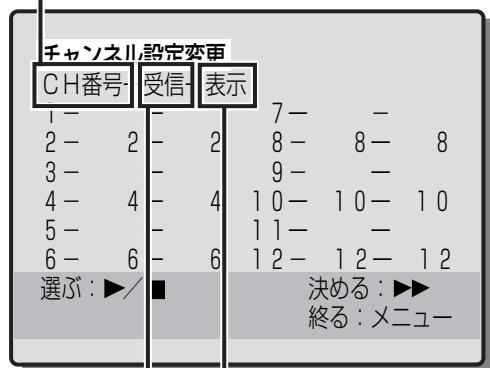


接続・設定について

設定

チャンネル表示設定画面について

CH番号(チャンネル番号)
 • 本機に記憶される番号です。
 (1~12はリモコンの数字ボタンで選択可能です。)



画面表示番号
 • 画面に表示されるチャンネル番号です。
 • チャンネル表示の確認(33ページ)は、録画予約およびGコード予約時に、チャンネルが違うために起こる録画ミスを防ぐため、必ず確認してください。

受信チャンネル
 • 実際に受信した放送チャンネルです。



- 画面表示番号はCH番号(チャンネル番号)か、受信チャンネル番号のどちらかのみになります。任意に数字を設定することはできません。
- CH番号(チャンネル番号)と受信チャンネル番号が同じときは、画面表示番号の変更はできません。すべて同じ番号となります。

再生のしかた [ビデオ編]

再生のしかた

■ビデオカセットテープの再生をするには…

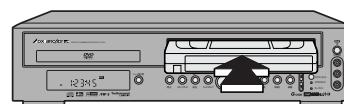
準備：本機とテレビの電源を入れ、テレビの入力切換を「ビデオ」（または1か2チャンネル）にします。
リモコンのビデオボタンを押して、本体のビデオランプを点灯させます。

ビデオ編

再生のしかた

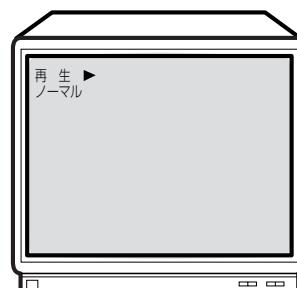
1

ビデオカセットテープを挿入すると、
自動的に電源が入ります。
(ツメが折れているテープの場合は、
自動的に再生が始まります。)



2

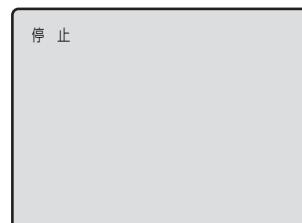
を押すと再生が始まります。



2

3

を押すと再生は止まります。



・ビデオカセットテープを取り出すときは、

ビデオの停止中に本体の を押します。
停止/取出し



ビデオの再生について

- ・ビデオカセットテープ挿入直後や、再生停止のあと再び再生ボタンを押すと約1.5秒で画面に映像ができます。
(クイックプレイ機能) ただし停止後5分以上放置すると、テープ保護のためクイックプレイ機能は働きません。
- ・デジタルトラッキング調整中は、画面にノイズができることがありますが故障ではありません。
- ・他のビデオカセットテープレコーダーで録画したテープを再生／静止画にしたとき、トラッキング調整してもノイズが消えないことがあります。
- ・テープの録画状態により、デジタルトラッキング調整では最良点に合わないことがあります。ノイズが少なくならないときは、マニュアルトラッキング調整をしてください。
- ・トラッキング調整の詳しいことは、8ページをごらんください。

画面表示について

- ・カウンターや時計、チャンネルを画面上に表示させるとときは表示ボタンを押してください。(64ページ)
- ・カウンターを0:00:00にするときは、クリア／カウンタリセットボタンを押してください。

S-VHS簡易再生機能(SQPB)について

S-VHS方式で録画されたビデオカセットテープを簡易的に見ることができます。再生のしかたはノーマルVHSテープと同じです。

- ・S-VHSかノーマルVHSかを自動的に判別し再生します。
- ・S-VHS本来の高解像度は得られません。また画面にノイズができる場合があります。
- ・本機ではS-VHS録画はできません。
- ・SQPBとはS-VHS Quasi Playbackの略です。
- ・ビデオサーチ／静止の時は、映像が乱れたり色が抜けたりしますが、故障ではありません。

再生のしかた [ビデオ編]

早送り/巻戻しのしかた

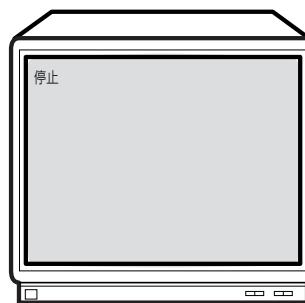
■早送り/巻戻しをするには…

準備：本機とテレビの電源を入れ、テレビの入力切換を「ビデオ」（または1か2チャンネル）にします。
リモコンのビデオボタンを押して、本体のビデオランプを点灯させます。

再生中の場合は、

1

停止 を押して再生を止めます。

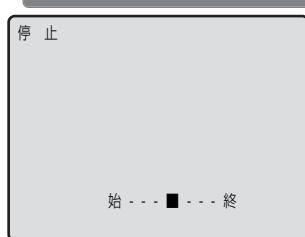


2

巻戻し または 早送り を押します。

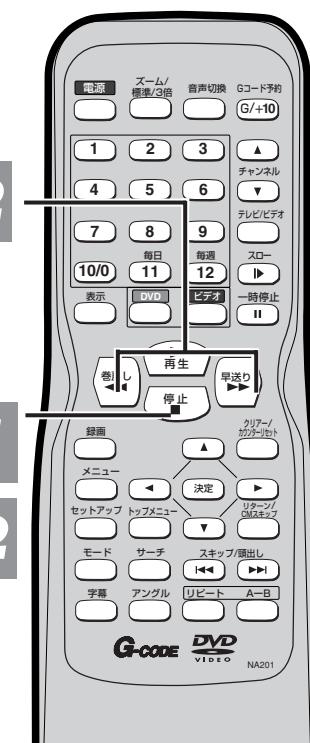


停止 を押すと早送り/巻戻しは止まります。



2

1
2



ビデオ編

早送り／巻戻しのしかた・スロー再生

スロー再生 (音声はでません。)

1/5～1/30倍速にスピードを変えて、スロー再生ができます。

準備：リモコンのビデオボタンを押して、本体のビデオランプを点灯させます。

1

スロー を再生中に押します。

- スロースピードをえるときは…
早送りボタンを押す…速くなります。
巻戻しボタンを押す…遅くなります。
- スロー再生が5分以上続くと、テープ保護のため自動的に停止します。

再生 を押すと通常の再生に戻ります。

1



- ちょっと一言！
- スロー再生は再生時以外は操作できません。
 - スロー再生中に画像がゆがむ、上下方向に流れるなどのときはテレビ側で調整してください。
(テレビによっては調整できません。)
 - 逆スロー再生はできません。

スロー画面でノイズが出るときは…
チャンネル(Δ/∇)ボタンでノイズがないように調整してください。

再生のしかた [ビデオ編]

ビデオサーチ

画面を見ながら、早送り再生／巻戻し再生ができます。(音声はできません。)

準備：リモコンのビデオボタンを押して、本体のビデオランプを点灯させます。

ビデオ編

ビデオサーチ

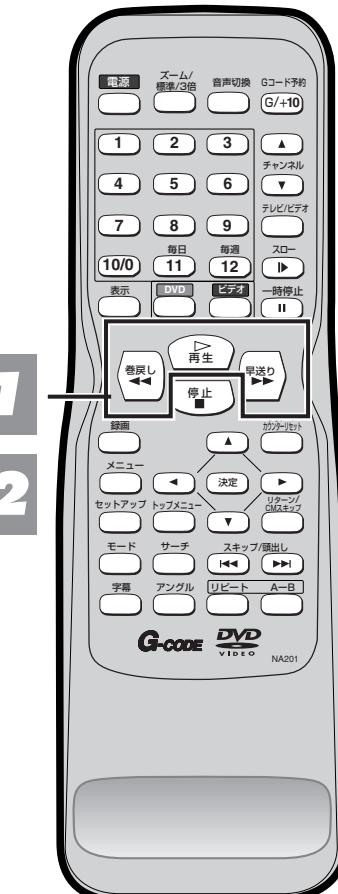
1

[録画モード標準で録画したテープの場合]

再生中に

巻戻しまたは 早送り を押すと5倍速で再生します。

再生 を押すと通常の再生に戻ります。



■2段階ビデオサーチ

2

[録画モード3倍で録画したテープの場合]

再生中に

巻戻しまたは 早送り を押すと5倍速と15倍速の2段階でビデオサーチできます。

- ・1度押す…5倍速で再生します。
- ・2度押す…15倍速で再生します。

再生 を押すと通常の再生に戻ります。

録画モード 操作方法	「標準」	「3倍」
再生中に1度押す	5倍速で再生	5倍速で再生
再生中に2度押す		15倍速で再生



- ・ビデオサーチは再生時以外は操作できません。
- ・ビデオサーチ中は画面にノイズが出ますが故障ではありません。
- ・ビデオサーチを始めるときや、通常の再生に戻すとき、一瞬画面が乱れことがありますが故障ではありません。
- ・画像がゆがむ、上下方向に流れるとときはテレビ側で調整してください。(テレビによっては調整できないものもあります。)

再生のしかた [ビデオ編]

ピクチャーセレクト

ビデオを再生する際に映像を選択(ノーマル・ソフト・クッキリ)できます。

準備：本機とテレビの電源を入れ、テレビの入力切換を「ビデオ」(または1か2チャンネル)にします。

リモコンのビデオボタンを押して、本体のビデオランプを点灯させます。

ビデオ編

ピクチャーセレクト

1

メニュー でメニュー画面を表示させます。

再生 又は 停止 でピクチャーセレクトを選びます。

早送り で「ピクチャーセレクト」画面に移ります。

*再生ボタンを押すとカーソルが上へ移動し、停止ボタンを押すと下へ移動します。

2

早送り でノーマル／ソフト／クッキリを選びます。

メニュー で終了し、通常画面に戻ります。

※この画面の状態のまま5秒経過すると設定モードが自動的に終了します。

この設定はテープを取り出しても変わりません。

再生のしかた [ビデオ編]

静止画再生 (音声はできません。)

一瞬の場面などを、止めて見ることができます。

準備： リモコンのビデオボタンを押して、本体のビデオランプを点灯させます

ビデオ編

静止画再生

1

再生中に  を押します。

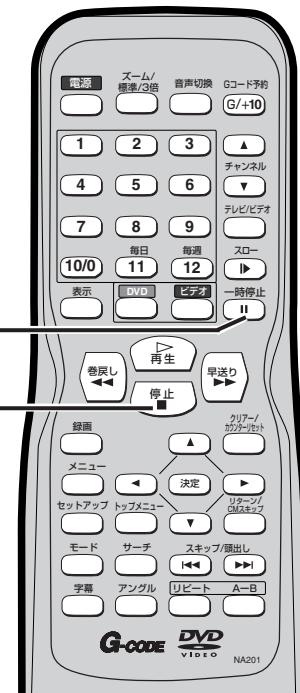
- 静止画再生が5分以上続くと、テープ保護のため自動的に停止します。

2

 を押すと通常の再生に戻ります。

1

2



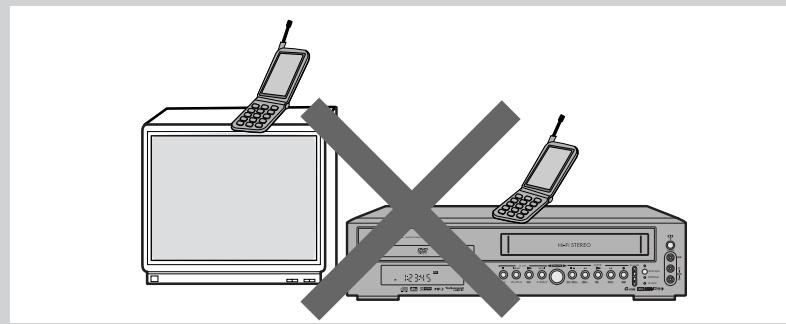
ちょっと一言/



- 静止画再生は再生時以外は操作できません。
- 静止画再生中に画像がゆがむ、上下方向に流れるなどのときはテレビ側で調整してください。
(テレビによっては調整できないものもあります。)

静止画面でノイズが出るときは…

- 一旦、スロー再生にしてチャンネル(▲/▼)ボタンでノイズをなくした後もう一度、静止画面に戻してください。
- 画像がぶれる場合は、チャンネル(▲/▼)ボタンで画像のぶれがなくなるように調整してください。
(場合によってはぶれることがあります。)
- 他のビデオカセットテープレコーダーで録画したテープを静止画再生にしたとき、
トランкиング調整してもノイズが消えないことがあります。
- 携帯電話をご使用になる時はテレビや本機に近づけないでください。
音声に異音が入ったり、テレビにノイズが出たりする場合があります。
異音が出たり、テレビにノイズが出たりした場合には、携帯電話を離してご使用ください。



録画のしかた [ビデオ編]

テレビ番組の録画

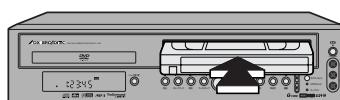
■本機のDVDからは録画できません。

■番組を見ながら録画するには…

準備：本機とテレビの電源を入れ、テレビの入力切換を「ビデオ」（または1か2チャンネル）にします。
リモコンのビデオボタンを押して、本体のビデオランプを点灯させます。

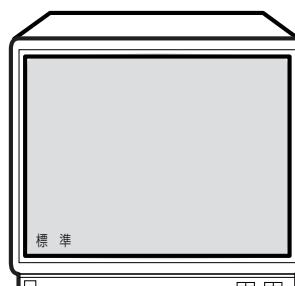
1

- ・ツメの折れていないテープを入れる。



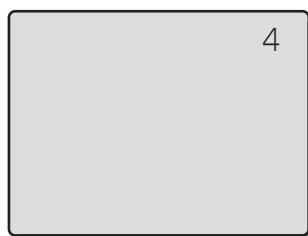
2

- ズーム/
標準/3倍 を押して録画モードを
選びます。



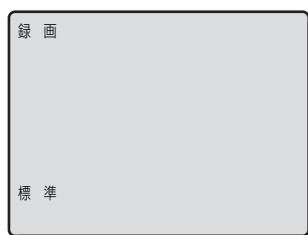
3

- チャンネル
▲
▼ を押してお好みのチャン
ネルを選びます。



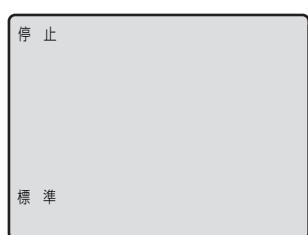
4

- 録画
○ を押すと録画が
始まります。



5

- 停止
■ を押すと録画を
停止します。

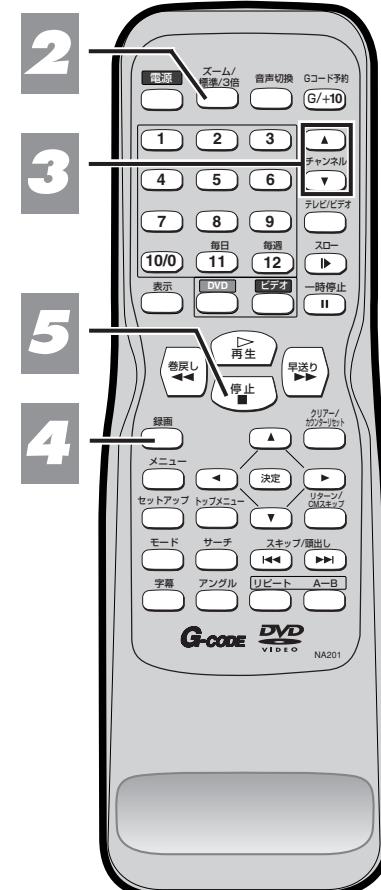


2

3

5

4



ビデオ編

テレビ番組の録画



録画のしかた [ビデオ編]

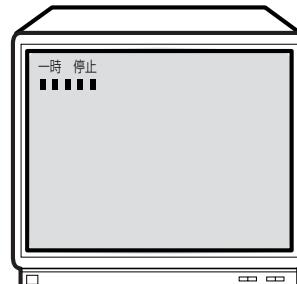
ビデオ編

テレビ番組の録画

1

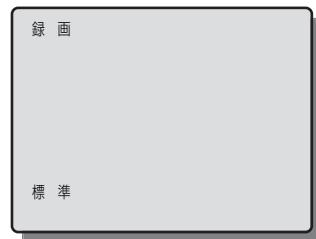
一時停止
■ を押すとテープの走行は
一時停止します。

- マークは1分で1個ずつ左から消えていきます。また、本体の録画ランプが点滅します。
最後の■マークは点滅し合計5分経過するとテープ保護のため、自動的に録画が停止します。

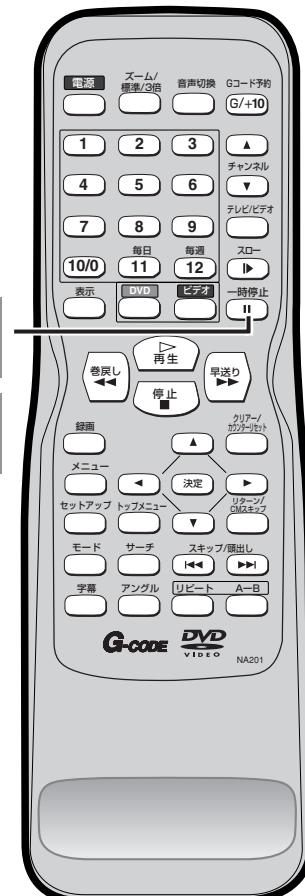


2

一時停止
■ をもう一度押すと、
録画を再開します。



- 録画ボタンを押しても録画は再開できます。
- 一時停止が5分以上続くと、テープ保護のため録画は停止されます。

1
2

録画モードについて

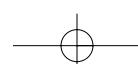
- リモコンの標準／3倍ボタンで録画モードを選びます。
- 画質、音声を優先するときは標準、録画可能時間を優先するときは3倍で録画してください。
ただし3倍で録画すると画質／音質は、標準より劣ります。

録画中に録画チャンネルを変えるには…

- 一時停止ボタンを押してからチャンネル(▲/▼)ボタンで変えます。

録画中にテープが終わると…

- 自動的にテープを巻戻し、排出します。



録画のしかた [ビデオ編]

■録画中にテレビ番組を見るには…

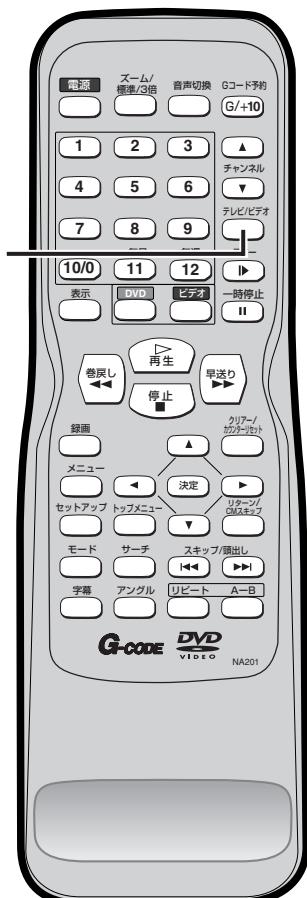
1

テレビビデオ  を押して、本体のビデオ/テレビランプを消します。

2

- ・テレビ側で見たい番組を選びます。

1



ビデオ編

テレビ番組の録画



- ・本機とテレビを映像/音声ケーブルを使って接続（22ページ）している場合はテレビの入力切換後、テレビ側で見たい番組を選んでください。この場合もテレビ／ビデオボタンを押して、本体のビデオ／テレビランプを消してください。
- ・DVDを見るときは、DVDボタンを押してください。

録画のしかた [ビデオ編]

ワンタッチタイマー録画

簡単・手軽に録画を始めることができ、録画時間を30分単位で最大8時間まで設定できます。
テレビを見ている途中で「電話がかかってきた」「急にお客様が来られた」「録画中に外出する用事ができた」といったときに便利です。

■ワンタッチタイマー録画をするには…

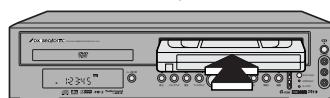
準備：リモコンのビデオボタンを押して、本体のビデオランプを点灯させます。

ビデオ編

ワンタッチタイマー録画

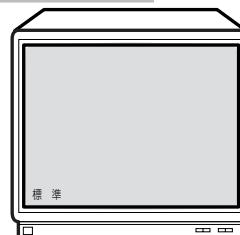
1

- ツメの折れないないテープを入れる。
(ツメが折れている場合は録画できません。)



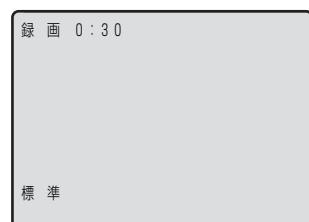
2

- ズーム/標準/3倍 を押して録画モードを合わせます。



3

- 本体の を1回押すと通常の録画になります。



- 録画ボタンを押すごとに30分単位で録画時間が加算されます。
- ツメの折れたテープが入っている場合、テープは出てきます。
- 録画時間が終了すると自動的に電源が切れます。(その後、ビデオを使用する場合は、本体のタイマーセットボタンを押してください。)
- ワンタッチタイマー録画中は、本体の録画ランプとタイマーセットランプが点灯します。

録画時間セットについて

- 本体の録画ボタンを押すごとに、30分単位最大8時間まで、録画時間をセットできます。
- 画面表示は次のように変わります。



4

- 停止 を押すとワンタッチタイマー録画は止まります。

ちょっと一言！

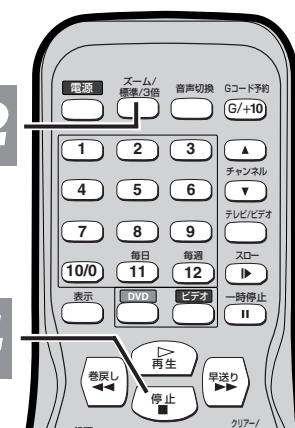


- リモコンではワンタッチタイマー録画はできません。
 - ワンタッチタイマー録画中は、ワンタッチタイマー機能とストップ機能以外は働きません。
一時停止などもできません。
 - ワンタッチタイマー録画中にテープが最終端になると、テープを排出し、電源が切れます。
 - ワンタッチタイマー録画中に停電があると、録画が停止して電源が切れます。通電後も録画は再開しません。
- 録画時間表示について
- ワンタッチタイマー録画が始まると、録画時間表示は1分単位でカウントダウンしていき、残りの録画時間表示となります。(残時間を確認するには表示ボタンを押してください。)(64ページ)

2

4

3



録画のしかた [ビデオ編]

録画予約

あらかじめ予約した開始時刻になると、自動的に録画が始まり、終了時刻になると電源が切れます。
1年以内の7つの番組の録画、または毎日録画、毎週録画を予約できます。

■予約番号「1」に、2002年7月16日(火曜日)、午前11時30分～午後2時50分に、放映される「7」チャンネルの番組を、録画モード3倍で録画するには…

■時計合わせをしないと録画予約できません。

準備：本機とテレビの電源を入れ、テレビの入力切換を「ビデオ」(または1か2チャンネル)にします。
リモコンのビデオボタンを押して、本体のビデオランプを点灯させます。
ツメの折れていらないテープを入れます。

ビデオ編

録画予約

1

メニュー
でメニュー画面を表示させます。



手順3～6は、入力後8秒経過すると自動的に次の項目へ移動します。

2

・予約番号を1にします。
再生ボタン又は停止ボタンで予約番号を選択します。



早送り
で次の項目へ移ります。

*

再生ボタンを押すとカーソルが上へ移動し、停止ボタンを押すと下へ移動します。

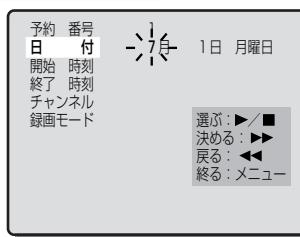
*

予約番号1が選択されている時に再生ボタンを押すと予約番号7を選択できます。

3

・日付を7月16日(火曜日)にします。

再生ボタン又は停止ボタンで月を選びます。



*

再生ボタンを押すと大きい数の数字に変わり、停止ボタンを押すと小さい数の数字に変わります。

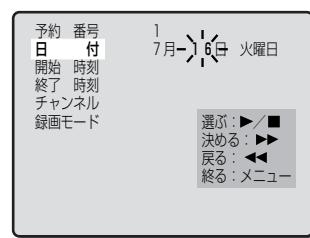
再生ボタン又は停止ボタンで毎週・毎日録画が選べます。

7月…12月…6月→毎週日曜日…毎週土曜日→毎日月曜日～金曜日

※毎日予約は月曜日から金曜日までの毎日となります。

早送り
で次の項目へ移ります。

・日についても同様の操作で設定します。
(曜日は自動的に変わります。)

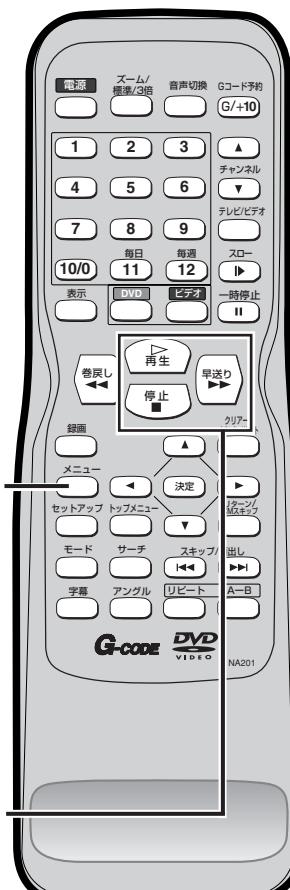


1

1

2

3



録画のしかた [ビデオ編]

ビデオ編

録画予約

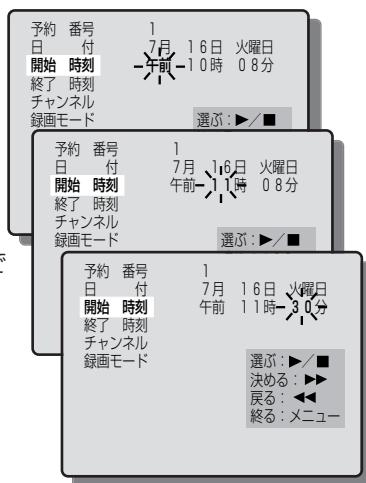
4

- 開始時刻を午前11時30分にします。

 又は  で開始時刻の午前を選択します。

 で次の項目へ移ります。

- 時／分についても同様の操作で設定します。



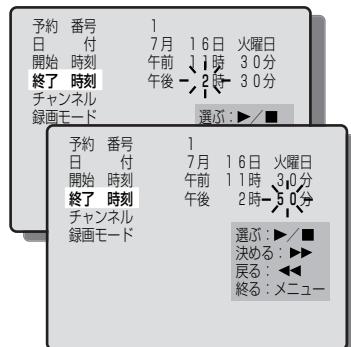
5

- 終了時刻を午後2時50分にします。

 又は  で終了時刻の時を選択します。

 で次の項目へ移ります。

- 分についても同様の操作で設定します。

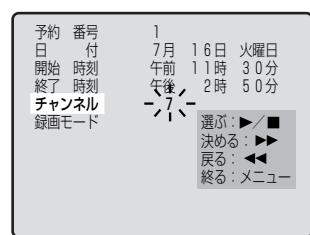


6

- チャンネルを7にします。

 又は  でチャンネルを選択します。

 で次の項目へ移ります。



4

5

6

録画のしかた [ビデオ編]

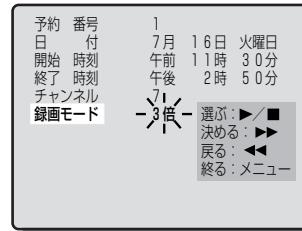
ビデオ編
録画予約

7

- ・録画モードを3倍にします。
- 再生ボタン又は停止ボタンで録画モードを選択します。
- ・標準(SP)モード
画質を優先したいとき
- ・3倍(EP)モード
録画時間を長くしたいとき



で次の項目へ移ります。



7

- ・続けて他の予約番号に録画予約する場合は再度メニュー画面を表示させ、手順1~8を行ってください。

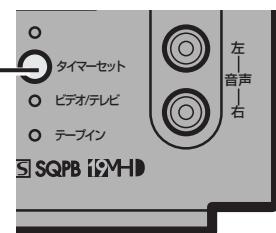


で終了し、通常画面に戻ります。

8

- を押すと予約スタンバイ状態になります。

8



- ・録画予約動作中および予約スタンバイ中の電源ボタンは、DVDの電源のオン/オフを行ないます。また、録画予約動作中にDVDを使用する場合は、リモコンのDVDボタンを押してから操作してください。(DVDランプ点灯)
- ・録画予約動作中に録画を止めるには、本体の停止ボタンまたはタイマーセットボタンを押します。
- ・録画予約設定後に予約内容の修正/取り消しをするには、58ページをごらんください。



- ちょっと一言!
- ・時計が合っていることを確認してください。(録画予約は、時計を合わせていないと設定できません。)
時計合わせが行なわれていない時に録画予約/確認/修正を選ぶと、時刻設定の画面になります。
 - ・ツメの折れないビデオカセットテープを入れてください。
(自動的に電源が入ります。ビデオカセットテープが入っているときは、電源ボタンを押します。)
 - ・ツメ折れテープを入れ予約設定を行なった場合、予約スタンバイ状態になるとテープが排出されテープインランプが点滅します。ツメの折れないビデオカセットテープを入れ直してください。
 - ・手順3~7の設定を再生/停止ボタンで操作した場合は、8秒後に次の設定へ自動的に移ります。
 - ・初めから設定が合っている時は、早送りボタンを押すと次の操作に進むことができます。
 - ・リモコンの巻戻しボタンを押すことにより1つ前の操作に戻ることができます。

録画予約セッタ後は…

- ・録画開始時刻までは電源が切れています。録画開始時刻までにビデオを使用するときは、タイマーセットボタンを押し、予約を解除してください。ビデオを使用されたあとは、必ずタイマーセットボタンを押して予約スタンバイにしてください。(DVDを使用する場合は、予約スタンバイを解除しなくとも操作できます。)
- ・本体のタイマーセットボタンで予約スタンバイ状態にした後DVDを使用しない場合は、電源ボタンでDVDの電源を切ってください。
- ・録画予約動作中にテープが最終端になると、自動的に録画を停止し、テープを排出して電源が切れ、予約スタンバイ状態になります。
- ・録画予約動作中は、本体の停止/取出しボタンまたは本体のタイマーセットボタンを押すと録画が止まります。

予約した時間が重なると…

- ・同じ時間に予約が重なっている場合は、録画時刻の早い方を優先します。
たとえば下図のような予約の場合、予約番号1の番組が7時から10時まで録画されたあと、予約番号2の番組が10時から11時まで録画されます。

7:00	8:00	9:00	10:00	11:00
予約番号1				
予約番号2				※ ■は録画されません。

- ・スポーツ中継などで番組がずれると予想される場合は、予約終了時間を長めにセットしておくことをおすすめします。

録画のしかた [ビデオ編]

Gコード®予約

G-CODE®

新聞や雑誌などのテレビ番組欄に掲載されているGコード予約番号を使い、簡単に録画予約することができる機能です。Gコード予約をする場合、地域コードが正しく設定されている必要があります。32~33ページをごらんください。

準備：テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を「ビデオ」（または1か2チャンネル）にします。
リモコンのビデオボタンを押して、本体のビデオランプを点灯させます。
ツメの折れていないテープを入れます。

ビデオ編

Gコード予約

1 Gコード予約 **G/+10** を押してGコード予約画面を表示させます。

2 数字(1~10/0)ボタンを押して、ご希望のGコード予約番号を入力します。
・巻戻しボタンを押すことにより1桁ずつ戻ることができます。

毎日 この時点で **11** で毎日、**12** で毎週録画が選べます。
※毎日予約は月曜日から金曜日までの毎日となります。
※毎日、毎週録画を解除するには、巻戻しボタンを押してください。

3 Gコード予約 **G/+10** を押します。
(コードエラーまたは予約エラーがテレビ画面に表示された場合、手順1に戻ります。詳しくは53ページを参照ください。)

予約内容を確認してください。
・チャンネルが違うまたは「—」が表示されている場合は、再生/停止ボタンでチャンネルを変更します。
・録画モードの設定を変更する場合、早送りボタンでカーソルを移動して、再生/停止ボタンで変更します。

その他、日付や時刻も同様に変更できます。

4 ちょっと一言!
・チャンネルは、テレビに表示されるチャンネルで合わせてください。テレビに表示されるチャンネルと映っている放送局のチャンネルが違うときは、Gコード予約時に異なったチャンネルが表示されることがあります(33ページ参照)。例えば、新聞などの番組欄では「47」チャンネルと掲載されていても表示チャンネルが「8」の場合は、「8」を選んでください。一度変更するとそのチャンネルを記憶しますので、次回のGコード予約からは変更不要です。

録画のしかた [ビデオ編]

4

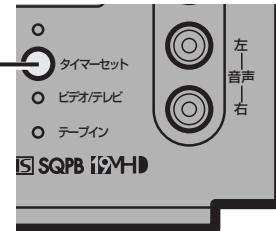


を押して終了し、通常画面に戻ります。

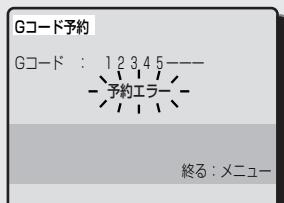
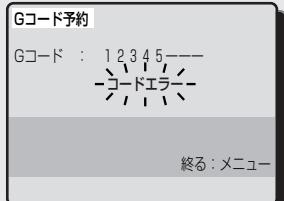


タイマーセット を押して電源を切ると予約スタンバイ状態になります。

4



手順2でエラー表示が出た場合



コードエラーが表示された場合

- ・Gコード予約番号が入力されていますか？
- ・Gコード予約番号が間違っていませんか？
- ・現在日時以前のGコード予約番号を入力していませんか？

予約エラーが表示された場合

- ・すでに入力したGコード予約番号と重複してませんか？

重複とは…

- ・曜日/予約時間が同じで、放送局(チャンネル)が違う場合。

例えば…

- 午後8:00～午後9:00に、**6チャンネル**の番組を予約
午後8:00～午後9:00に、**8チャンネル**の番組を予約

5秒後、画面表示はGコード予約番号入力画面に戻りますので、手順1から再度設定をやり直してください。

ビデオ編

Gコード予約



G-CODE®

Gコードシステムは、ジェムスター社のライセンスに基づいて生産しております。

- ・Gコード予約は、時計を合わせていないと設定できません。
- ・Gコード予約動作中は、本体の停止ボタンを押すと録画が止まります。
- ・時刻設定がされていない場合、Gコード予約をすると自動的に時刻設定の画面になります。
- ・0の入力は数字ボタンの10/0を利用してください。
- ・Gコード予約の有効期限は当日から28日です。
- ・本機は自動チャンネル設定機能が付いておりますが、お住まいの地域により受信チャンネルが受信チャンネル一覧表(34~35ページ)と異なる場合は、Gコード予約ができない場合があります。
このような場合は受信チャンネルの設定を変更してください。
- ・本機は、自動受信チャンネル設定時に自動的に地域に応じたGコード予約のチャンネル設定を行ないますが、地域によっては違うチャンネルまたは「--」が表示され、Gコード予約が正しく行なわれない場合があります。
チャンネル表示が合っているか手順3で確認してください。

録画のしかた [ビデオ編]

予約内容の確認

録画予約セット後に予約内容を確認できます。

■一覧表で確認するには…

準備：テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を「ビデオ」（または1か2チャンネル）にします。

本機の電源を入れる。(予約スタンバイ状態の場合は、本体のタイマーセットボタンを押してください。) リモコンのビデオボタンを押して、本体のビデオランプを点灯させます。

ビデオ編

予約内容の確認

1



でメニュー画面を表示させます。



で次の画面へ移ります。



1



2

予約内容が一目で確認できます。



又は



を押していくと、**予約番号4以降**を確認することができます。



1
2
1

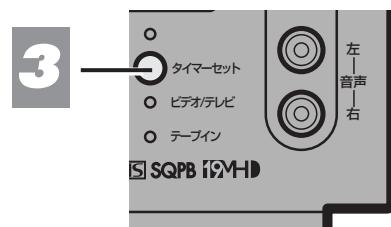
2

1

3



で終了し、通常画面に戻ります。



・予約内容の確認後は、必ずタイマーセットボタンを押して、予約スタンバイの状態にしてください。

録画のしかた [ビデオ編]

留守録リターン

全ての録画予約終了後、自動的に最初の録画開始位置までテープを巻戻し電源が切れます。

準備：テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を【ビデオ】（または1か2チャンネル）にします。

本機の電源を入れる。（予約スタンバイ状態の場合は、本体のタイマーセットボタンを押してください。）
リモコンのビデオボタンを押して、本体のビデオランプを点灯させます。

1

メニュー でメニュー画面を表示させます。

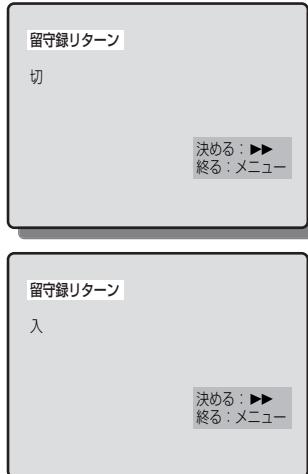
再生 又は 停止 で留守録リターンを選択します。

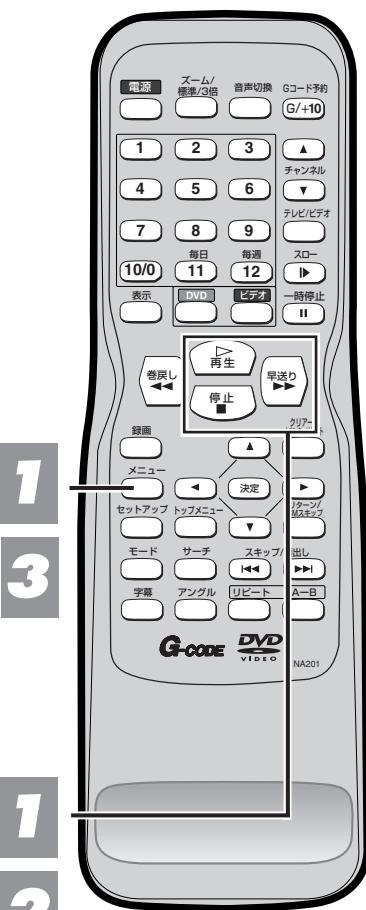
早送り で次の画面へ移ります。



2

早送り で入／切を選びます。





3

メニュー で終了し、通常画面に戻ります。

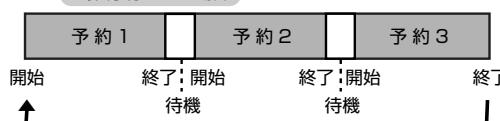
ビデオ編
留守録リターン

留守録リターン入を選択したとき

1.録画予約が1つの場合



2.録画予約が3つの場合



- 毎日/毎週、サテライト予約、ワンタッチタイマー録画では留守録リターン機能は働きません。

録画のしかた [ビデオ編]

予約延長設定

スポーツ中継などの番組延長で、後の番組の放送時間がずれた場合に、簡単に予約時間を変更することができる機能です。

■録画予約が開始されていない場合…

準備：テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を「ビデオ」（または1か2チャンネル）にします。

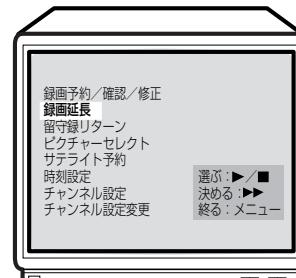
本機の電源を入れる。(予約スタンバイ状態の場合は、本体のタイマーセットボタンを押してください。)
リモコンのビデオボタンを押して、本体のビデオランプを点灯させます。

ビデオ編

予約延長設定

1

- メニュー
でメニュー画面を表示させます。
再生 又は 停止
で録画延長を選択します。
早送り
で次の画面へ移ります。



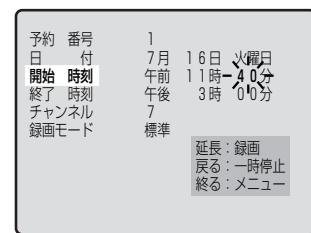
2

- 再生 又は 停止
で時間延長をしたい予約番号を選択します。
早送り
で次の画面へ移ります。



3

- 録画
を押すごとに開始／終了時刻が10分間ずつ延長されます。

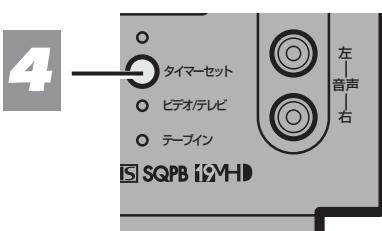
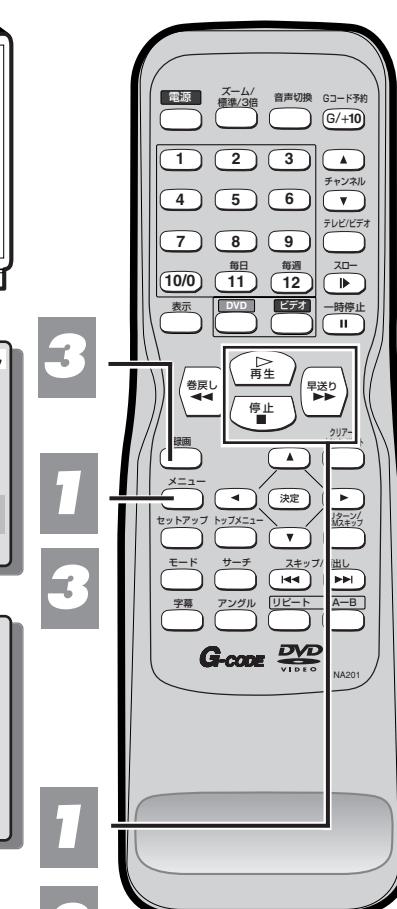


・リモコンの録画ボタンで時間延長した後に、リモコンの一時停止ボタンを押すと、時間延長をする前の元の時間に戻すことができます。

- メニュー
で終了し、通常画面に戻ります。

4

- タイマーセット を押すと予約スタンバイになります。



ちょっと一言!

- ・毎日、毎週録画で設定された予約の場合は、予約延長設定はできません。

録画のしかた [ビデオ編]

■録画予約が開始されている場合…

準備：テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を「ビデオ」（または1か2チャンネル）にします。
リモコンのビデオボタンを押して、本体のビデオランプを点灯させます。

1

メニュー
□ でメニュー画面を表示させます。



再生 ▶ 又は 停止 ■ で録画延長を選択します。

早送り ▶▶ で次の画面へ移ります。

2

再生 ▶ 又は 停止 ■ で時間延長したい予約番号を選びます。

早送り ▶▶ で次の画面へ移ります。

予約	日付	開始/終了	チャンネル
1	7/16	午前11:30 午後 2:50	7 標準
2			
3			

予約	番号	日付	開始時刻	終了時刻	チャンネル
1		7月 16日	火曜日		
		午前	11時	30分	
		午後	3時	0分	

3倍

延長: 録画
戻る: 一時停止
終る: メニュー

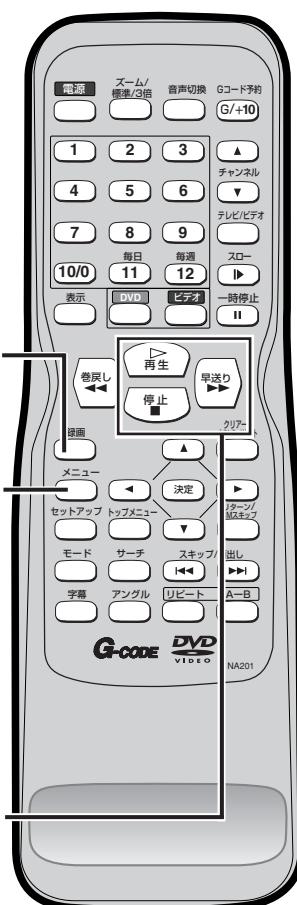
3

録画 □ を押すごとに終了時刻が10分間ずつ延長されます。

3

1
3

1
2



ビデオ編

予約延長設定

- リモコンの録画ボタンで時間延長した後に、リモコンの一時停止ボタンを押すと、元の時間を過ぎていなければ、時間延長をする前の元の時間に戻すことができます。

メニュー □ で終了し、通常画面に戻ります。



- 予約時間の延長中に開始時刻が次の日になった場合は、自動的に日付／曜日が次の日に換わります。
- 録画中の予約時間を延長した場合は、自動的に録画モードが3倍に変更されます。また、リモコンの一時停止ボタンでもとの時間に戻された場合も3倍モードのままになります。

録画のしかた [ビデオ編]

予約内容の修正/取り消し

録画予約セット後に予約内容を修正／取り消すことができます。

■予約内容を修正するには…

準備：テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を【ビデオ】（または1か2チャンネル）にします。

本機の電源を入れる。（予約スタンバイ状態の場合は、本体のタイマーセットボタンを押してください。）
リモコンのビデオボタンを押して、本体のビデオランプを点灯させます。

ビデオ編

予約内容の修正／取り消し

1

メニュー
でメニュー画面を表示させます。

早送り
で次の画面へ移ります。



2

再生
又は
停止
で修正したい
予約番号を選びます。

早送り
で次の画面へ移ります。

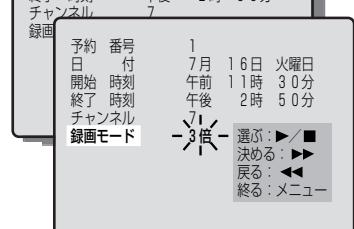


3

早送り
で修正したい項目まで送ります。

再生
又は
停止
で修正します。

早送り
で決定します。



4

メニュー
で終了し、通常画面に戻ります。

5

● タイマーセット を押して電源を切り、
録画スタンバイ状態にします。

1

1

1

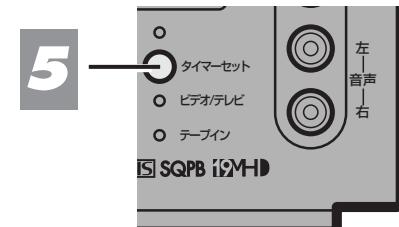
4

1

2

3

5

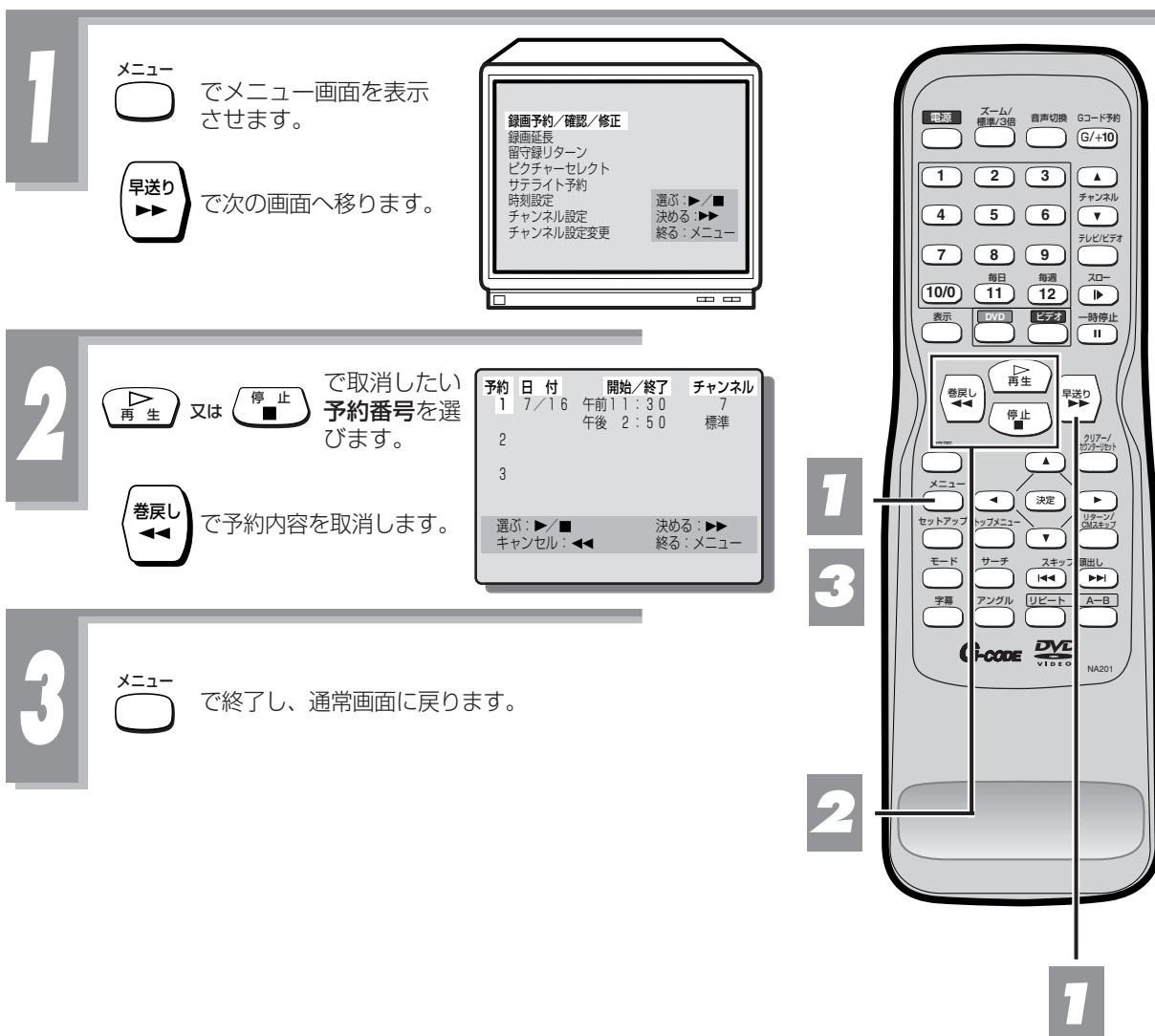


・予約内容の修正／取り消し後は、必ず本体のタイマーセットボタンを押して、予約スタンバイ状態にしてください。

録画のしかた [ビデオ編]

■予約内容を取り消しするには…

準備：テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を「ビデオ」（または1か2チャンネル）にします。
本機の電源を入れる。（予約スタンバイ状態の場合は、本体のタイマーセットボタンを押してください。）
リモコンのビデオボタンを押して、本体のビデオランプを点灯させます。



録画のしかた [ビデオ編]

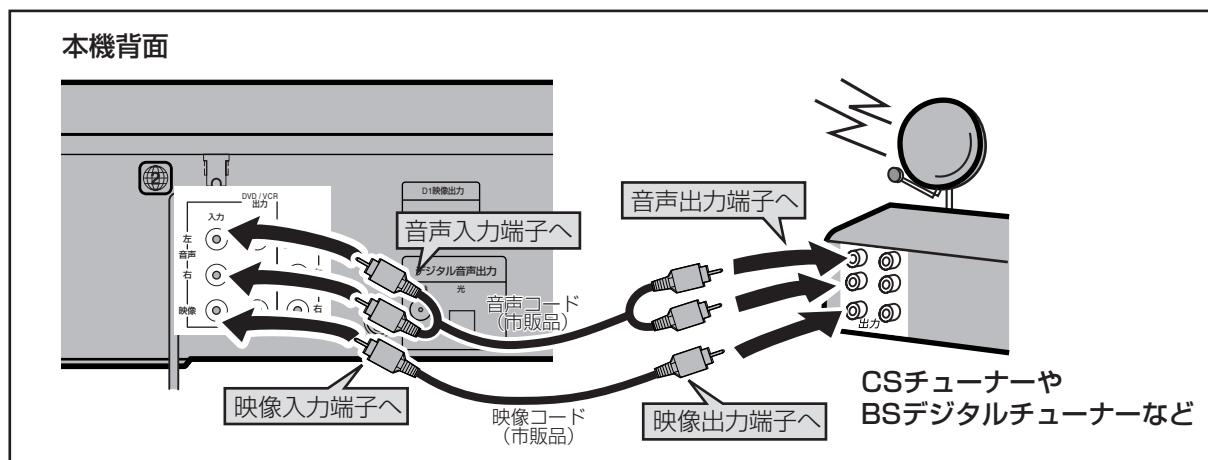
サテライト予約

CSやBSデジタル放送などの外部入力に連動して録画するときに便利です。背面入力端子(ライン1)に接続してください。

■サテライト予約の設定をする前に本機とCSチューナーやBSデジタルチューナーなどを接続してください。

ビデオ編

サテライト予約



- サテライト予約は前面入力端子(ライン2)では動作しません。
- CSチューナーやBSデジタルチューナーの信号を感知してからビデオの動作に入るため、録画開始時間は数秒間の遅れが生じる場合があります。
- 本機の録画予約とCS番組のサテライト予約が同時刻または重なった場合、録画予約のほうが優先されます。
- 番組によってはコピーガード機能により正しく録画されない場合もあります。
- 録画モードはサテライト予約の設定に入る前に、ズーム/標準/3倍ボタンで標準または3倍を切り換えてください。
- サテライト予約のスタンバイは本体のタイマーセットボタンを押し、本機の電源が入ると解除されます。
- サテライト予約動作中に録画を止めるには、本体の停止/取出しボタン、またはタイマーセットボタンを押します。

録画のしかた [ビデオ編]

準備：テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を「ビデオ」（または1か2チャンネル）にします。
リモコンのビデオボタンを押して、本体のビデオランプを点灯させます。
ツメの折れないテープを入れます。

1

メニュー
□ でメニュー画面を表示させます。

再生 ▶ 又は 停止 ■ でサテライト予約を選びます。

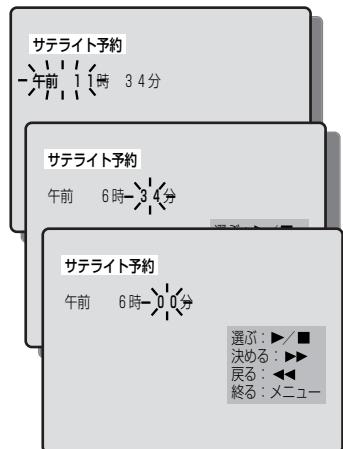
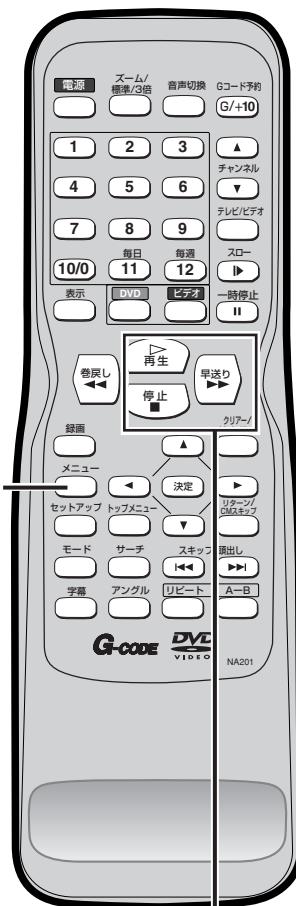
早送り ▶ で次の画面へ移ります。

**2**

再生 ▶ 又は 停止 ■ でサテライト予約を設定する時間を合わせます。

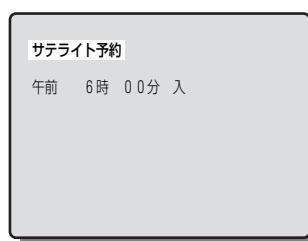
早送り ▶ で次の項目へ移ります。

再生 ▶ 又は 停止 ■ で分を合わせます。

**1****ビデオ編****サテライト予約****3**

早送り ▶ を押します。

• 入が表示されます。

**1 2 3****4**

• 1秒後自動的にサテライト予約スタンバイモードになります。



• サテライト予約後に、本機の操作をするときは、本体のタイマーセットボタンを押して予約スタンバイを解除し、リモコンのビデオボタンを押してください。予約スタンバイを解除したときは、再度タイマーセットボタンを押してもサテライト予約は中止されます。

便利な使いかた [ビデオ編]

音声多重放送について

本機をステレオテレビやお手持ちのステレオと接続すると、ステレオ放送や二重音声(2カ国語)放送を楽しめます。

送られてくる音声の画面表示について

- 表示ボタンを押すとテレビ画面右上に音声モードが表示され確認できます。



ステレオ放送を受信し、Hi-Fi録画されたテープの再生は…

- 自動的にステレオモードに切り換わります。
- 音声切換ボタンを押すことにより音声と音声表示が、ステレオ→左音声→右音声→モノラルに切り換わります。

音声モード	ステレオ放送受信時 Hi-Fiテープ再生時	画面表示
ステレオ	ステレオで聞こえる	ステレオ
左(主)	両方のスピーカーから 左の音声が聞こえる	左音声
右(副)	両方のスピーカーから 右の音声が聞こえる	右音声
ノーマル	モノラルで聞こえる	モノラル



二重音声放送(2カ国語放送)を受信したときは…

- 音声は自動的に二重音声モードに切り換わります。
- 音声切換ボタンを押すことにより音声と音声表示が、主音声→副音声→主：副に切り換わります。
このとき音声モードが記憶され、次に二重音声放送を受信すると前に記憶した音声モードに自動的に切り換わります。

音声モード	二重音声放送受信時	画面表示
ステレオ	左から主音声(日本語) 右から副音声(外国語)が聞こえる	主：副
左(主)	両方のスピーカーから 主音声(日本語)が聞こえる	主音声
右(副)	両方のスピーカーから 副音声(外国語)が聞こえる	副音声



本機は常に次の2つの方法で録音します。

Hi-Fi録音

- ・音声専用回転ヘッドによるFM録音方式を使い、すぐれたHi-Fi音声で録音や再生をします。
Hi-Fi録音では、ステレオ放送はステレオで二重音声(2カ国語)放送は左に主音声、右に副音声が記録されます。
モノラル放送は、左右に同じ音声が録音されます。

ノーマル録音

- ・従来のビデオと同じ録音方式でモノラルで録音します。
ノーマル録音では、ステレオ放送はモノラルで録音され、二重音声(2カ国語)放送は主音声(日本語)だけが録音されます。録音レベルは、自動的に適切なレベルに設定されます。



- ・Hi-Fi録音以外のテープを再生すると、自動的にノーマル音声になります。
- ・Hi-Fi録音されたテープを、Hi-Fi方式でないビデオデッキで再生した場合はノーマル音声になります。
- ・RF接続の場合に二重音声放送の主/副を選択したときは両方の音声がテレビから出力されますので音声切換ボタンで主または副音声を選択してください。

便利な使いかた [ビデオ編]

テープの頭出し

インデックス記録された番組の頭出しあります。

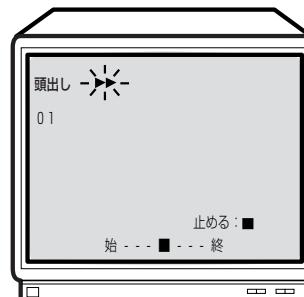
インデックス信号は録画開始と同時に自動的にテープに記録されます。また、録画中の一時停止から録画を再開した場合は記録されません。

■2つ先の番組を頭出しある場合…

準備：リモコンのビデオボタンを押して、本体のビデオランプを点灯させます。

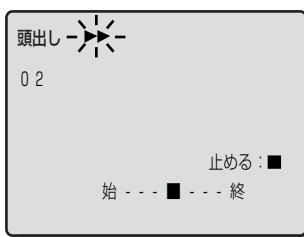
1

/頭出し
▶▶ を押すと頭出しあります。



2

/頭出し
▶▶ で02を選びます。



- スクリーン/頭出し(▶▶)ボタンを押しすぎて、02を越えてしまった場合は、スクリーン/頭出し(◀◀)ボタンで数字を減らすことができます。
- 頭出しあ中にインデックス信号を検知すると、自動的に数字が減ります。
- 頭出しあは、最大20まで設定できます。

3

- 設定した位置にくると、自動的に再生がはじまります。



2 1



頭出しあについて

今見ている番組					
ニュース	前の番組	ドラマ	次の番組	映画	
03 インデックス	02 ◀◀ 前	01	01 次 ▶▶	02	03

- インデックス信号は録画開始と同時に自動的にテープに記録されます。また、録画中の一時停止から録画を再開した場合は記録されません。
- テープの巻き始めに記録されているインデックスや、録画時間が1~2分の短い番組の場合は、検知されないことがあります。
- 手順1で頭出しあ(◀◀)ボタンを押すと、前の番組方向に頭出しあをることができます。頭出しあ(◀◀)ボタンまたは頭出しあ(▶▶)ボタンを押すごとにお好みのインデックス番号を選ぶことができます。

便利な使いかた [ビデオ編]

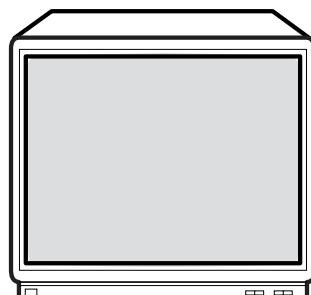
ビデオ編

表示ボタンの使い方

表示ボタンの使い方

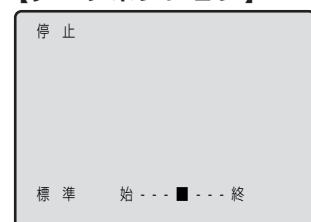
表示ボタンを繰り返し押すと、下図のようにテレビ画面が変わります。

【表示なし】



表示
ボタンを押す。

【テープポジション】



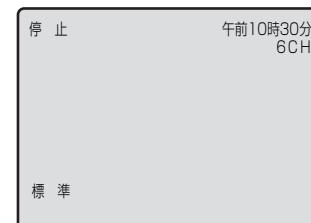
表示
ボタンを押す。

【カウンター表示】

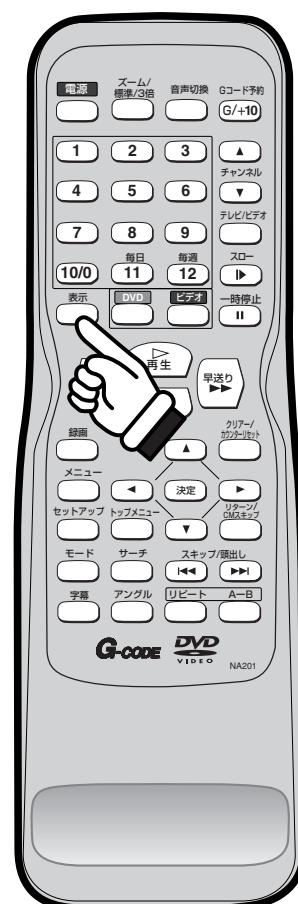


表示
ボタンを押す。

【時計表示】



表示
ボタンを押す。



- ・テープポジションについては、65ページをごらんください。
- ・ワンタッチタイマー録画中は、表示ボタンを押すと残り時間が表示されます。

便利な使いかた [ビデオ編]

テープポジション

現在のテープ位置を画面に表示します。録画前にテープ残量を調べるのに便利です。

準備：リモコンのビデオボタンを押して、本体のビデオランプを点灯させます。

1

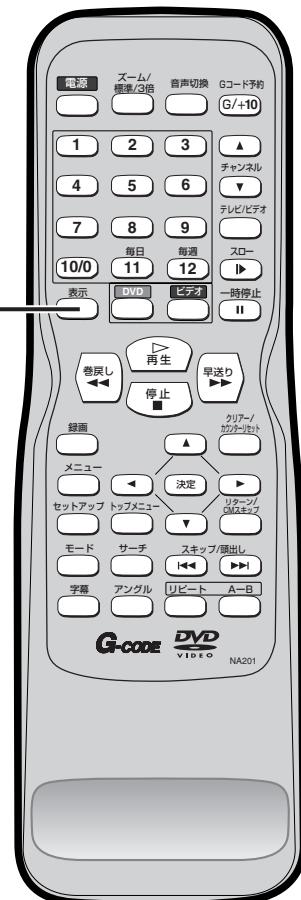


を押します。

- 現在のテープの位置が■で表示されます。
(テープが入っていない場合は■は表示されません。)
- 早送り/巻戻しを行うと自動的にテープポジション表示になります。(但し、カウンター/時計表示の場合にはテープポジション表示にはなりません。)
- テープポジション表示中に再生を行うと、テープポジション表示は消えます。



1



ビデオ編

テープポジション



- 表示ボタンをくり返し押すと、テープポジション/カウンター/時計表示の順に切り換わります。
詳しくは、64ページをごらんください。
- 録画や再生中にテープポジション表示に切り換えた際、テープ位置を示す「■」が表示されるまで約2分程かかる場合があります。
- T-30/60/90/120/140/160/180/210以外のテープでは、テープ位置が正しく表示されない場合があります。

便利な使いかた [ビデオ編]

CMスキップ

コマーシャルなどを早送りさせたい時などに、テープを30秒単位で早送り再生します。(音声はできません。)

準備：リモコンのビデオボタンを押して、本体のビデオランプを点灯させます。

ビデオ編

CMスキップ

1

リターン/
CMスキップ

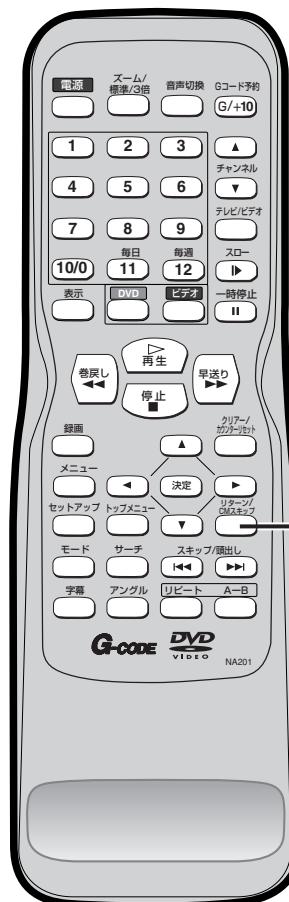


を再生中に押します。

- ・押す毎に約30秒づつ加算されます。
(最大180秒の早送り再生ができます。)
- ・1回押すと：約30秒早送り再生します。
- ・2回押すと：約60秒早送り再生します。
- ・3回押すと：約90秒早送り再生します。

2

- ・指定された秒だけ早送り再生すると通常の再生に戻ります。



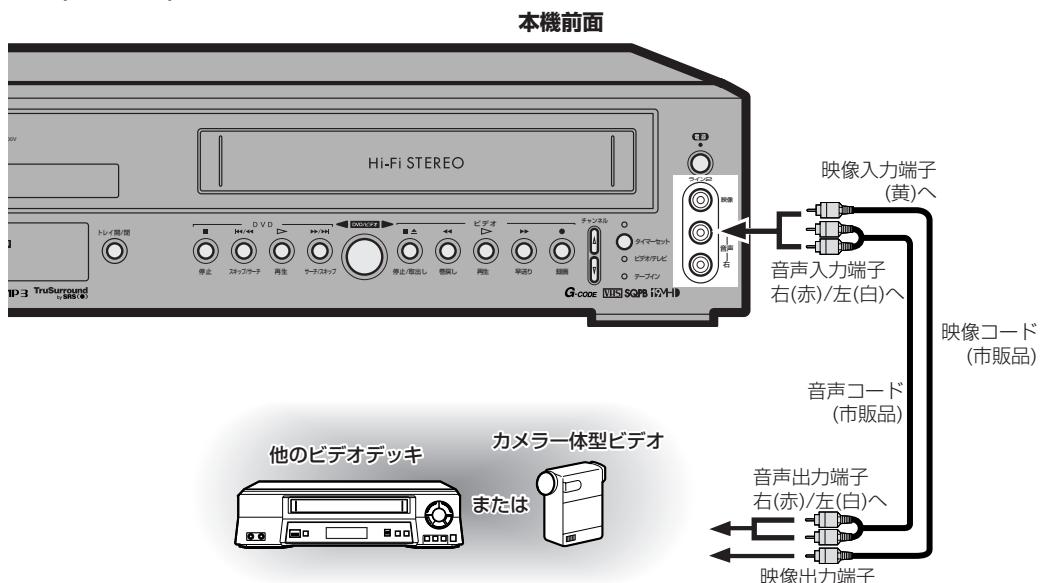
- ・CMスキップは再生時以外は操作できません。

便利な使いかた [ビデオ編]

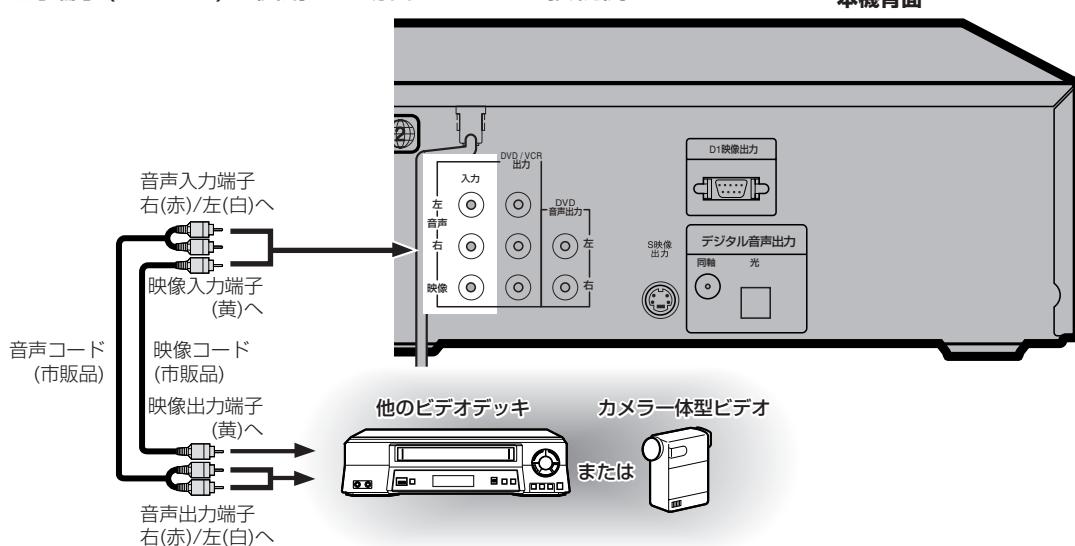
テープのダビングについて

■他のビデオデッキまたはカメラ一体型ビデオからダビングするには…
(本機を録画専用ビデオとした場合)

前面入力端子(ライン2)を使用する場合のダビング接続例



背面入力端子(ライン1)を使用する場合のダビング接続例



詳しくは他のビデオデッキまたはカメラ一体型ビデオの取扱説明書をお読みください。

市販テープやレンタルテープをダビングされた場合、正常に録画できなかったり（画像が乱れる、定期的に暗くなったり明るくなったりする。）テレビ映像が正常に映らない場合があります。これは著作権者保護の目的で、コピーガード機能が働いているために起こる現象です。本機の故障ではありません。

ちょっと一言!

- 本機のDVDからビデオへはダビングできません。
- あなたがテレビ放送やレコード、録画物などから録画(録音)したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。

ビデオ編

テープのダビングについて

便利な使いかた [ビデオ編]

テープのダビングをするには

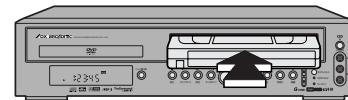
準備：本機とテレビの電源を入れ、テレビの入力切換を「ビデオ」（または1か2チャンネル）にします。
リモコンのビデオボタンを押して、本体のビデオランプを点灯させます。

ビデオ編

テープのダビングをするには

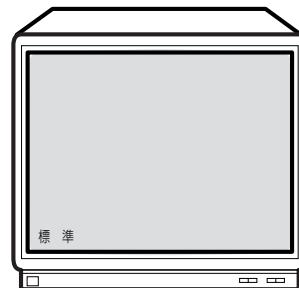
1

- ・ツメの折れないテープを入れます。



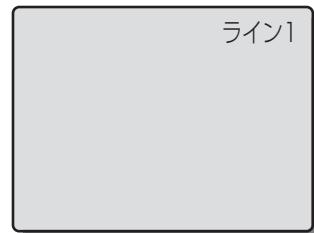
2

ズーム/
標準/3倍
を押して録画モードを
選びます。



3

- チャンネル
▲
▼ を押して、ライン1、
またはライン2を
選択します。



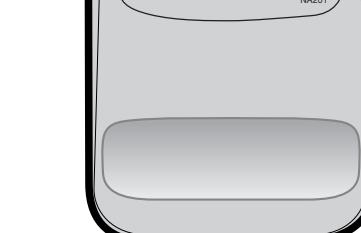
4

- 録画
を押すと録画を開始します。

2

3

4



5

- 他のビデオデッキ（またはカメラ一体型ビデオ）の再生ボタンを押す。



• 接続する機器の取扱説明書もよくごらんください。

再生のしかた [DVD編]

DVDの操作を始める前に27ページをご覧ください。

DVD、音楽用CDの再生 DVD CD

再生を始める

- ・テレビ、アンプ、その他、本機に接続されているコンポーネントの電源をすべて入れます。(入力方式を本機に適合するように切り換えたうえで、音声のボリュームが適正かどうか確かめてください。)
- ・ディスク回転中に電源プラグをコンセントから抜かないでください。
- ・電源プラグを抜くときは、ディスクを取り出し、電源ボタンで電源を切ってから電源プラグを抜いてください。

準備: 本機とテレビの電源を入れ、テレビの入力切換を「ビデオ」(または1か2チャンネル)にします。
リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1

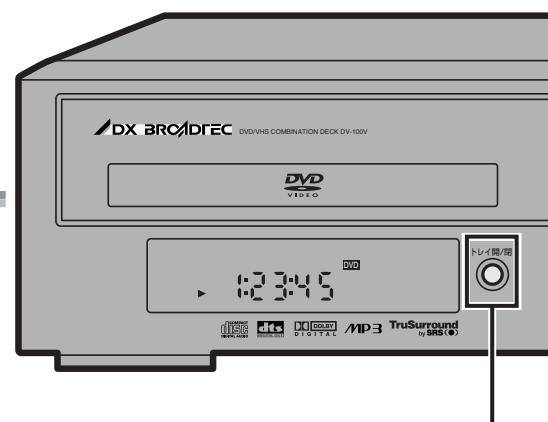
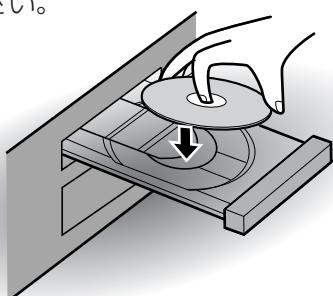
トレイ開/閉

① を押してディスクトレイを開ける
OPEN

2

再生するディスクをトレイにのせる

- ・ラベル面を上にして、ディスクがトレイのくぼみに正しくセットされているか確認してください。

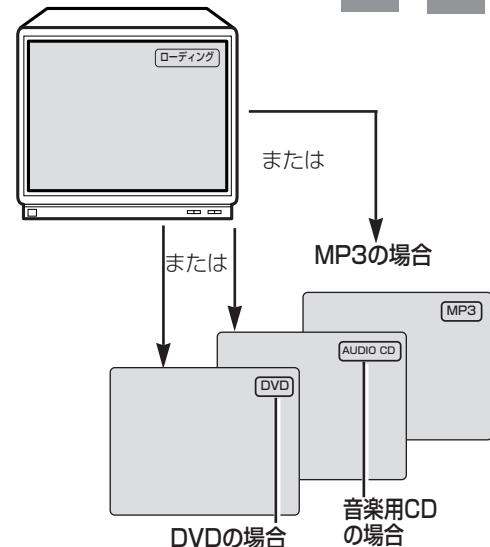


3

トレイ開/閉

① を押してディスクトレイを開ける

CLOSE → **Load**



- ちょっと一言!**
- ・ディスクが裏表逆になっていると、ディスクに傷をつけたり、誤動作の原因となります。
 - ・電源「切」の状態でも、トレイ開閉ボタンを押すと電源が入り、トレイが開きます。
 - ・2層ディスクの再生中に映像が一瞬とまることがあります。これはディスクの1層と2層が切り換わるために起こるもので、故障ではありません。ディスク付属の説明書も合わせてご覧ください。

DVD編

DVD、音楽用CDの再生

再生のしかた [DVD編]

4

再生を押す

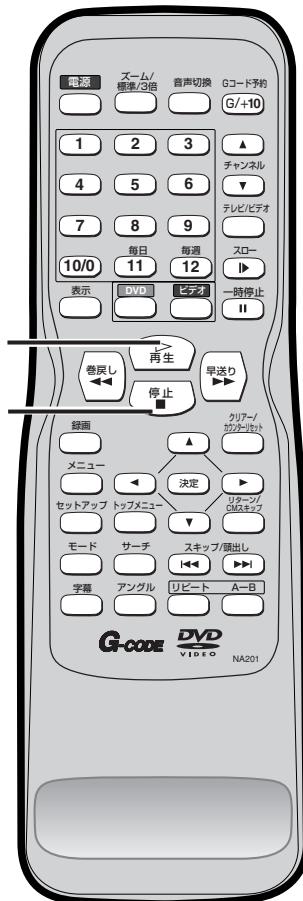
- ディスクの最初のチャプター、またはトラックから再生が始まります。
- メニュー画面が記録されているDVDを再生すると、画面表示されたメニューを使って、再生することができます。80、81ページの項をご覧ください。
- MP3ファイル形式で記録されたディスクを再生する場合は、89ページをご覧ください。

5

再生をやめるとき、停止を押す

4

5



DVD編

DVD、音楽用CDの再生



画面に下記の表示が出た場合は、109ページをご覧ください。

ディスクエラー：

再生可能なディスクを挿入してください。
ディスクを取り出してください。

リージョンエラー：

この地域での再生は禁止されています。
ディスクを取り出してください。

パレンタルエラー：

現在のパレンタル設定では再生が制限されています。
ディスクを取り出してください。



ちょっと一言！

- 本機の動作中にTV画面の右上隅に「禁止アイコン」が表示されることがあります。これは、禁止されている操作が本機かディスクに対して行われていることを警告するためのものです。
- ディスクに汚れや傷があると、画像がゆがんで見えたり、再生が停止したりすることがあります。このような場合には、ディスクを清掃して電源コードをいったん抜き取り、コードを差し込みなおしてから再生を再開してください。
- 再生プログラム信号が備わっているDVDの場合は、2番目のタイトルから再生が始まったり、タイトルを飛ばして再生することができます。



再生のしかた [DVD編]

早送り／早戻しをする

DVD CD

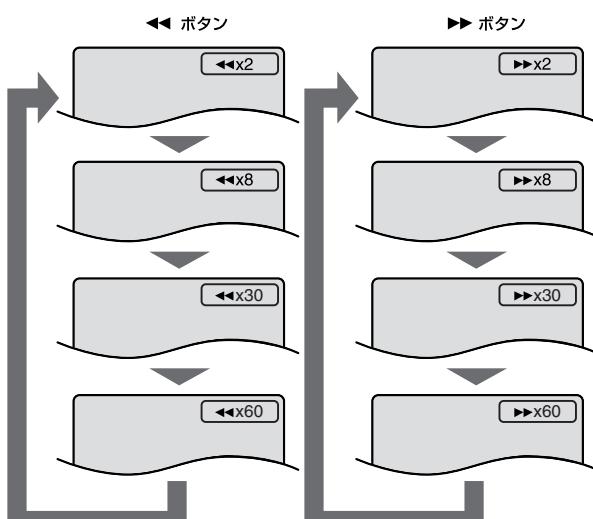
準備：リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1

再生中に  ボタンか  ボタンを押す

(DVDの音声は出ません。)

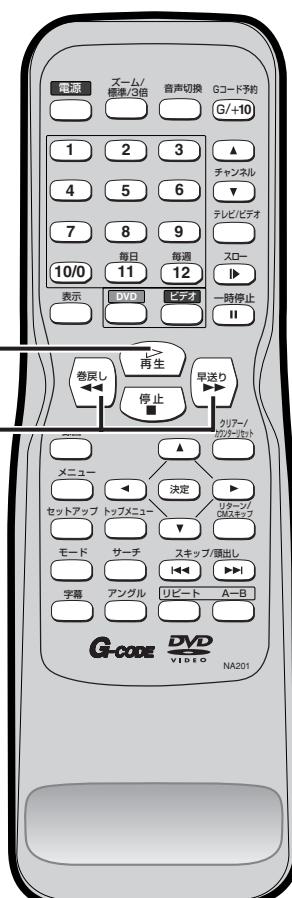
- DVDの場合は  ボタンか  ボタンを押すたびに、循環して4段階に再生速度が変わります。
- 音楽用CDの場合、再生速度は16倍に固定されています。



- 本体で操作するときは、スキップ ( または ) を2秒以上押します。
2秒以上押すたびに再生速度が変わります。

2

1



DVD編

早送り／早戻しをする

2

 を押すと通常の再生速度に戻る

ちょっと一言！



- 画面に表示される早送り/早戻しの速度表示は目安です。ディスクによっては、表示されている速度より遅くなる場合があります。
- タイトルからタイトルの早送り/早戻しはできません。

再生のしかた [DVD編]

続きから再生する（リピューム機能） DVD CD

準備：リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1

再生中に を押す

- 再生が停止し、次いで画面中央に「再開メッセージ」が表示されます。



2

を押す

- 停止した位置から、つづけて再生されます。

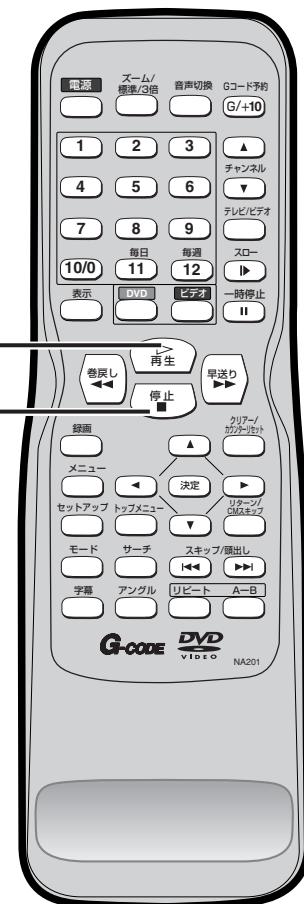


DVD編

続きから再生する（リピューム機能）

2

1



- 停止ボタンを2回押すか、ディスクトレイを開くと、つづき情報（リピューム）はリセットされます。
- 電源を切っても、つづき再生（リピューム）の情報は消えません。
- 電源を切って、再び電源を入れると画面の左上に“リピューム オン”と表示されます。

再生のしかた [DVD編]

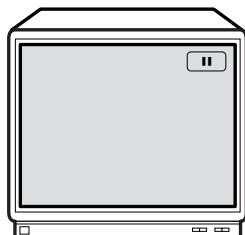
一時停止 (静止) DVD CD MP3

準備：リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1

再生中に を押す

- 再生が一時停止し、音声は消音となります。
- DVDは静止画再生となります。
- 音楽用CDまたは、MP3は一時停止となります。



2

再生を再開するには を押す



1



2



チャプターやトラックを頭出しする (スキップ) DVD CD MP3

準備：リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1

再生中に か を押す

- DVDの場合は、同一タイトル内のチャプターの頭出しができます。
- 音楽用CDまたは、MP3の場合は、トラックの頭出しができます。



—次のチャプターを頭出します。

または



—現在のチャプターを頭出します。
さらに押すと前のチャプターに戻ります。

ちょっと一言!



- タイトルからタイトルのスキップはできません。

一時停止 (静止)
DVD編

チャプターやトラックを頭出しある (スキップ)

再生のしかた [DVD編]

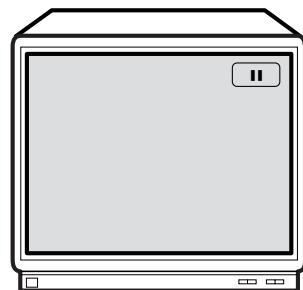
コマ送り再生 DVD

準備：リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1

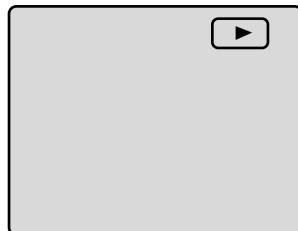
一時停止中に  を押す

- ボタンを押すたびに、音声は消音されたまま、コマ送りされます。



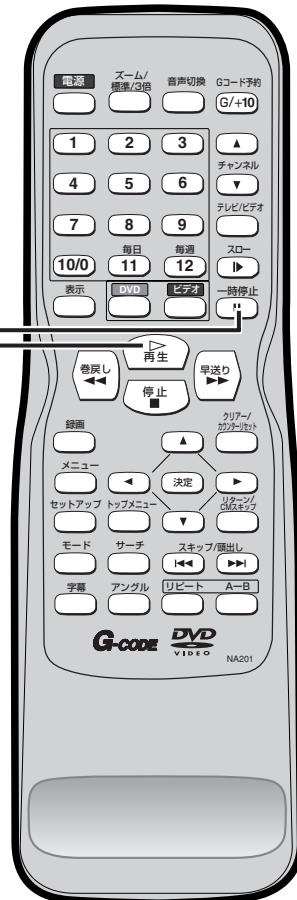
2

 を押す



1

2



DVD編

コマ送り再生

再生のしかた [DVD編]

スロー再生 DVD

準備：リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

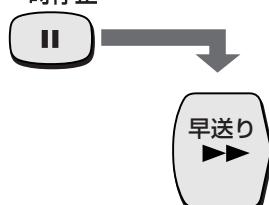
1

再生を一時停止している間に
早送り
を押す
(音声は消音のままです。)

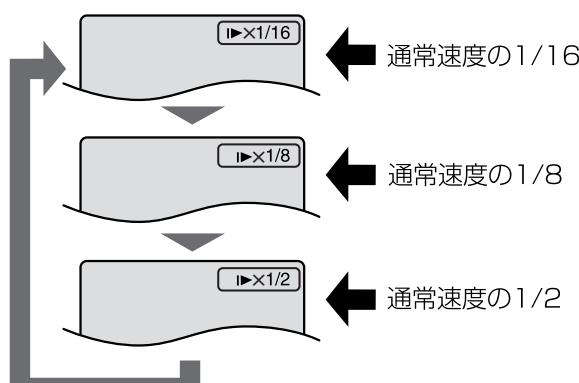
- スローモーションモードで再生が行われます。

- 早送りを押すたびに3段階に再生速度が変わります。画面に表示されている速度を見ながらお好みの速度を選択します。

一時停止

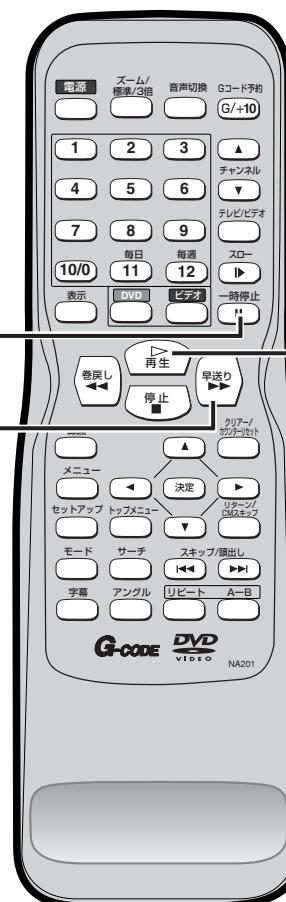


▶▷ ボタン



- 本体で操作するとき、サーチ/スキップ(再生)を2秒以上押す。2秒以上押すたびに再生速度が変わります。

1



2

DVD編

スロー再生

2

再生ボタンを押すと通常の
再生速度に戻る

ちょっと一言!



- 逆方向のスロー再生はできません。
- ディスクによっては、表示されている速度より遅くなる場合があります。

再生のしかた [DVD編]

繰り返し再生（リピート再生） DVD CD MP3

準備：リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1

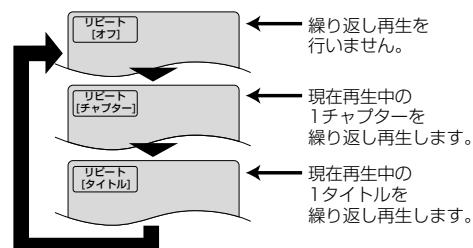
再生中に  を押す

1



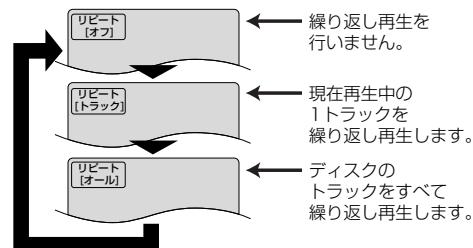
DVDの場合

- 1つのタイトルまたはチャプターを、繰り返し再生します。
リピート
-  を押すと画面上の表示が右図のように切り換わります。



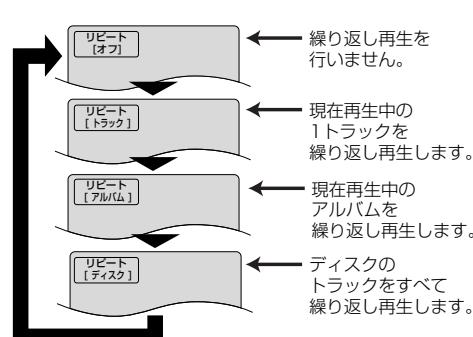
音楽用CDの場合

- ディスク全体または1つのトラックが繰り返し再生されます。
リピート
-  を押すと画面上の表示が右図のように切り換わります。



MP3の場合

- アルバムまたは1つのトラック、ディスク全体が繰り返し再生されます。
リピート
-  を押すと画面上の表示が右図のように切り換わります。



プログラム/ランダム再生中に  を押し、“リピート[オール]”にするとプログラム/ランダム再生が実行されます。（CD：78、79ページ／MP3：91、92ページ）

ちょっと一言！



- ディスクによっては、再生の繰り返しができないものがあります。
- “リピート”的設定をした後、タイトル、チャプター、トラックに移ったとき、この設定は消去されます。

再生のしかた [DVD編]

繰り返し再生 (A-Bリピート再生) **DVD CD**

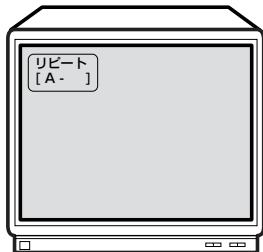
指定した2点間を繰り返し再生することができます。

準備：リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1

再生中に繰り返し再生の開始点にしたい個所で **A-B** を押す

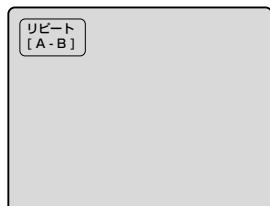
- 開始ポイント (A) が選択されます。



2

リピート再生の最終点にしたい個所で、再度 **A-B** を押す

- 選択されたセクションが繰り返し再生されます。



3

A-Bリピート再生を終わらせるには、**A-B** を押してリピート再生をオフに切り換える



- DVDの場合、A-Bリピートは、現在のタイトル内にのみ設定することができます。
- 音楽用CDの場合、A-Bリピートセクションは、現在のトラック内に設定することができます。
- DVDの場面によっては、A-Bリピート機能を利用できない場合もあります。
- 設定されたAポイントをキャンセルするには、**クリア/カット** を押すと、“リピート[オフ]”と表示されます。



1 **2** **3**

DVD編

繰り返し再生 (A-Bリピート再生)

再生のしかた [DVD編]

プログラム再生 CD

準備：本機とテレビの電源を入れ、テレビの入力切換を「ビデオ」（または1か2チャンネル）にします。
リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1

ディスクを挿入し、停止中にモード
を押す

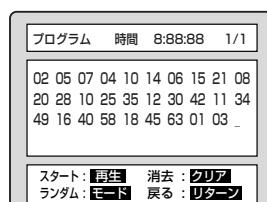
- プログラム設定画面が表示されます。



2

数字ボタンを押し、希望するトラック番号を入力する

- 選択したトラックのプログラム数と合計時間が画面上側に表示されます。
- 最後に入力したプログラムを取り消すには、クリア を押します。



- 2桁以上のトラック番号を入力する場合は、G/+10 を押して数字を入力します。

例) トラック11 : G/+10 → 1 → 1

トラック24 : G/+10 → 2 → 4

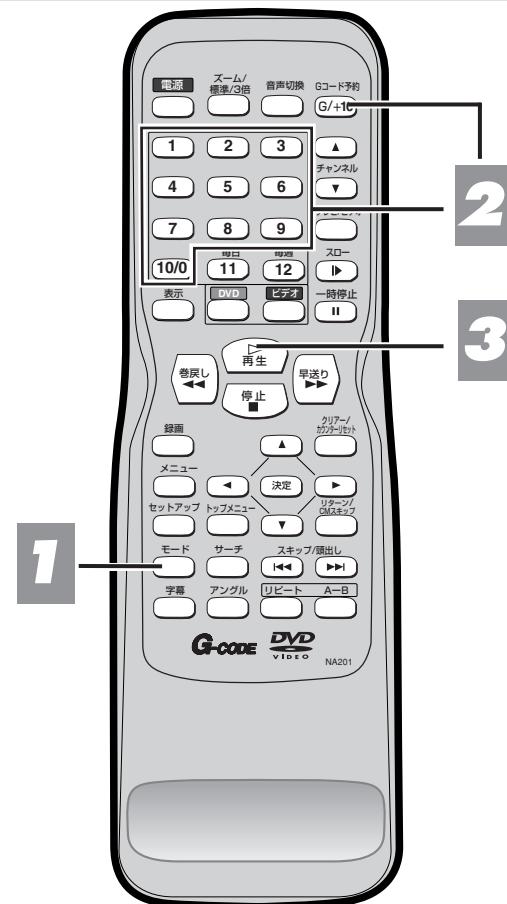
3

再生 を押す

- プログラムされている順序で再生が開始します。

④ プログラム再生中、停止ボタンは次のように作動します。

- 停止ボタンを1回押した場合、一旦停止となります。再生再開時：停止されていた位置から、プログラム再生を続けることができます。
- 停止ボタンを2回押した場合、プログラムオフとなります。プログラム設定は保持されます。再生再開時：トラック1から通常再生を始めます。



1

2

3

ちょっと一言!



- プログラム再生中は追加のプログラムは実行できません。このような操作を行う前に現在の再生を停止してください。
- トレイに入っているディスクのトラック番号より大きい番号は、受け付けません。
- プログラム再生中は、希望のトラックからの再生およびランダム再生はできません。
- プログラムの設定は、電源が切れたり、ディスクが入っているトレイが開くと、消去されます。
- 再生中、プログラム状況を確認するには、モードボタンを押してください。
- 設定した次のトラックを再生するときは ▶▶ を押してください。

再生のしかた [DVD編]

ランダム再生 CD

準備：本機とテレビの電源を入れ、テレビの入力切換を「ビデオ」（または1か2チャンネル）にします。
リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1

停止中に  を押す

- プログラム設定画面が表示されます。

2

 をもう一度押す

- ランダム設定画面が表示されます。

**3**

 を押す

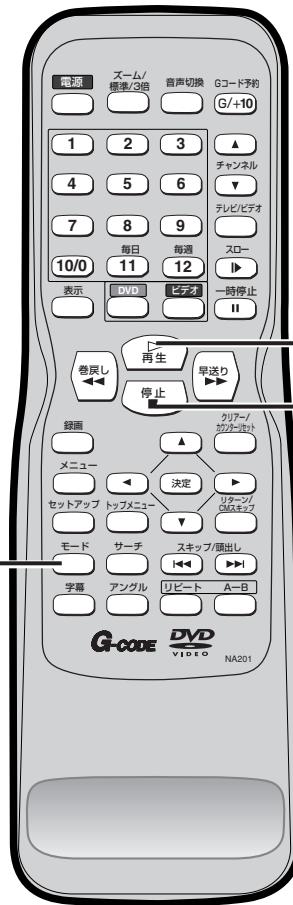
- ランダム再生が始まります。

4

ランダム再生をやめるには  を押す

- 停止ボタンを1回押した場合は、ランダム再生が解除され、リピューム機能が働きます。
- 停止ボタンを2回押した場合は、ランダム再生が解除され、リピューム機能も働きません。

1
2



3
4

DVD編
ランダム再生

ちょっと一言!



- ランダム再生中は、プログラムの再生はできません。
- ランダム再生は、電源が切れたり、ディスクが入っているトレイが開くと解除されます。

再生のしかた [DVD編]

ディスクメニューを使う **DVD**

ディスクの内容を表示し、ディスクメニューから再生することができます。

(例)



- 表示される内容はDVDによって異なります。
ここでは一般的な操作の例を示しています。

準備：テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を【ビデオ】(または1か2チャンネル)にします。
リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1

メニュー
[] を押す

- ディスクメニューが表示されます。

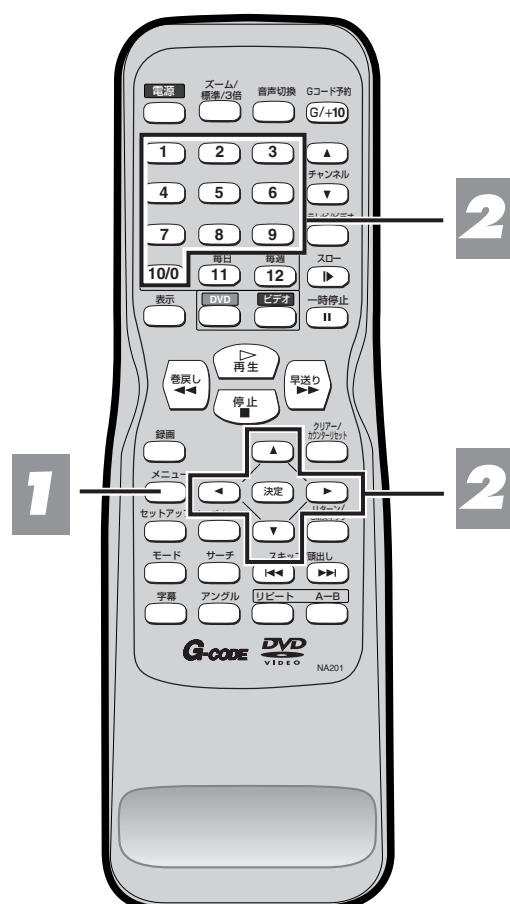
2

希望するタイトルを選択する

- カーソルボタン[**▲** / **▼** / **◀** / **▶**]を押して選びます。
次に**決定**を押します。
- ディスクによっては、数字ボタンや再生ボタンが有効な場合があります。

3

選択したタイトルから再生が始まる



再生のしかた [DVD編]

タイトルメニューを使う DVD

タイトルメニューが入っているDVDの場合は、このメニューの中から希望するタイトルを選択することができます。

準備：本機とテレビの電源を入れ、テレビの入力切換を「ビデオ」（または1か2チャンネル）にします。
リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1

トップメニュー
□ を押す

- タイトルメニューが表示されます。

2

希望するタイトルを選択する

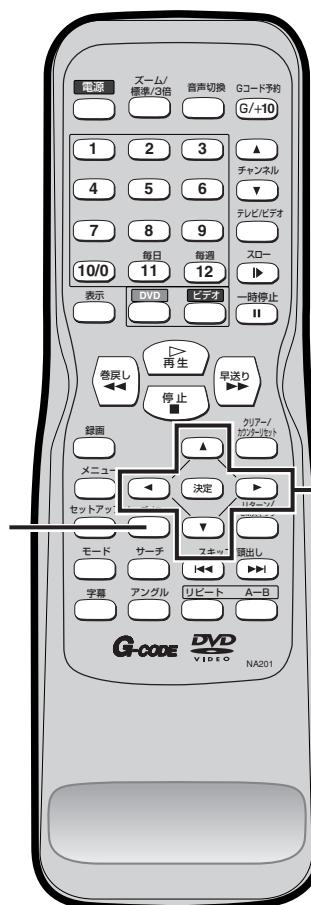
- カーソルボタン[**▲** / **▼** / **◀** / **▶**]を押して選びます。
次に**決定**を押します。
- ディスクによっては、数字ボタンや再生ボタンが有効な場合があります。



再生中にメニュー画面を呼び出す

- **メニュー**を押してDVDメニューを呼び出します。
- **トップメニュー**を押してタイトルメニューを呼び出します。
(ディスクによっては呼び出せないものがあります。)

1



2

DVD編

タイトルメニューを使う

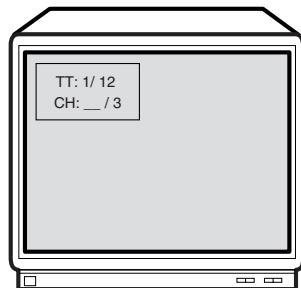
再生のしかた [DVD編]

希望するチャプターまたはタイトルからの再生 **DVD**

準備：本機とテレビの電源を入れ、テレビの入力切換を「ビデオ」（または1か2チャンネル）にします。
リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVD操作用ランプを点灯させます。

1

再生中に **サーチ** を押す



2

タイトル番号を変更する場合は、
△ / **▼** を押してカーソルを移動
し、数字ボタンで希望するタイト
ル番号を入力する

- 総タイトル数が1桁の場合
例) タイトル1 : **1**
- 総タイトル数が2桁の場合
例) タイトル1 : **10/0** → **1**
 タイトル12 : **1** → **2**
- 入力を間違った場合は、クリアーボタンを押
したあと入力し直してください。
- 入力が確定すると、カーソルが自動的にチャ
プターフィールドに移ります。

DVD編

希望するチャプターまたはタイトルからの再生

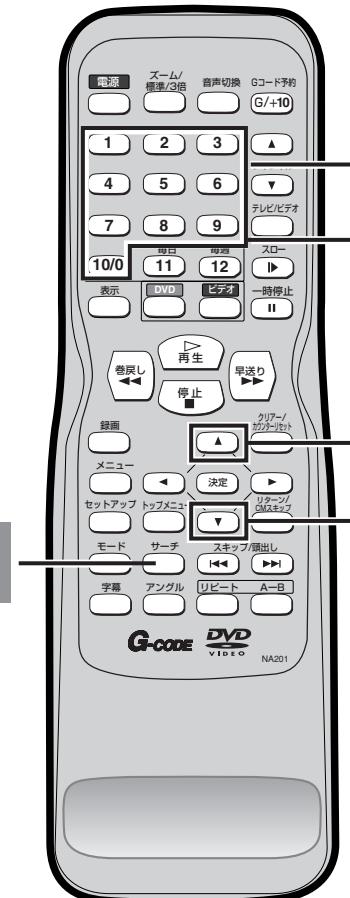
3

数字ボタンを押して希望するチャ
プター番号を入力する

- 総チャプター数が1桁の場合
例) チャプター1 : **1**
- 総タイトル数が2桁の場合
例) チャプター1 : **10/0** → **1**
 チャプター12 : **1** → **2**
- 入力を間違った場合は、クリアーボタンを押
したあと入力し直してください。
- 入力が確定すると、自動的にサーチし再生します。

スキップ/頭出しボタン(**◀**、**▶**)の使い方

再生中または再生が一時停止中に**▶**ボタンを押すと、
そのときに再生されていたチャプターを飛ばし、次のチャ
プターが再生されます。**◀**ボタンを一回押すと、再
生されていたチャプターの頭出しをして再生を始めま
す。続けて2度**◀**ボタンを押すと一つ前のチャプター
に戻ります。



1

3
2

- DVDによっては、希望するタイトルまたはチャ
プターからの再生ができないことがあります。そ
の場合は、" --- / --- " と表示されます。
- 再生中に数字ボタンで直接チャプターサーチするこ
ともできます。
1桁の番号をサーチする場合の例)
チャプター1 : **1**
- 2桁以上の番号をサーチする場合の例)
チャプター10 : **G/+10** → **1** → **10/0**
- 停止中に数字ボタンで直接タイトルサーチするこ
ともできます。
1桁の番号をサーチする場合の例)
タイトル1 : **1**
- 2桁以上の番号をサーチする場合の例)
タイトル10 : **G/+10** → **1** → **10/0**

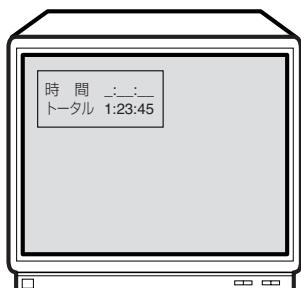
再生のしかた [DVD編]

希望するタイムカウントからの再生 DVD CD

準備：リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1

再生中に  を2回押す

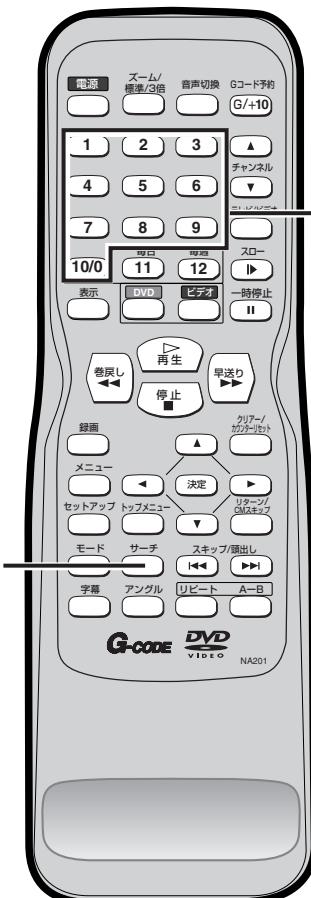


2

数字ボタンを押して希望するタイムカウントをセットする

- 5分3秒の場合：
10/0 → 10/0 → 5 → 10/0 → 3
- 1時間23分30秒の場合：
1 → 2 → 3 → 3 → 10/0
- 入力を間違った場合は、クリアーボタンを押したあと入力し直してください。
- 入力が確定すると、自動的にサーチし再生します。

1



2

DVD編

希望するタイムカウントからの再生



- ちょっと一言!
- DVDの場合、チャプターのタイムサーチはできません。
 - 音楽用CDの場合、CD全体のタイムサーチはできません。
 - ディスクによっては、タイムカウントからの再生ができないものがあります。
 - ディスクのトータルを超えた数値を入れたとき、タイムサーチは働きません。

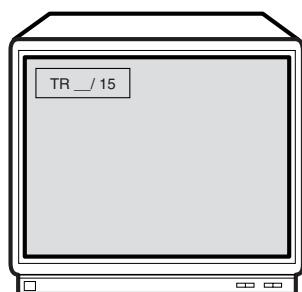
再生のしかた [DVD編]

希望するトラックからの再生 CD

準備：リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

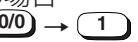
1

再生中に  を押す



2

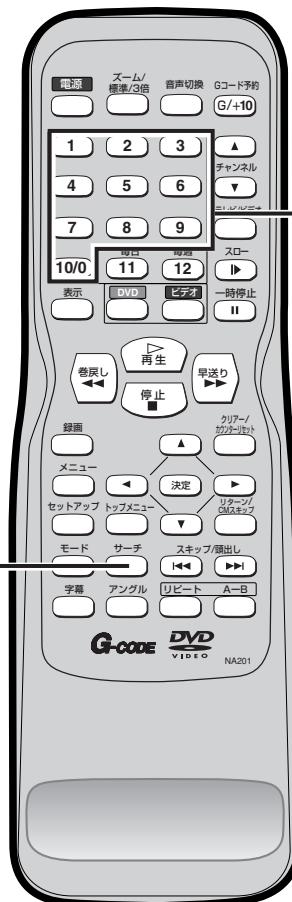
数字ボタンを押すと希望するトラック番号が再生されます。

- 総トラック数が1桁の場合
例) トラック1 : 
- 総トラック数が2桁の場合
例) トラック1 :  → 
トラック12 :  → 
- 入力を間違った場合は、クリアーボタンを押したあと入力し直してください。
- 入力が確定すると、自動的にサーチし、再生します。

DVD編

希望するトラックからの再生

1



2

スキップ/頭出しボタン(、)の使い方

再生中または再生が一時停止中に  ボタンを押すと、そのときに再生されていたトラックを飛ばし、次のトラックが再生されます。 ボタンを一回押すと、再生されていたトラックの頭出しをして再生を始めます。

続けて2度  ボタンを押すと一つ前のトラックに戻ります。

ちょっと一言!

- 再生中または停止中に数字ボタンで直接トラックサーチすることもできます。
1桁の番号をサーチする場合の例) トラック1 : 
2桁以上の番号をサーチする場合の例) トラック10 :  →  → 

再生のしかた [DVD編]

音声（言語）をかえる DVD CD

本機には、希望する音声（言語）およびサウンドモードが選択できる機能が備えられています。

準備：リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1

再生中に  を押す

2

音声切換  をくり返し押して希望する音声（言語）を選択する

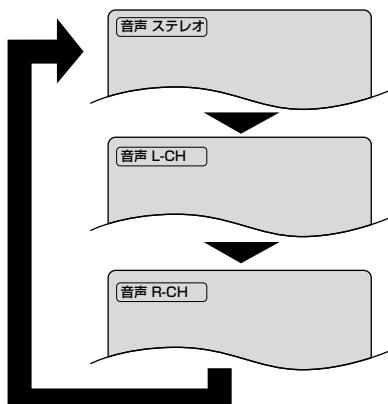
- ディスクに複数の音声（言語）が含まれている場合に切り換えることができます。

1 **2**



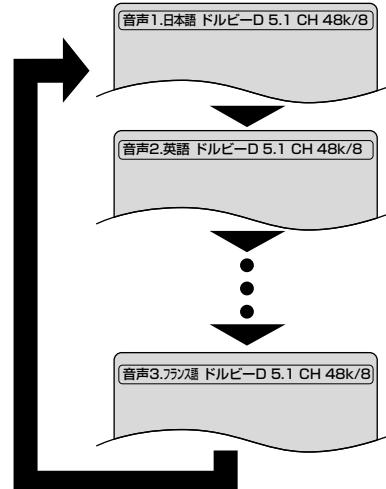
(例)

CDの場合



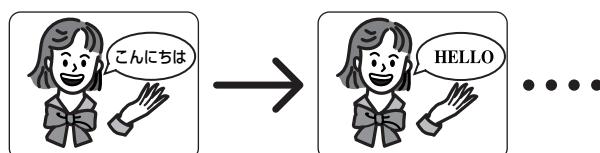
(例)

DVDの場合



DVD編

音声（言語）をかえる



ちょっと一言！



- DVDによっては、複数の言語が入っていても音声切換ボタンが作動しないことがあります
- 音声切換ボタンを数回押しても希望する言語が表示されないとき、言語がDVDに含まれていません。
- 電源投入時、選択されている言語に戻ります。選択された言語がDVDに含まれていないときは、DVDに入っている言語が選ばれます。
- 音声言語表示画面は、約5秒後に消えます。
- 音声言語の表示には"日本語"や"英語"の他に、アルファベット3文字や"---"と表示される場合があります。

再生のしかた [DVD編]

字幕(言語)をかえる DVD

本機には、希望する字幕(言語)を選択できる機能が備えられています。

準備：リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1

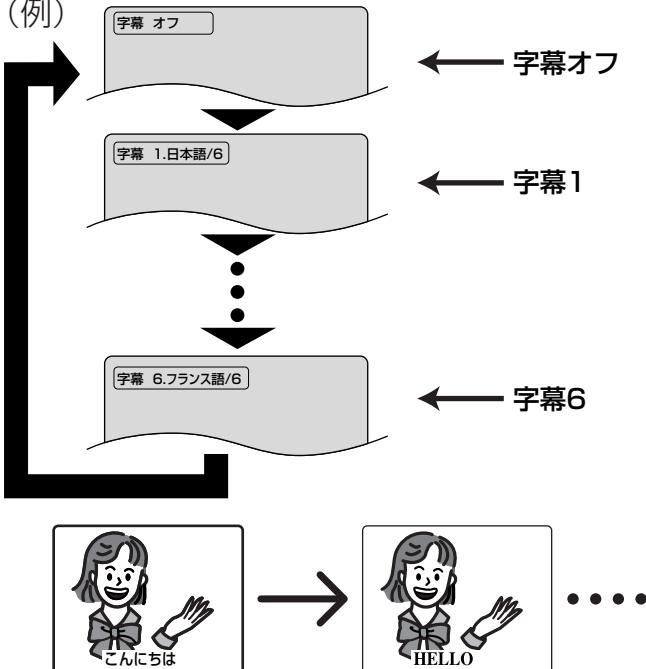
再生中に  を押す

2

さらに  を押して希望する言語の字幕を選択する

- 再生中のDVDに複数の言語が含まれている場合、字幕(言語)を切り換えることができます。
- 字幕(言語)は、使用中のDVDに1つの言語しか含まれていない場合、切り換えることができません。

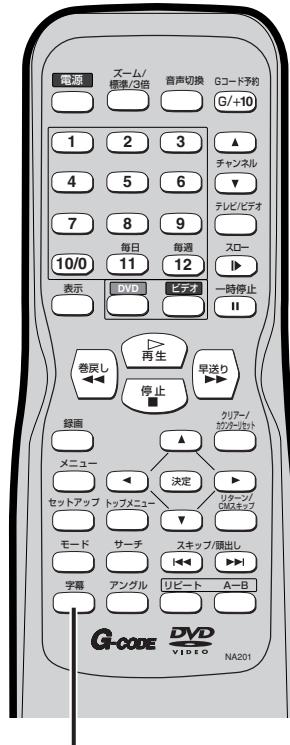
(例)



-  を押すと字幕(言語)が、字幕1、字幕2---と言語が切り換わります。
- 字幕(言語)オン/オフの切り換えは次のように行なうことができます。

1.  を押す。

2.  /  を押す。



1 2

ちょっと一言！



- 字幕
-  を数回押しても希望する言語が表示されないときは、その言語の字幕がDVDに含まれていません。
 - 電源投入時、選択されている言語に戻ります。選択された言語がDVDに含まれていないときは、DVDに入っている言語が選ばれます。
 - 変更した字幕(言語)が表示されるまで多少時間がかかる場合があります。
 - 字幕言語表示画面は約5秒後に消えます。
 - “字幕なし”が画面上に表示されたときは、字幕はそのシーンに入っていません。
 - 字幕言語には、“日本語”や“英語”的他に、アルファベット3文字や“---”と表示される場合があります。

再生のしかた [DVD編]

アングル（カメラアングル）をかえる DVD

本機には希望するカメラアングルを選択できる機能が備えられています。

準備：リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1

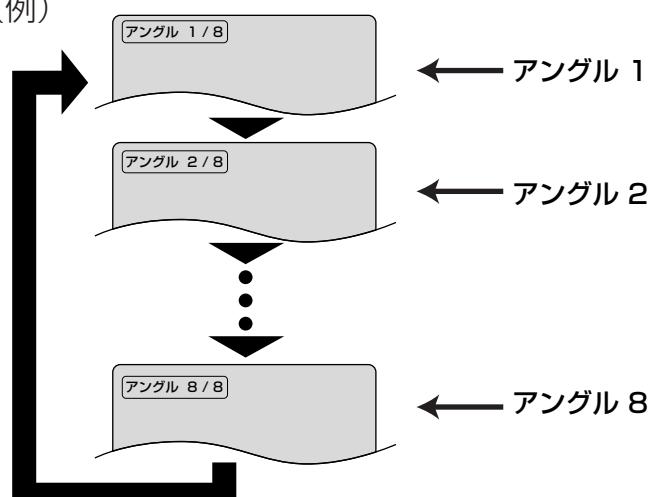
再生中に □ を押す

- 各種カメラアングルの画像が記録されたDVDでは、画面右上にアングルアイコン（）が表示されます。画面上にこのアイコンが表示されているときに、カメラアングルを変更できます。
- 画面に「禁止アイコン」があらわれた場合、カメラアングルを変更することができません。

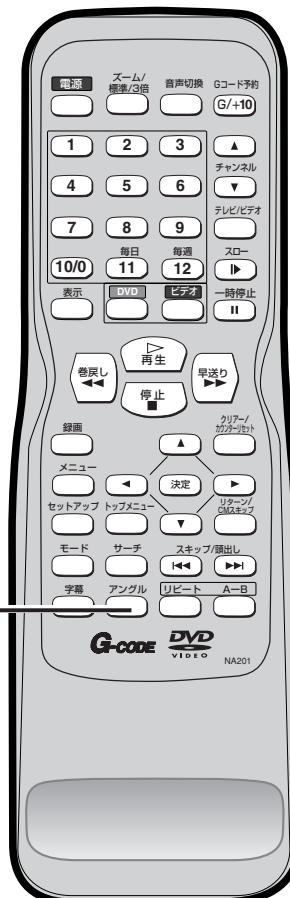
2

アングル番号が画面上に表示されている間にアングルボタンを押す

(例)



1
2



DVD編

アングル（カメラアングル）をかえる

ちょっと一言！

- アングル画面は約5秒後に消えます。
- アングルアイコンの設定をオフにしている場合は「アングルアイコン」はあらわれません。
[ 101~103ページ]

再生のしかた [DVD編]

ズーム再生（画面上で拡大） DVD

好みにより画面上で2倍または4倍の大きさに拡大できます。

準備：リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

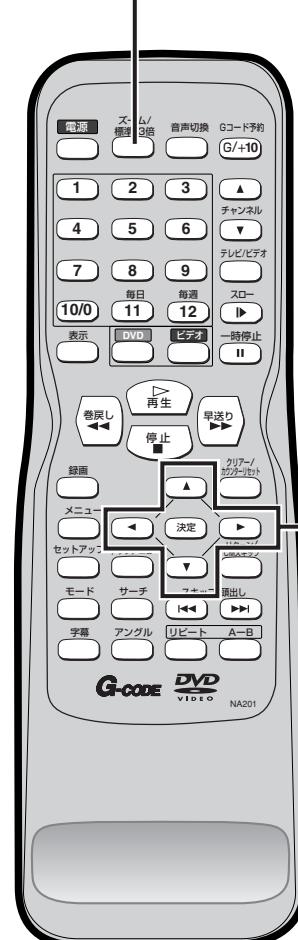
1

再生中に を押す

- 画面中央で画像が拡大されます。
-  をくり返し押すと、2段階の切り換えができます。



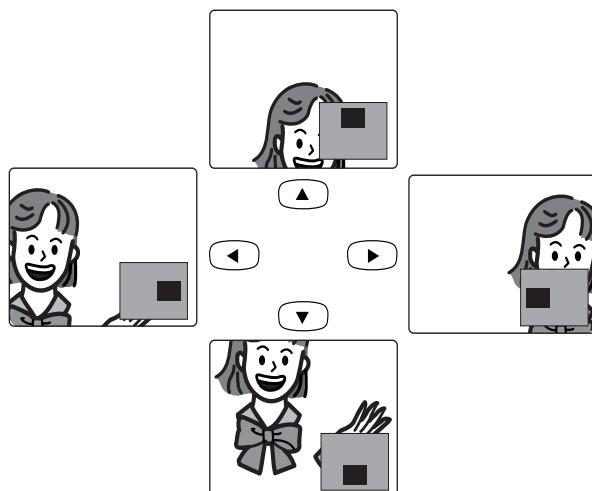
1



2

ズーム再生中に / / / を押すと、ズームする部分が移動する

- ズームフレームを中心から上下左右に移動させることができます。2倍ズームのときは4段階、4倍ズームのときは6段階。
- 現在拡大されている箇所は画面下のカーソル部分です。
- 画面右下の表示が不要な場合は  を押してください。



再生のしかた [DVD編]

MP3ディスクの再生 MP3

本機はMP3形式で記録されたCD-ROMやCD-R、CD-RWディスクを再生することができます。

準備：本機とテレビの電源を入れ、テレビの入力切換を「ビデオ」(または1か2チャンネル)にします。

リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVD操作用ランプを点灯させます。

1

MP3トラックが記録されたディスクを挿入する

- MP3メニュー画面が表示されます。
- アルバム名の先頭には "+" が表示されます。
- 画面内に全て表示されない場合は、次のページを示す "▼" が表示されます。前のページがある場合には "▲" が表示されます。"▼" の左側には現在のページ番号と総ページ番号が表示されます。
- アルバムとトラック合わせて255曲まで認識できます。



2

△ / ▽ で再生したいトラックを選択し、再生ボタンを押す

トラックを選択した場合

選択したトラックから順に再生が始まります。

アルバムを選択した場合

△ / ▽ で再生したいアルバムを選択する。

▶ を押し、トラックを選択してください。

再生ボタンまたは決定ボタンを押すと再生が始まります。

- "先頭から再生" を選び、再生ボタンを押すと、ディスクの頭から、トラック・アルバム▶ の順に再生します。
- ▶ または決定ボタンでトラック名が選択できる階層に移動します。

トップメニュー

- □ で1番上の階層に戻ります。
- 9階層以降の階層は再生できません。

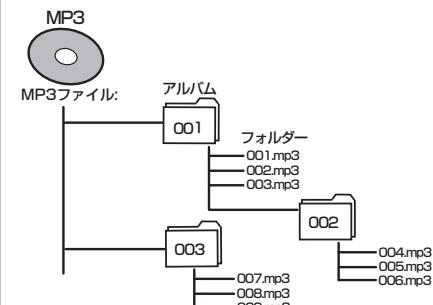
3

再生を停止するときは停止ボタンを押す



MP3ディスクについて

- 「.mp3」という拡張子の付いたファイルを「MP3ファイル」と呼びます。
- 「.mp3」以外の拡張子が付いたファイルは再生できません。
- MP3形式以外のファイルが アルバムに含まれていると、MP3メニューに表示されません。
- 拡張子「.mp3」が付いたファイルでも、MP3形式で記録されていないものを再生すると、ノイズが出ることがあります。



再生可能MP3ファイル	
サンプリング周波数	44.1kHz 48kHz
固定ビットレート	112kbps以上
タイプ	MPEG1 オーディオレイヤー3
フォーマット	ISO9660 Level1 Joliet方式

上記以外で記録されたファイルは、禁止マークが表示され、順次再生可能なファイルをサーチします。



ちょっと一言! ● アルバムの名前は14文字、トラックは27文字まで表示できます。アルファベット、数字、アンダーライン、アスタリスク、スペースは表示しないことがあります。漢字、ひらがな、カタカナは表示できません。また、認識できない文字はアスタリスクで表示されます。

- MP3の音声は、デジタル接続したとき、デジタル機器での録音が禁止されます。
- MP3メニューの最初の画面を表示するときは、停止中にトップメニューボタンを押します。
- 記録したときの条件によっては、再生できないアルバムやトラックが表示されることがあります。
- 本機はマルチセッションには対応していません。セカンドセッション以降にデータが記述されている場合、再生することができません。また、ファーストセッションにMP3ファイルと、他の音楽ファイル形式が混在している場合、MP3ファイルのみサーチして再生することができます。

DVD編

MP3ディスクの再生

再生のしかた [DVD編]

MP3ディスク再生時の画面表示切りかえ [MP3]

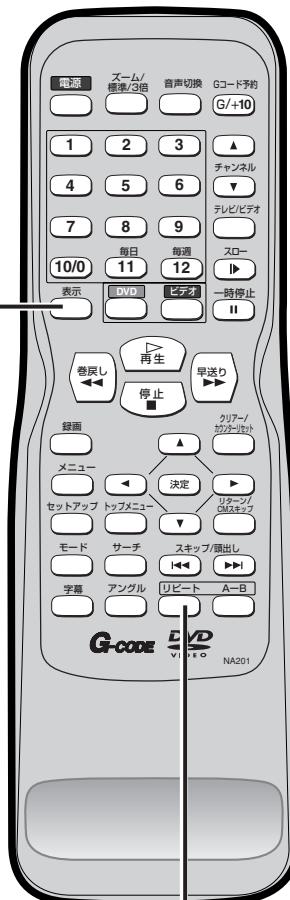
MP3ディスク再生中に、ディスクについての情報を確認する事ができます。

準備：リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1

再生中に 表示 を押す

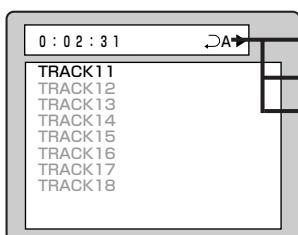
- 現在再生しているトラックがハイライトされています。



2

もう一度 表示 を押す

- アルバム名を表示している所がトラックの経過時間に切りかわります。
- リピート再生を設定しているときには、 が表示されます。



1
2
3

3

さらに 表示 を押すと情報画面は消えます。

DVD編

MP3ディスク再生時の画面表示切りかえ

再生のしかた [DVD編]

MP3ディスクを希望するトラックから再生する [MP3]

準備：リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1

サーチ
□を押す

- サーチメニューが表示されます。

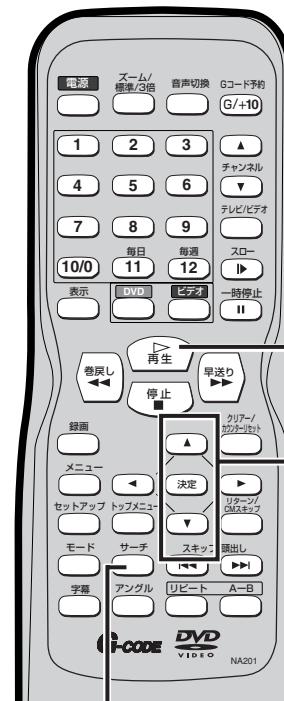


2

△ / ▽で再生したいトラックを選択し、決定または再生を押すと再生が始まる



- ちょっと一言！
- 画面表示を消した状態で再生しているときに数字ボタンでトラック番号を入力すると、トラックのダイレクト再生を始める事ができます。
 - トラックNo.にない数字を入力してしまうと禁止マークが表示され、ダイレクトサーチモードは解除されます。
 - 希望するタイムカウントからの再生はできません。



2

MP3ディスクを希望するトラックから再生する

DVD編

MP3ディスクをプログラム順に再生する

MP3ディスクをプログラム順に再生する [MP3]

準備：リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1

停止中に□モードを押す

- プログラム画面が表示されます。



1

2

△ / ▽でアルバムを選択し決定を押す

- トラック選択画面になります。

再生のしかた [DVD編]

3

▲ / ▼でトラックを選択し、**[決定]**

を押すとプログラムが入力される

- プログラム入力されたトラックは右画面に表示されます。
- 画面内に全て表示しきれない場合は次のページを示す▼が表示されます。
- **[◀]** を押すと現在選択しているフォルダの1階層上のフォルダを一覧表示します。



4

3

4

プログラム入力が完了すれば
[再生]を押す

- プログラム再生が始まります。



ちょっと一言!

- クリアーボタンを押すと最後に入力したプログラムを取り消すことができます。
- リターンボタンを押すとプログラムの内容を記憶した状態で停止画面になります。
- プログラムを中止するときは停止ボタンを2回押します。
- 電源を切ったりディスクトレイを開けるとプログラム設定は解除されます。

MP3ディスクをランダム再生する [MP3]

準備：リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1

停止中に**[モード]**を2回押す



2

[再生]を押す

- ランダム再生が始まります。



2

1

再生中に切りかえる [DVD編]

黒レベル設定 DVD

画面で暗いところを明るくします。

準備：リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1

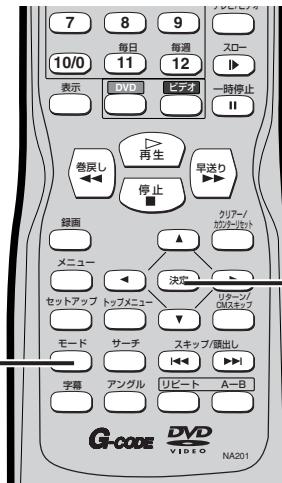
再生中にモードを押す

黒レベル：オフ

2

（決定）でオン/オフを切りかえる

1



2

SRS TruSurround設定 DVD

準備：リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1

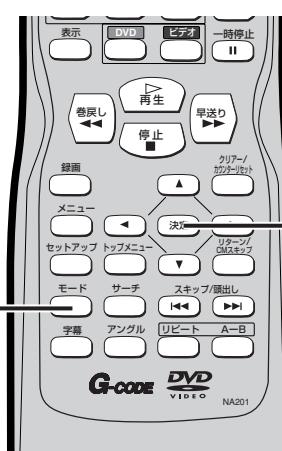
再生中にモードを2回押す

SRS TruSurround オフ

2

（決定）でオン/オフを切りかえる

1



2

黒レベル設定

DVD編

SRS TruSurround設定



本機は、SRS TruSurroundによって、バーチャル(疑似)サラウンド効果を楽しむことができます。設定方法は、上記の手順でSRS TruSurround設定を[オン]にします。

- SRS TruSurroundは、デジタル音声出力端子に接続した場合は働きません。
- SRS TruSurroundは、DTS・リニアPCM96kHzの音声には働きません。
- DVDによってはサラウンド効果の少ないものがあります。

この製品は、バーチャル技術として、SRS社のTruSurround方式 **TruSurround by SRS** を採用しています。

TruSurroundと(C)記号は、SRS Labs, Inc.の商標です。
TruSurround技術は、SRS Labs, Inc.からのライセンスに基づき製品化されています。

再生中に切りかえる [DVD編]

マークー設定 DVD CD

マークー機能を使って、指示した箇所より再生することができます。マークーは5個まで設定することができます。

準備：リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

マークーを設定する

1 再生中に を3回押す

2 で設定されていない1~5までの数字を選ぶ

3 を押す
●マークーをつけた箇所の時間が表示されます。

4 または を押す
●再生中画面に戻ります。

マークー設定した箇所から再生する

1 再生中に を3回押す

2 でマークーをつけた数字を選び、 を押す

- 設定されていなければ、"設定なし"と表示されます。
- 選択された箇所から再生が始まります。

DVD編
マークー設定



マークー設定を削除する

1 再生中に を3回押す

2 でマークーをつけた数字を選び を押す

- すべてのマークー設定を削除するには、 でACを選び、 を押します。

3 または を押す

- 再生中画面に戻ります。

ちょっと一言！



- 設定したマークーは電源をオフにするか、トレイを開けると削除されます。

再生中に切りかえる [DVD編]

画面表示の切りかえ DVD CD MP3

リモコンの表示ボタンを押してディスクについての情報を確認することができます。

再生情報の表示

準備：リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1

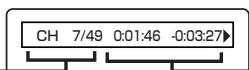
再生中に **□** を押す

- 画面上に情報が表示されます。
- 表示
□ をくり返し押すと、次の情報が表示されます。

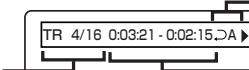
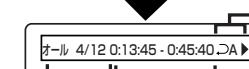
1



DVDの場合

- (1) CH (チャプター)  時間
- (2) TT (タイトル)  時間
- (3) ビットレート  リピート設定状態 レイヤ

音楽用CDの場合

- (1) TR (トラック)  時間 リピート設定状態
- (2) オール  時間 リピート設定状態

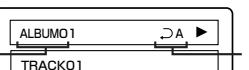
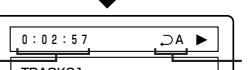
項目	表示内容
(1) CH	現チャプター番号/総チャプター数
時間	チャプター経過時間/チャプター残り時間
(2) TT	現タイトル番号/総タイトル数
時間	タイトル経過時間/タイトル残り時間
(3) ビットレート	画像の情報量 DVDに記録されている画像の情報量を示す値です。表示は目安です。
リピート	C:チャプター、T:タイトル、A B:A-B
レイヤ	L0/L1 2層ディスクを再生している時、現在再生しているレイヤ(層)を表示します。

クリアーボタン、または表示ボタンを4回押すと再生画面に戻ります。

項目	表示内容
(1) TR	現トラック番号/総トラック数
時間	トラック経過時間/トラック残り時間
(2) リピート	T:トラック、A:アルバム、D:ディスク
オール	現トラック番号/総トラック数
時間	ディスク経過時間/ディスク残り時間
リピート	T:トラック、A:アルバム、D:ディスク

クリアーボタン、または表示ボタンを3回押すと再生画面に戻ります。

MP3の場合

- (1) アルバム名  リピート設定状態
- (2) 時間  リピート設定状態

画面表示中はトラックサーチを行うことはできません。
クリアーボタン、または表示ボタンを2回押すと再生中画面に戻ります

DVD編

画面表示の切りかえ

設定をかえる(セットアップ) [DVD編]

設定一覧 (出荷設定)

便利にお使いいただくために設定しておける内容と、工場出荷時の設定を一覧表にしています。

- ワイドテレビとの接続や、オーディオアンプとのデジタル接続時に設定を変える必要があります。詳しくは各ページをご参照ください。

メニュー項目	設定項目(□は工場出荷設定)	設定内容	
1. 言語設定 ➡ 97~100ページ	音声言語	オリジナル 日本語 英語	スピーカーから聞こえる音声言語の種類を設定
	字幕言語	オフ 日本語 英語	テレビに表示される字幕言語の種類を設定
	ディスクメニュー言語	オリジナル 日本語 英語	ディスクメニューなど画面表示される言語の種類を設定
	画面表示言語	日本語 English	設定画面の言語やテレビ画面に表示される“再生”などの言語の設定
2. 映像設定 ➡ 101~103ページ	TV画面モード	4:3レターボックス 4:3パンスキャン 16:9ワイド	接続するテレビのタイプに合わせて設定
	表示パネル	明るい 暗い オート	本体表示パネルの照度設定
	アングルアイコン	オン オフ	アングルアイコン (□) の画面表示有無の設定
	オートパワーオフ	オン オフ	静止または停止状態で35分間入力がない場合、電源「切」にするか設定
	背景色	ブルー グレー	設定画面の背景色設定
3. 音声設定 (デジタル出力) ➡ 104~105ページ	DRC	オフ オン	音量範囲をコントロールするか設定
	ドルビーデジタル	オン オフ	デジタル音声出力端子から出る音声信号の種類を設定
	DTS	オフ オン	
	ダウンサンプリング	オート 48kHz 96kHz	96kHzのPCMで録音された音声信号を48kHzに変換するか設定
4. パレンタル設定 (視聴制限) ➡ 106~107ページ	パレンタルレベル	オール 8~1	DVDソフトの視聴制限のレベルを設定
	パスワード変更	4桁のパスワードを入力	パスワードの設定・変更



- 設定を変更すると、その内容は電源を切った状態でも保持されます。
- 停止状態でないと、セットアップ機能は利用できません。
- メニュー画面付きDVDを再生したときは、ディスクメニューでの設定が優先されることがあります。
[➡ 80ページ]

設定をかえる(セットアップ) [DVD編]

言語設定

再生中の場合、 を押します。

準備：リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1

セットアップ
 を押す

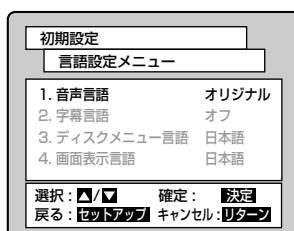
- セッタップ画面が表示されます。



2

 を押して"言語"を選択し、
決定 を押す

- セッタップ画面が表示されます。



- 手順2、3で1つ前の階層のメニューに戻る場合は、 を押します。



1

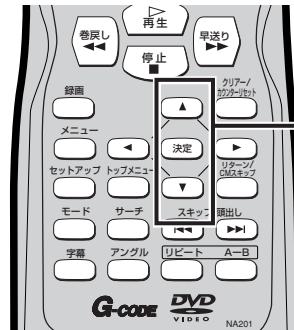
DVD編

言語設定

設定をかえる(セットアップ) [DVD編]

3

▲ / ▼を押して選択したい項目を選び、**決定**を押す

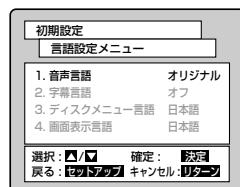


3

音声言語 (初期設定: オリジナル)

再生ディスクの言語(音声)を選択します。

* オリジナル: ディスクのオリジナル言語(音声)となります。



決定



DVD編

言語設定

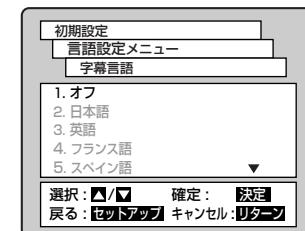
字幕言語 (初期設定: オフ)

再生ディスクの言語(字幕)を選択します。

* オフ: 字幕なしとなります。



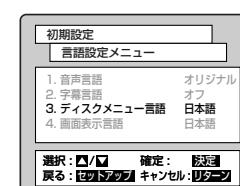
決定



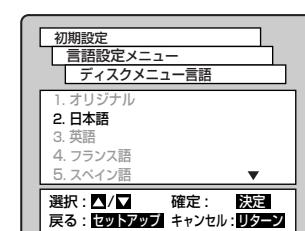
ディスクメニュー言語 (初期設定: 日本語)

ディスクメニューの表示言語を選択します。

* オリジナル: ディスクのオリジナルディスクメニューとなります。

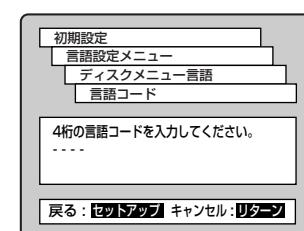


決定



ディスクメニュー言語に入っていない言語を選ぶ場合

“その他”を選択し、言語コード設定画面を表示させ**決定**を押します。100ページのリストを参照しながら数字ボタンを押して希望する言語コードを入力します。



設定をかえる(セットアップ) [DVD編]

画面表示言語 (初期設定:日本語)
本機の設定画面や画面表示の言語を選択します。

**4**

セットアップ
□ を押す

- 設定を完了し、通常の画面が表示されます。

**4**

DVD編
言語設定

ちょっと一言!



- 一部のディスクでは音声と字幕の言語設定が利用できませんので、音声ボタンと字幕ボタンを使います。
詳しい説明は85、86ページにあります。

設定をかえる(セットアップ) [DVD編]

言語コード一覧表

言語名	言語コード
アファル語	4747
アブバジア語	4748
アフリカーンス語	4752
アムハラ語	4759
アラビア語	4764
アッサム語	4765
アイマラ語	4771
アゼルバイジャン語	4772
バジキール語	4847
ベラルーシ語	4851
ブルガリア語	4853
ビハーリー語	4854
ビスマラク語	4855
ベンガル語、バングラ語	4860
チベット語	4861
ブルトン語	4864
カタロニア語	4947
コルシカ語	4961
チェコ語	4965
ウェールズ語	4971
デンマーク語(DAN)	5047
ドイツ語※	5051
ブータン語	5072
ギリシャ語(GRE)	5158
英語※	5160
エスペラント語	5161
スペイン語※	5165
エストニア語	5166
バスク語	5167
ペルシャ語	5247
フィンランド語(FIN)	5255
フィジー語	5256
フェロー語	5261
フランス語※	5264
フリジア語	5271
アイルランド語(IRI)	5347
スコットランドゲール語	5350
ガルシア語	5358
グラナダ語	5360
グジャラート語	5367
ハウサ語	5447
ヒンディー語	5455
クロアチア語	5464
ハンガリー語(HUN)	5467
アルメニア語	5471

言語名	言語コード
国際語	5547
国際語	5551
イヌピック語	5557
インドネシア語	5560
アイスランド語(ICE)	5565
イタリア語※	5566
ヘブライ語	5569
日本語※	5647
イディッシュ語	5655
ジャワ語	5669
グルジア語	5747
カザフ語	5757
グリーンランド語	5758
カンボジア語	5759
カンナダ語	5760
韓国語※	5761
カシミール語	5765
クルド語	5767
キルギス語	5771
ラテン語	5847
リンガラ語	5860
ラオス語	5861
リトアニア語	5866
ラトビア語、レット語	5868
マダガスカル語	5953
マオリ語	5955
マケドニア語	5957
マラヤーラム語	5958
モンゴル語	5960
モルダビア語	5961
マラータ語	5964
マレー語	5965
マルタ語	5966
ミャンマー語	5971
ナウル語	6047
ネパール語	6051
オランダ語※	6058
ノルウェー語(NOR)	6061
プロバンス語	6149
アフアン語(オロモ語)	6159
オリヤー語	6164
パンジャブ語	6247
ポーランド語	6258
パシュトー語	6265
ポルトガル語(POR)	6266

言語名	言語コード
ケチュア語	6367
ラエティ=ロマン語	6459
キルンディ語	6460
ルーマニア語(RUM)	6461
ロシア語※	6467
キニヤルワンダ語	6469
サンスクリット語	6547
シンド語	6550
サンゴ語	6553
セルビアクロアチア語	6554
シンハラ語	6555
スロバキア語	6557
スロベニア語	6558
サモア語	6559
ショナ語	6560
ソマリ語	6561
アルバニア語	6563
セルビア語	6564
シスワティ語	6565
セストゥ語	6566
スンダ語	6567
スウェーデン語(SWE)	6568
スワヒリ語	6569
タミール語	6647
テルグ語	6651
タジク語	6653
タイ語	6654
ティグリニヤ語	6655
トゥルクメン語	6657
タガログ語	6658
セツワナ語	6660
トンガ語	6661
トルコ語(TUR)	6664
ツォンガ語	6665
タタール語	6666
トウィ語	6669
ウクライナ語	6757
ウルドゥ語	6764
ウズベク語	6772
ベトナム語	6855
ボラビュク語	6861
ウォロフ語	6961
コーパ語	7054
ヨルバ語	7161
中国語※	7254
ズルー語	7267

*は画面上にそのまま表示されます。また、()で示されている言語は
()通り、それ以外の言語は“——”で表示されます。

設定をかえる(セットアップ) [DVD編]

映像設定

再生中の場合、 を押します。

準備：リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1

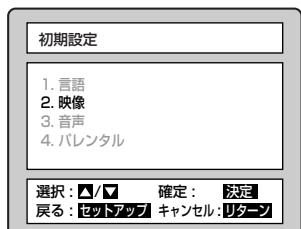
セットアップ
 を押す

- セットアップ画面が表示されます。



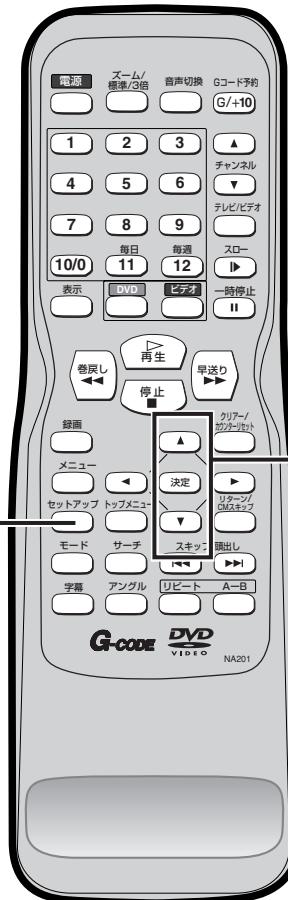
2

 /  を押して"映像"を選び、
決定 を押す



- 手順2、3で1つ前の階層のメニューに戻る場合は、 を押します。

1



2

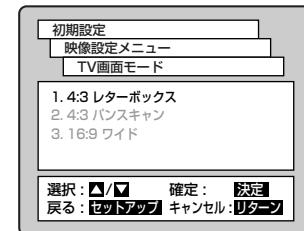
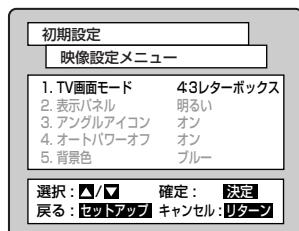
DVD編
映像設定

設定をかえる(セットアップ) [DVD編]

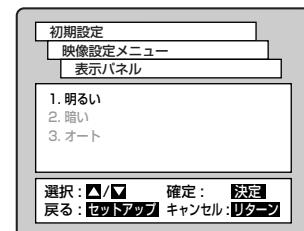
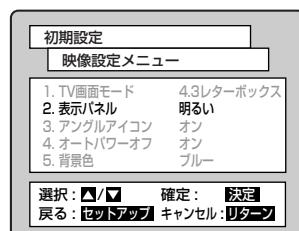
3

▲/▼を押してそれぞれの項目
を選び、決定を押す

TV画面モード (初期設定: 4:3 レターボックス)
 4:3 レターボックス: 上下に黒い帯つきの画面
 4:3 パンスキャン: 左右をカットした画面
 16:9ワイド: ワイド画面テレビに接続されている場合、自動的に横長の画面になります。



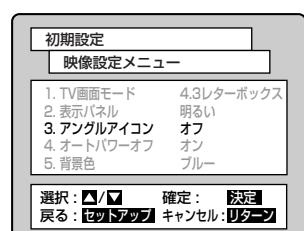
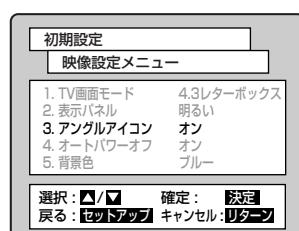
表示パネル (初期設定: 明るい)
 本機表示パネルの表示輝度を調整します。
 * オート: 再生中のみ暗転します。



DVD編

映像設定

アングルアイコン (初期設定: オン)
 画面上にアングルアイコンを表示／
 非表示します。



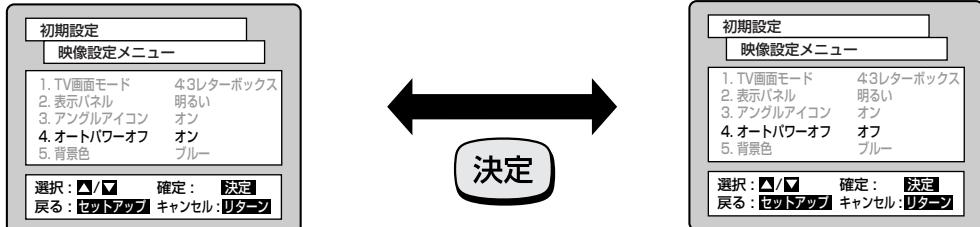
ちょっと一言!



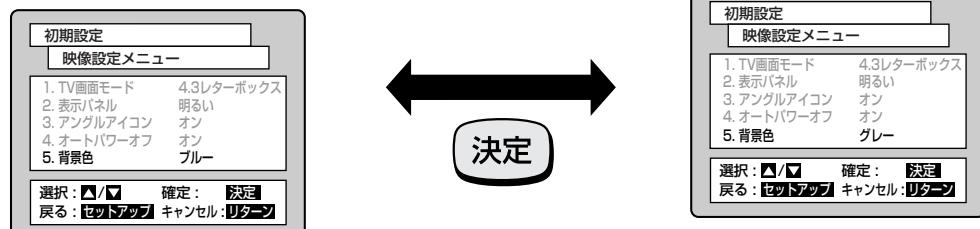
• DVDによっては、TV画面モードで設定したモードとは違う画面になることがあります。

設定をかえる(セットアップ) [DVD編]

オートパワーオフ (初期設定: オン)
静止または停止状態が35分間続くと、電源が自動的に切れるように設定できます。



背景色 (初期設定: ブルー)
ブルーまたはグレーを選びます。

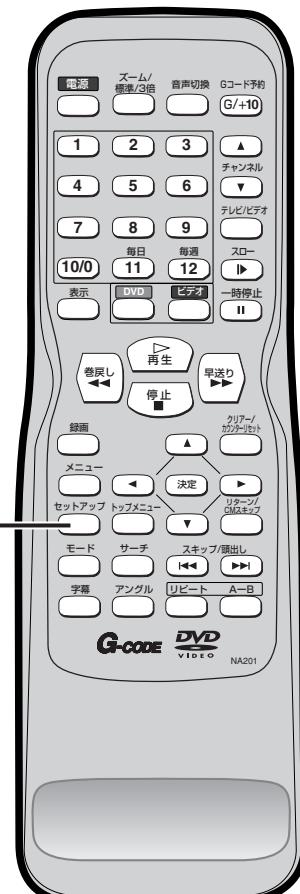


4

セットアップ
 を押す

- 設定を完了し、通常の画面が表示されます。

4



DVD編
映像設定

設定をかえる(セットアップ) [DVD編]

音声設定

再生中の場合、 を押します。

準備：リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1

セットアップ
 を押す

- セットアップ画面が表示されます。



2

 /  を押して"音声"を選び、
決定  を押す



- 手順2、3で1つ前の階層のメニューに戻る場合は、 を押します。

1



2
3

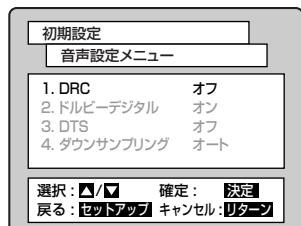
3

 /  を押して項目を選び、
決定  を押す

DRC (初期設定: オフ)

オン：再生時に音声の強弱の幅（ダイナミックレンジ）
を調整します。

- この機能は音量範囲をコントロールするものです。
音量範囲を圧縮することにより夜間の出力を抑制するだけでなく低音部の音量を上げることもできます。
- ただし、この機能はドルビーデジタルで録音した音声の場合のみ有効です。

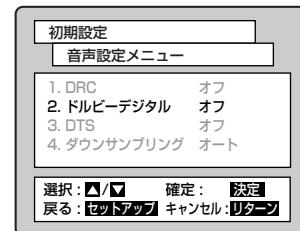
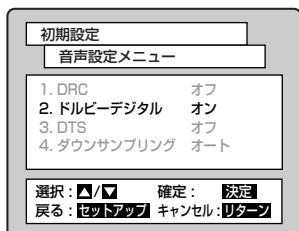


設定をかえる(セットアップ) [DVD編]

ドルビーデジタル (初期設定: オン)

オン: ドルビーデジタルデコーダーを搭載したアンプと接続したときに選びます。

オフ: ドルビーデジタルに対応しないアンプと接続したときに選びます。



DTS (初期設定: オフ)

オン: DTSデコーダーを搭載したアンプと接続したときに選びます。

オフ: DTSに対応しないアンプと接続したときに選びます。このとき、DTS音声は出力されません。

DTSデコーダを搭載したアンプと接続している場合、オフの設定はDVDにのみ有効です。DTS対応のCDを再生すると、オン/オフの設定に関わらず、DTS音声になります。



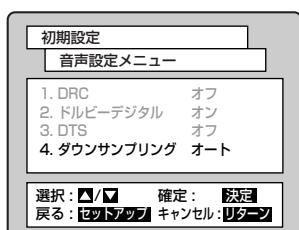
ダウンサンプリング (初期設定: オート)

96kHzのPCMで録音された音声信号を48kHzに変換する/しないを設定します。また、96kHzの高音質で楽しむためには96kHzに対応したアンプに接続する必要があります。

オート: 通常はオートを選びます。“オート”に設定した場合、ディスクのコピーガード機能がはたらいていている時、96kHzで録音された音は、デジタル出力で48kHzに変換して出力されます。

48kHz: 96kHzに対応していないアンプまたはデコーダーと接続したときに選びます。

96kHz: 96kHzに対応のアンプまたはデコーダーと接続したときに選びます。“96kHz”に設定した場合、ディスクのコピーガード機能がはたらいている時、96kHzで録音された音はデジタル出力されません。(無音となります)

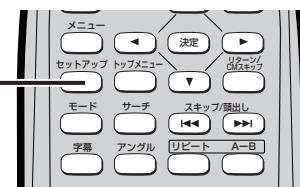


4

セットアップ を押す

- 設定を完了し、通常の画面が表示されます。

4



ちょっと一言!



- メニュー画面付きDVDディスクを再生したときは、ディスクメニューでも設定が必要となることがあります。

設定をかえる(セットアップ) [DVD編]

パレンタル設定 (視聴制限)

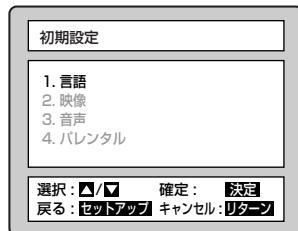
再生中の場合、 を押します。

準備：リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1

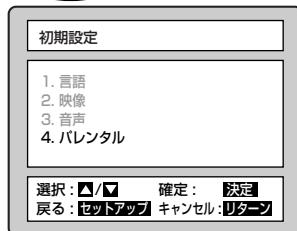
セットアップ
 を押す

- セットアップ画面が表示されます。



2

 /  押して"パレンタル"を選び、 を押す

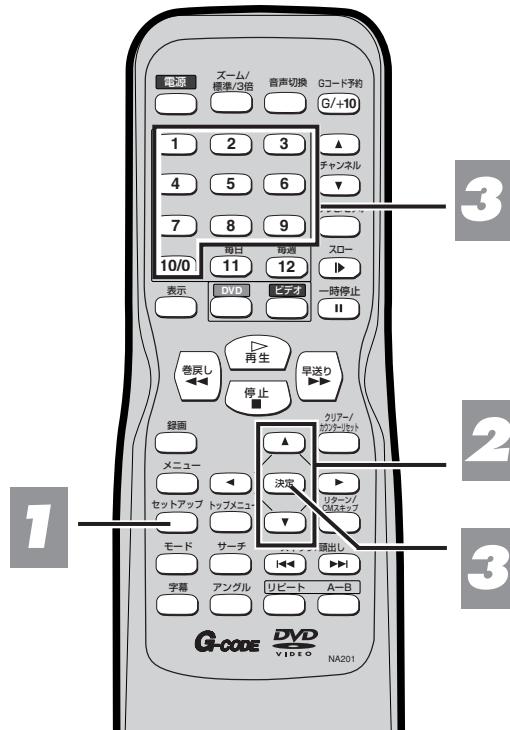
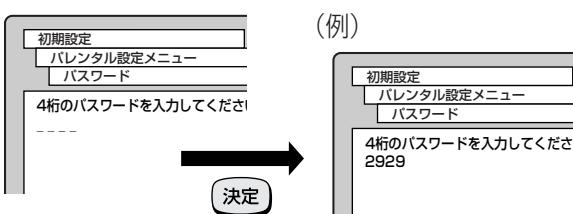


- 手順2～4で1つ前の階層のメニューに戻る場合は、 を押します。

3

数字ボタンを押して4桁のパスワードを入力し、 を押す

- 最初に設定をするとき、任意の4桁の数字を入力します。この数字は次回からパスワードとして使用されます。忘れないようにご注意ください。
- パスワードを入力して、パレンタルレベルとパスワード設定を変更することができます。
- パスワード変更を選択した場合、数字ボタンで4桁のパスワードを入力し、 を押します。
- 「4737」をパスワードにすることはできません。



ちょっと一言！ パレンタル(視聴制限)について
お子さんが誤ってDVDプレーヤーを操作できないようにするための機能です。

ディスクによって、子供に見せたくないシーンをカットしたり、再生できなくなるなど、視聴規制レベルが設定されているものがあります。本機では子供が設定を変えることのないように、パスワードで設定を保護することができます。

本機はディスクにパレンタルコードが記録してあればパレンタルロックをかけることができます。パレンタルロック対応のディスクを再生したとき、暴力シーン等、子供には見せたくない部分を飛ばして見ることができます。選んだ規制レベルより上のレベルのディスクは、パレンタルロックを解除しないかぎり、再生できません。

設定をかえる(セットアップ) [DVD編]

4

▲ / ▼ 押して項目を選び、決定
を押す

パレンタルレベルを選択した場合

▲ / ▼ を押してオールまたは8から1ま

での項目を選び、決定を押します。

(オール)

パレンタルロックをオフ状態にします。

(レベル8)

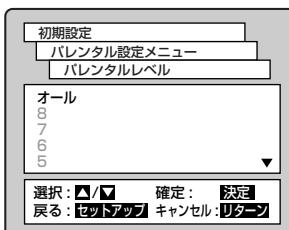
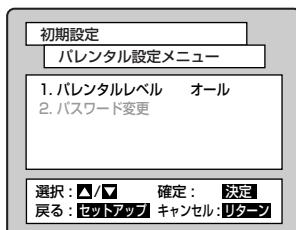
どのグレードのDVDソフトウェア（成人、一般、子供）でも再生できます。

(レベル7から2)

一般用と子供向けのDVDソフトウェアのみ再生できます。

(レベル1)

子供用のDVDソフトウェアのみ再生できます。成人向け、一般用のソフトウェアは利用できません。



5



5

セットアップ
□ を押す

- 設定を完了し、通常の画面が表示されます。

ちょっと一言!



- 設定した方法で、パレンタルロック機能が作動するか確認してください。
- パスワードを忘れないように、どこかに書きとめておいてください。



パスワードを忘れたとき

106ページ手順3で以下の操作をおこなって下さい。

※ディスクが作動しているときはディスクを停止し、リモコンの[4]、[7]、[3]、[7]の順にボタンを押すと、すでに入力されていたパスワードが解除されます。

DVD編

パレンタル設定（視聴制限）

故障かな？と思ったときは…

ここをお調べください

この取扱説明書にそって操作しても正常に働かないときは、下記を参照しながら点検してください。
点検されても直らないときは、お買上げの販売店にお問い合わせください。

	症 状	原 因	処 置	参照ページ
共 通	電源が入らない	※電源プラグがはずれている。 ※停電で電源が切れている。	●電源プラグをコンセントにしっかりと差し込む。 ●安全保護装置が働いています。このときは、一度電源プラグをコンセントから抜き、再びコンセントに差し込んで電源を入れてください。	— —
	リモコンで操作できない	※ リモコン操作切換ボタンを押していない。 ※リモコンが本機の受光部に向いていない。 ※リモコンと本機が離れすぎている。 ※リモコンと本機の受光部の間に障害物がある。 ※リモコンの電池が消耗している。	●ビデオの操作をする場合はビデオボタン DVDの操作をする場合はDVDボタンを 押してください。 ●リモコンを本機の受光部に向ける。 ●7m以内の所で操作する。 ●障害物を取り除く。 ●電池を交換する。	27 18 18 — 18
	ステレオ音声にならない	※ 音声モードが左、右、モノラルのいずれかになっている。	●音声モードをステレオに切換える。	62
ビ デ オ 部	ビデオの操作ができない。	※ DVDランプが点灯している。 ※ 録画予約されている。	●本機のDVD/ビデオボタン、またはリモコンのビデオボタンを押し、ビデオランプを点灯させてください。 ●本機のタイマーセットボタンを押し予約スタンバイを解除する。	27 54
	テレビの番組が映らない。	※ アンテナ線がはずれている。 ※ 受信チャンネルが設定されていない。 ※ テレビの入力切換えが「ビデオ」になっていない。 ※ テレビ放送の電波が弱い。 ※ テレビのチャンネルがビデオ用に正しく調整されていない。	●アンテナ線を正しくつなぐ。 ●受信チャンネルを設定する。 ●テレビの切換えを「ビデオ」に設定する。 ●電波が弱い地域では、本機を接続すると映りが悪くなることがあります。このようなときは販売店にご相談ください。 ●テレビのチャンネルをビデオ用の1CHまたは2CHにセットする。調整のしかたはテレビの取扱説明書をごらんください。	20-21 32-39 40 21 22
	録画予約ができない。	※ 時計合わせが正確に行なわれていない。 ※ 録画予約が正しくセットされていない。 ※ ビデオテープが入っていない。 ※ ビデオテープのツメが折れている。 ※ 停電があった。	●時計合わせを正確に行なう。 ●録画予約を正しくセットする。 ●ビデオテープを入れる。 ●ツメの場所にセロハンテープを貼る。 ●電源を入れ、時計合わせを正確に行ない、録画予約をやり直す。	30 49 45 9 30、49
	録画ができない。	※ ビデオテープのツメが折れている。	●ツメの場所にセロハンテープを貼る。	9
	再生の画面がきれいに映らない。	※ テレビチャンネルが正しくセットされていない。	●テレビのチャンネルをビデオ用の1CHまたは2CHにセットする。	22
	再生画像にノイズが出る。	※ テレビの画面調整が正しくない。 ※ ビデオヘッドが汚れている。	●テレビの画面調整をする。 ●ヘッドクリーニングが必要なので、近くの販売店に相談する。	— 9
	再生画像、音声がない。	※ テレビの入力切換などがテレビになっている。 ※ AV接続コードの映像/音声が逆になっている。 ※ AV接続コードが外れている。	●テレビの入力切換などをビデオにしてください。 ●AV接続コードの映像/音声を正しく接続してください。 ●AV接続コードを端子の根元までキッカリと差し込んでください。	— 22 22
	再生画像の一部にノイズが出る。	※ トラッキングの調整が合っていない。 ※ 別のビデオで録画したカセットテープを再生している。 ※ 傷んだテープを使用している。	●見やすい画像になるように、ビデオ本体のチャンネルボタンで調整する。 ●このテープのご使用はおひかえください。	8 9
	カセットテープを入れた直後、カセットテープができきた。	※ テープを保護するための安全機構が働いた。 ※ 本体内部に異物が混入した。	●一度カセットテープを取出してから、再度カセットテープをまっすぐに入れ直してください。 ●異物の取り出しが必要です。異物を確認し、お近くの販売店や弊社サービスセンターにご相談ください。	— 裏表紙
	再生音声は出るが、再生画像がブルー色またはノイズ画像になる。	※ ビデオヘッドが汚れている。	●ヘッドクリーニングが必要です。クリーニングテープ（市販品）でヘッドクリーニングを行なってください。	9
	録画スタート時やつなぎ録りの時、虹色のシマがテレビ側に映る。	※ 本機の機構的な現象です。	●本機はFEヘッド（フライングイレースヘッド）が搭載されていないため、本症状は改善できません。	—
	テープが巻き付いた。	※ 結露によりテープがビデオヘッドに貼り付き、からまったものです。	●お近くの販売店や弊社サービスセンターにご相談ください。	裏表紙

ここをお調べください

故障かな？

故障かな？と思ったときは…

症 状	原 因	処 置	参照ページ
DVDの操作ができない。	※ビデオランプが点灯している	●本機のDVD/ビデオボタン、またはリモコンのDVDボタンを押し、DVDランプを点灯させてください。	27
D V D 部	画像が出ない。	※映像接続コードがはずれている ※違う種類のディスクが入っている ※コピーガード機能が働いている ※ビデオランプが点灯している	●映像接続コードをしっかりと接続する ●DVD（リージョン番号2、ALL）、音楽用CD、MP3ファイルで記録されたディスク以外のものが入っていないか確認する ●本機とテレビを直接接続する ●本機のDVD/ビデオボタン、またはリモコンのDVDボタンを押し、DVDランプを点灯させてください。 22-23 12 24 27
	再生が始まらない。	※結露が発生している ※ディスクが入っていない ※ディスクが裏返しに入っている ※ディスクが汚れている ※パレンタル設定（視聴制限）が有効になっている	●電源「入」のまま、しばらく放置する ●ディスクを入れる ●ディスクのラベル面を上にして、正しく入れ直す ●ディスクを清掃する ●パレンタル設定を解除するか、規制レベルを変更する 9 69 69 8 106-107
	音声が出ない。	※音声接続コードがはずれている ※音声出力の選択が正しくない ※音声接続をしている機器の電源が入っていない ※音声接続をしている機器の入力切り換えが正しくない ※DTS音声が出力されている	●音声接続コードをしっかりと接続する ●音声出力の選択を正しく行なう ●音声接続をしている機器の電源を入れる ●音声接続をしている機器の入力切り換えを正しく行なう ●DTS音声はアナログ音声端子からは出力されません 22-23 104-105 — — 22-23、26
	映像が乱れる。	※コピーガード機能が働いている ※早送り、早戻しをした直後である ※携帯電話など電波を発生する機器を近くで使用している	●本機とテレビを直接接続する ●画像が多少乱れることがありますか、故障ではありません ●本機から離して使用する 24 — 11、44
	セットアップで選んだ音声言語、字幕言語にならない	※DVDディスクにセットアップで選んだ音声言語、字幕言語が記録されていない	●DVDディスクにその音声言語や字幕言語が記録されているか確認する 85-86
	アングルを変えて見ることができない	※DVDディスクに複数のアングルが記録されていない	●DVDディスクに複数のアングルが記録されているか確認する 87
	音声言語、字幕言語の切り換えができない	※DVDディスクに複数の音声言語、字幕言語が記録されていない	●DVDディスクにその音声言語や字幕言語が記録されているか確認する 85-86
	テレビ画面に“”が表示され、操作できない	※本機またはディスクがその操作を禁止しています	●故障ではありません 70
	再生中に画像が動かなくなる	※ディスクがDVDディスクの仕様を満たしていない ※ディスクが汚れている ※ディスクにキズがある ※2層ディスクが1層から2層に切り換わった	●停止ボタンを押してから、再生ボタンを押してみる ●ディスクを清掃する ●電源プラグをコンセントから抜き再度接続して再生する ●映像がとまることがありますか、故障ではありません — 8 — —
	DVDランプからビデオランプに勝手に切り換わった	※停止状態で35分経過すると、自動的にDVDの電源が切れる	●本体のDVD/ビデオボタン、またはリモコンのDVDボタンを押し、DVDランプを点灯させる 27
	“ディスクエラー：再生可能なディスクを挿入してください。ディスクを取り出してください。”と画面表示される	※再生できないディスクが入っている ※ディスクが汚れている ※ディスクが裏返しに入っている ※ディスクが入っていない ※ディスクにキズがある	●再生できるディスクを入れる ●ディスクを清掃する ●ディスクのラベル面を上にして正しく入れ直す ●再生できるディスクを入れる ●キズのないディスクと取り換えて再生する 12 8 69 12 8
	“リージョンエラー：この地域での再生は禁止されています。ディスクを取り出してください。”と画面表示される	※リージョン番号「2」以外のディスクが入っている	●リージョン番号「2」または「ALL」のディスクを入れる 12
	“パレンタルエラー：現在のパレンタル設定では再生が制限されています。ディスクを取り出してください。”と画面表示される	※パレンタル設定が有効になっている	●パレンタル設定を変更する 106-107

ちょっと一言！



- 機能によっては一部の操作状態で利用できないことがありますか、これは故障ではありません。正しい操作方法については、本文の説明をよくお読みください。
- ディスクにより音量が異なる事がありますが、ディスクの記録方式の違いによるもので故障ではありません。

ここをお調べください

故障かな？

その他

用語の解説

用語	説明
トラッキング	ビデオテープ再生中に画面に出たノイズを少なくし、きれいな再生画像になるように調節することです。
Gコード予約	新聞・雑誌等のテレビ番組表に載っている最大8ケタの数字を使って、簡単に録画予約することができます。
VHF放送とUHF放送	VHF放送は1~12チャンネル、UHF放送は13~62チャンネルでご覧になります。
NTSC方式	National Television System Committeeの略で、主に日本やアメリカで使われているテレビの信号方式です。
D1映像出力端子 (D端子)	デジタル放送に対応したテレビなどの機器に装備されている映像信号です。D映像入力端子やコンポーネント映像入力(Y、P _B /C _B 、P _R /C _R)端子でテレビと接続することにより、よりきれいな映像が楽しめます。
DRC	音声の強弱の幅(ダイナミックレンジ)を調節します。DRCオン/オフを切り換えることによって、テレビの会話などが聞きづらいときや、深夜に映画を見るようなときに効果があります。
DTS	Digital Theater Systemの略です。デジタルシアターシステムズ社が開発したデジタル音声システムです。音声6chを使って、正確な音場定位と臨場感のある音響効果が得られます。DTS対応プロセッサやアンプとの接続で映画館のような音声が楽しめます。ドルビーデジタルとは異なるサラウンドシステムです。
MP3	MP3ファイル形式で圧縮された音楽データが記録されたCD-ROM、CD-R、またはCD-RWディスクを再生することができます。
MPEG	Moving Picture Experts Groupの略でエムペグと読みます。これは動画音声圧縮方法の国際標準です。DVDの映像はこの方式で記録されています。
拡張子	OSやアプリケーションソフトで管理されているファイルの種類を表す文字符号です。ピリオドと3文字のアルファベットで構成されています。
黒レベル	暗部の階調を補正し、暗いシーンでも見やすくする機能です。
コンポーネント映像出力	Y/C _B /C _R の3つの信号からなり、コンポーネント入力付きのテレビと接続することにより、よりきれいな映像が楽しめます。
視聴制限 (パレンタルレベル)	ディスクの中には、ディスクを見るための規制レベルが設定されているものがあります。ディスクを再生したときの規制レベルを本機は設定することができます。
初期設定	本機でディスクを再生して楽しむための、映像出力設定や視聴制限(パレンタルレベル)などを設定します。
ズーム	テレビ画面で見ている映像の一部を、拡大表示する機能です。
タイトル	DVDビデオディスクに複数の映画が入っているときなど、各映画の題名(タイトル)などをいいます。
チャプター	タイトルの中にある章をチャプターと言います。

その他

用語の解説

用語	説明
ディスクメニュー	DVDビデオディスクに記録されているメニューで、字幕の言語や吹き替え音声などを選ぶことができます。
ダイナミックレンジ	ディスクに記録されている音声レベルの最大値と最小値の差異のことです。デシベル (dB) 単位で測定されます。ダイナミックレンジを圧縮する（オーディオDRC）と、最小の信号レベルが上がり、最大の信号レベルが下がります。これにより、破裂音のような強い音声信号が低減される一方、人の声などの低いレベルの音声信号がはっきりと聞こえるようになります。
ドルビーデジタル (5.1ch)	ドルビー社が開発した立体音響効果のことです。最大5.1chの独立したマルチチャンネルオーディオシステムです。このシステムは、映画館にサラウンドシステムとして採用されているドルビーデジタルと同一のシステムです。ドルビーデジタルを楽しむには、本機のデジタル出力端子とドルビーデジタル対応アンプやデコーダーのデジタル入力端子を接続することが必要です。
トップメニュー	DVDビデオディスクで、再生するチャプターや字幕の言語などを選ぶメニューのことです。トップメニューを「タイトル」と呼ぶものもあります。
トラック	音楽用CDの各曲をトラックと言います。
4:3パンスキヤン	4:3のテレビと本機を接続しワイド (16:9) ディスクを再生したときに、再生画像の左右をカットし4:3のサイズにする機能です。 
光デジタル音声出力	音声は通常、電気信号に変えてDVDからアンプなどの他の機器に伝達しますが、これをデジタル信号に変えて、光ファイバーで伝達できるようにしたもののが光デジタル音声出力です。
ピックアップレンズ	ディスクに記録されている信号を、光学的に読み取る部分のことです。
ビットレート	ディスクに記録された映像・音声のデータを1秒間に読み込む量をあらわします。
マルチアングル	同じ画像を角度を変えて撮影したものを、一枚のディスクに収録し、アングルを変えて再生画像を楽しめます。
リジューム	ディスクの再生中に一度停止すると、停止した位置を本機がメモリーし、停止した位置から続けて再生することができる機能です。
リニアPCM	Pulse Code Modulationの略でデジタル音声のことをいいます。リニアPCMとは圧縮していないPCM信号です。CDの音声と同じ方式ですが、サンプリング周波数が48kHzや96kHzで記録されており、CDよりも高音質の音声が楽しめます
リニアPCM音声	音楽用CDに用いられている信号記録方式です。
リージョン番号 (再生可能地域番号)	DVDは、各国に合わせて再生できるソフトが決められています。その再生できるディスクの番号をリージョン番号といいます。
4:3レターBOX	4:3のテレビと本機を接続しワイド (16:9) ディスクを再生したとき、上下に黒い帯のある画像で再生される機能です。 

その他

索引

英数字

A-Bリピート再生	77
BSデジタル放送の予約	60
CMスキップ	66
CS放送の予約	60
DTS	26, 105
DVDディスク	12, 13
DVDビデオディスク	12, 13
MP3ディスク再生	89
S映像出力	23
4:3 パンスキャン	101-103
4:3 レターボックス	101-103
16:9 ワイド	101-103

あ行

頭出し	63
アングルの変更	87
一時停止 [ビデオ]	44
一時停止[DVD]	73
お手入れ	10
音声(言語)の変更	85
音声多重放送	62
音楽用CD	12

か行

画面表示の切り換え	95
乾電池	18
繰り返し再生	76
結露	9
言語コード一覧表	100
言語設定	97
故障かな?と思ったときは	108
コマ送り再生	74
コンポーネント	24

さ行

再生[ビデオ]	40
再生[DVD]	69
(希望するタイムカウントからの再生)	83
(希望するチャプターまたは タイトルからの再生)	82
(希望するトラックからの再生)	84
サーチ[ビデオ]	42
サーチ[DVD]	82-84
サテライト予約	60
時刻設定	30
視聴制限	106
字幕(言語)の変更	86
仕様	114
ズーム再生	88
スロー再生[ビデオ]	41
スロー再生[DVD]	75
静止画[ビデオ]	44
静止画[DVD]	73
接続	
(アンテナ線のつなぎ方)	20, 21
(テレビとの接続)	22-24
(アナログオーディオ機器との接続)	24
(デジタル入力端子付きアンプとの接続)	25
(ドリビーデジタルまたはDTS対応ア ンプやデコーダーとの接続)	26
設定一覧[DVD]	96

索引

その他

索引

た行

タイトル	13, 80
タイトルメニュー	81
ダビング	11, 67
チャプター	82
チャンネル設定	
(自動チャンネルの設定)	32
(受信チャンネル一覧表)	34
(不要なチャンネルの削除 (スキップ)とチャンネル復帰)	36
(チャンネル設定変更)	38
(チャンネル表示設定画面について)	39
ディスクメニュー	80
テープポジション	65
トラッキング調整	8
トラック	84
ドライブデジタル	26, 105
トレイ	69

は行

早送り [ビデオ]	41
早送り [DVD]	71
早戻し [DVD]	71
パスワード	106
パレンタルレベル	107
ピクチャーセレクト	43
光デジタル	25, 26
ビデオカセットテープ	9
表示部	15
表示ボタンの使い方	64
プログラム再生	78

ま行

巻戻し [ビデオ]	41
-----------	----

ら行

ランダム再生	79
リージョン番号	12
リリューム機能	72
リピート再生	76
リモコン	18
留守録リターン	55
録画	
(テレビ番組の録画)	45
(ワンタッチタイマー録画)	48
録画予約	
(録画予約)	49
(Gコード予約)	52
(予約内容の確認)	54
(留守録リターン)	55
(予約延長設定)	56
(予約内容の修正・取り消し)	58
(サテライト予約)	60

索

引

その他

その他

仕 様

都合により製品の仕様、および外観の一部を予告なく変更することがあります。

ビ デ オ 部	テレビシステム	NTSC方式	
	ビデオヘッド	回転式4ヘッド	
	録画システム	回転2ヘッドヘリカルスキャン輝度信号FM方式、色信号低域変換直接記録方式VHS規格	
	音声トラック	ハイファイ音声トラック: 2チャンネル ノーマル音声トラック: 1チャンネル	
	使用テープ	1/2インチ(VHS)	
	テープ速度	「標準」: 33.4mm/秒、「3倍」: 11.1mm/秒	
	最大録画再生時間	「標準」: 2時間40分(T-160使用時) 「3倍」: 8時間(T-160使用時)	
	受信チャンネル	VHF: 1~12チャンネル、UHF: 13~62チャンネル、CATV: C13~C63チャンネル	
	受信方式	インターフェーリア方式	
	R F 変換器	内蔵VHF変換器	
D V D 部	変換器出力	VHF 1チャンネルまたは2チャンネル	
	タイマー表示	午前/午後12時間システム	
	形 式	DVDビデオ、音楽用CD	
	使用ディスク	音楽用CDディスク	
	出力信号方式	NTSCカラー方式	
端 子	周波数特性	DVD (リニア音声) 20Hz~22kHz (48kHzサンプリング周波数) 20Hz~44kHz (96kHzサンプリング周波数) 音楽用CD 20Hz~20kHz (JEITA)	
	信号対雑音比 (S/N比)	CD: 110dB (JEITA)	
	ダイナミックレンジ	DVD (リニア音声): 95dB、CD: 94dB (JEITA)	
	総合ひずみ率	CD: 0.003%	
	ワウ・フランジャー	測定限界 (±0.001% W PEAK) 以下	
電 気 的 的 仕 様	ビデオ部	アンテナ入力	VHF/UHF: F型コネクター (一軸)
		アンテナ出力	VHF/UHF: F型コネクター (一軸)
		映像入力	ピンジャック×2 (背面1、前面1)
		音声入力	ピンジャック×4 (背面2、前面2)
	ビデオ/DVD 共用部	映像出力	ピンジャック×1 (背面1)
		音声出力	ピンジャック×2 (背面2)
		S映像出力	ミニDIN 4pin (75Ω) (C) 0.286 V(p-p) (75Ω)
		コンポーネント映像出力	D1出力端子
		光デジタル音声出力	光コネクタ
		同軸デジタル音声出力	ピンジャックX1 0.5V(p-p) (75Ω)
		アナログ音声出力	ピンジャックX2 (背面2) 2V(rms) (47kΩ)
	映像出力インピーダンス	75Ω	
	映像出力レベル	1.0Vp-p	
	音声出力レベル	-6dBv (1kΩ)	
	映像入力レベル	0.5~2.0Vp-p	
	音声入力レベル	-10dBv	
	映像S/N比	45dB以上	
	音声S/N比	40dB以上	
	ハイファイ音声	周波数特性: 20~20.000Hz、ワウフランジャー: 0.05%WRMS以下 ダイナミックレンジ: 80dB以上	
その 他	電 源	AC100V/50Hz,60Hz	
	消費電力	約22.0W	
	停電保障	約1分	
	許容動作温度	5°C~40°C	
	許容湿度	80%以下	
	寸 法	435mm (幅) × 99mm (高さ) × 266mm (奥行)	
	質 量	約4.0kg	

その他

アフターサービスについて

1) 保証書（梱包箱に貼付けしてあります。）

保証書に販売店名と購入日（購入日を証明する納品書や領収書）がありませんと保証期間内でも万一故障がある場合に有償修理になることがあります。内容をご確認の上、本取扱説明書と共に大切に保管してください。

2) 保証期間はお買い求めの日から1年間です。

ビデオヘッド・各種ベルトなどの消耗部品については、業務用や特殊使用の場合、保証期間内でも「有料修理」となります。

3) アフターサービスのご依頼について

◆保証期間中、万一製品が故障してしまった場合

この取扱説明書の「故障かな?と思ったら」をよくお読みになり、点検を繰り返しても正常に作動しないときは、商品に保証書を添えて、販売店にご持参いただくか、または最寄りのサービスセンターまで梱包の上、ご送付ください。
(製品が破損しない様にご注意ください。) 保証書の記載内容に従って修理させていただきます。

◆保証期間を過ぎて製品が故障してしまった場合

販売店にご持参いただくか、または最寄りのサービスセンターまで運賃元払い（お客様ご負担）にて、下記枠内の内容を記載した用紙を添付し、ご送付ください。修理によって製品の機能を維持できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理をご依頼される際にご連絡いただきたい内容：

- ・ ご住所・ご氏名・電話番号
- ・ 故障または異常の内容
- ・ 製品名・製造番号・ご購入日

4) アフターサービスについてご不明な点は…

販売店、または最寄りのサービスセンター、営業所までお問い合わせください。

5) 補修用性能部品の最低保有期間

この製品の補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）は、製造打切後最低8年間保有しております。

ご購入メモ

■ご購入記録として下記内容をご記入ください。

（このビデオの製造番号は背面及び保証書に記載してあります。）

お買い上げ年/月/日	年 月 曜日
お買い上げ店名/住所	□
お買い上げ商品の型番	DV-100V
お買い上げ商品の製造番号	

愛情点検

●長年ご使用の製品の点検を！

（熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用的度合いにより部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。）



このような
症状は
ありませんか

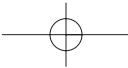
- 再生しても映像や音が出ない。
- 変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- 内部に水や異物が入った。
- 時計表示などに異常がある。
- テープを傷めた。
- その他の異常や故障がある。

ご使用
中止

このような時は、故障や事故防止のためスイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずして、必ずお買い求めの販売店にご連絡下さい。

アフターサービスについて・愛情点検

その他



お問い合わせについて

■本製品についてのご質問やその他ご不明な点は、下記お客様ご相談室までお問い合わせください。

【船井電機株式会社 お客様ご相談室】

☎ (072) 871-1110 FAX(072) 871-1199

■インターネットからもお問い合わせを受け付けております。

くわしくは、船井電機株式会社ホームページ (<http://www.funai.co.jp>) の「お客様ご相談室」をご覧ください。

■お問い合わせをいただく場合、下記内容をお知らせ下さい。

- お名前・ご住所・電話番号
- 製品型名・製造番号・ご購入日・ご購入店名

本製品についての取扱方法に関するご質問や故障の場合は、お買い上げの販売店または下記FUNAIサービスセンター や DXアンテナ営業所までお問い合わせください。

【船井サービス株式会社】

北海道サービスセンター ☎ 060-0061 北海道札幌市中央区南一条西10-4 南大通りビルアネックス1F

☎ (011) 281-0130 FAX (011) 281-0137

東北サービスセンター ☎ 984-0046 宮城県仙台市若林区二軒茶屋3-5 鶴原ビル1F

☎ (022) 299-1658 FAX (022) 299-1662

関東サービスセンター ☎ 192-0363 東京都八王子市別所1-18-10

☎ (0426) 79-5402 FAX (0426) 79-5406

中部サービスセンター ☎ 466-0064 愛知県名古屋市昭和区鶴舞3-4-3 富田ビル2F

☎ (052) 735-0440 FAX (052) 735-0441

近畿サービスセンター ☎ 577-0012 大阪府東大阪市長田東3-2-43 長田SKパークビル1F

☎ (06) 6746-3373 FAX (06) 6746-3374

中国/四国サービスセンター ☎ 720-2411 広島県福山市加茂町字芦原387-2 中国船井電機(株)内

☎ (084) 972-8387 FAX (084) 972-8114

九州サービスセンター ☎ 812-0014 福岡県福岡市博多区比恵町17-7 サンシティパーキングビル1F

☎ (092) 475-1252 FAX (092) 475-3227

■本製品についてのインターネットによる修理のご依頼や、付属品のオンラインショッピングは
(<http://www.funai.info>)をご覧ください。

【DXアンテナ株式会社】

東日本 営業本部 ☎ 160-0022 東京都新宿区新宿2丁目11番4号 長崎第1ビル5F

☎ (03) 3354-8452 FAX (03) 3354-8480

中部 営業本部 ☎ 465-0033 愛知県名古屋市名東区明ヶ丘117番地

☎ (052) 771-5106 FAX (052) 771-5179

近畿 営業本部 ☎ 532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島7丁目4番17号 新大阪上野東洋ビル8F

☎ (06) 6304-5651 FAX (06) 6304-5652

九州 営業本部 ☎ 815-0032 福岡県福岡市南区塩原2丁目9番21号

☎ (092) 541-0168 FAX (092) 512-4809

※ 所在地、電話番号は場合に依り変更する場合がございますので、ご了承ください。(2002年11月現在)

・札幌支店 TEL.(011)822-1251(代)	・サテライトオフィス宇都宮 TEL.(028)659-1100(代)	・岡崎営業所 TEL.(0564)27-1516(代)	・岡山営業所 TEL.(086)245-2948(代)
・東北支店 TEL.(022)243-2141(代)	・新潟営業所 TEL.(025)276-2166(代)	・三重営業所 TEL.(059)226-1643(代)	・高松統括営業所 TEL.(087)868-1222(代)
・郡山営業所 TEL.(024)921-7131(代)	・茨城営業所 TEL.(028)26-5341(代)	・金沢支店 TEL.(076)261-9988(代)	・松山営業所 TEL.(089)925-3826(代)
・東京西営業所 TEL.(03)3354-8451(代)	・千葉営業所 TEL.(043)253-1121(代)	・富山営業所 TEL.(076)422-7878(代)	・福岡営業所 TEL.(092)541-0168(代)
・東京ケーブル営業所 TEL.(03)3354-9812(代)	・横浜営業所 TEL.(045)651-2557(代)	・大阪営業所 TEL.(06)6304-5651(代)	・北九州営業所 TEL.(093)922-6556(代)
・東京東営業所 TEL.(03)3633-1411(代)	・静岡統括営業所 TEL.(054)281-0141(代)	・堺営業所 TEL.(072)278-5311(代)	・大分営業所 TEL.(097)558-7235(代)
・東京電設営業所 TEL.(03)3633-1430(代)	・浜松営業所 TEL.(053)461-6885(代)	・京都営業所 TEL.(075)382-6141(代)	・熊本営業所 TEL.(096)325-0711(代)
・多摩営業所 TEL.(042)770-2931(代)	・中部支店 TEL.(052)771-5106(代)	・神戸営業所 TEL.(078)974-7100(代)	・南九州営業所 TEL.(099)267-8211(代)
・埼玉営業所 TEL.(048)652-3311(代)	・サテライトオフィス松本 TEL.(0263)27-7801(代)	・広島支店 TEL.(082)237-5331(代)	・沖縄営業所 TEL.(098)874-6202(代)

販売元: **DXアンテナ株式会社** ☎ 652-0807 兵庫県神戸市兵庫区浜崎通2番15号

製造元: **船井電機株式会社** ☎ 574-0013 大阪府大東市中垣内7-7-1